

コリヤ英和!

中国語 Ver.2

User's Guide

ユーザーズガイド

for Windows

LOGOVISTA



-
- ・ 本マニュアルの内容の一部または全部を無断掲載することをお断りします。
 - ・ 本マニュアルの内容については、機能向上のため、予告なく変更することがあります。
 - ・ 本製品は優れた翻訳技術を備えた製品ですが、翻訳する原文によっては翻訳結果の内容が正確でない場合があります。あらかじめご了承ください。なお、ロゴヴィスタ(株)は本製品の翻訳結果の内容を保証するものではありません。翻訳結果につきましては、お客様の責任においてご使用ください。

© ロゴヴィスタ株式会社 1994-2007

LogoVista, コリヤ英和!、LogoVista 電子辞典はロゴヴィスタ株式会社の商標または登録商標です。

Microsoft, Windows は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

© Transwhiz engine

ロジカルテック株式会社 LT-CAT'S EYE PRO エンジンを搭載しています。

Readiris 9.06 Pro © 1989-2007 Image Recognition Integrated Systems SA All rights reserved

その他の会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

CONTENTS

Chapter1 コリヤ英和!中国語 V2 の翻訳機能	1
1.コリヤ英和!中国語 V2 の翻訳エンジンについて.....	2
翻訳エンジンの働き.....	2
2.コリヤ英和!中国語 V2 の翻訳スタイルについて.....	3
翻訳スタイルとは.....	3
翻訳に使う辞書(翻訳辞書・専門辞書・ユーザ辞書).....	3
翻訳設定.....	4
Chapter2 操作パネルの使い方	5
1.操作パネルの名称と機能.....	6
コリヤ英和!中国語 V2 操作パネルを起動するには.....	6
操作パネルの名称と機能.....	6
操作パネルの表示方法を設定するには.....	9
フォント設定.....	11
2.[翻訳方向の選択]ボタン、[翻訳スタイルの選択]ボタンの使い方.....	12
翻訳方向の変更.....	12
翻訳スタイルの変更.....	12
3.ウェブボタンの使い方.....	16
3つの翻訳方法.....	16
Web ページを翻訳する.....	16
4.RSS ボタンの使い方.....	17
RSS サイトを呼び出す.....	17
RSS サイトを翻訳する.....	18
RSS サイトを登録する.....	19
RSS サイトを更新する.....	21
5.検索ボタンの使い方.....	22
[サーチ翻訳]ウィンドウを呼び出す.....	22
日本語を入力してサーチ.....	22
6.翻訳ボタンの使い方.....	24
操作パネルで翻訳するには.....	24
[翻訳ビューワ]の機能について.....	24
7.辞書ボタンの使い方.....	26
辞書引きするには.....	26
8.音声ボタンの使い方.....	27
音声読み上げを行うには.....	27
ピンイン表示を行うには.....	27
9.監視ボタンの使い方.....	28
監視ボタンの機能を変更するには.....	28
監視ボタンでタッチ翻訳を行うには.....	29
監視ボタンでタッチ辞書引きを行うには.....	29
クリップボード監視機能を使うには.....	30
10.ツールボタンの使い方.....	31

スマートブラウザを使うには	31
タイピング翻訳を行うには	36
ユーザ辞書エディタを使うには	39
ユーザ辞書に語句を登録する	40
世界時計を使うには	43
度量衡を使うには	43
カレンダーを使うには	44
11. コリヤ英和！デスクバーの使い方	45
コリヤ英和！中国語 V2 デスクバーを表示させるには	45
コリヤ英和！デスクバーの基本的な使い方	45
Chapter3 ホームページを翻訳するには	47
1. Internet Explorer 7.0 でホームページを翻訳するには	48
Internet Explorer 7.0 / 6.0 に組み込まれた翻訳機能について	48
ホームページを翻訳するには	51
ホームページを他の翻訳ツールに転送するには	55
日本語を選択し、訳語でホームページを検索・翻訳するには	56
辞書引きするには	57
音声読み上げやピンイン表示をするには	58
2. HTTP プロキシ翻訳でホームページを翻訳するには	60
HTTP プロキシ翻訳を有効にする	60
Web ブラウザの設定を行う	61
ホームページを翻訳する	62
Chapter4 メールを翻訳するには	65
1. 操作パネルを使ってメールを翻訳するには	66
メールを受信し翻訳するには	66
2. Outlook Express 6 / Windows メールで メールを翻訳するには	67
3. Microsoft Outlook でメールを翻訳するには	68
Outlook 2007 に翻訳機能をアドインするには	68
Microsoft Outlook 2007 に組み込まれた翻訳機能	69
中国語メールを翻訳するには	70
Chapter5 アプリケーションで翻訳するには	71
1. 翻訳機能を組み込めるアプリケーションについて	72
翻訳機能を組み込めるアプリケーションをチェックするには	72
2. Microsoft Word で翻訳を行うには	74
Microsoft Word 2007 に翻訳機能を組み込むには	74
Microsoft Word 2007 に組み込まれた翻訳機能	74
基本的な翻訳操作	76
3. Microsoft Excel で翻訳を行うには	78
Microsoft Excel 2007 に翻訳機能を組み込むには	78
Microsoft Excel 2007 に組み込まれた翻訳機能	78
基本的な翻訳操作	79
4. ジャストシステム一太郎で翻訳を行うには	81
一太郎 2007 に翻訳機能を組み込むには	81
一太郎 2007 に組み込まれた翻訳機能	82
基本的な翻訳操作	83
5. Adobe Acrobat / Adobe Reader で翻訳を行うには	85

Adobe Acrobat／Adobe Reader に翻訳機能を組み込むには	85
Adobe Acrobat／Adobe Reader に組み込まれた翻訳機能	85
基本的な翻訳操作	86
制限事項	89
Chapter6 その他の翻訳・入力機能を使うには	91
1.ファイル単位で翻訳するには－ファイル翻訳の使い方	92
ファイル翻訳で行える翻訳	92
ファイル翻訳を起動するには	93
[ファイル翻訳]ウィンドウの各部の名称と機能	93
翻訳を実行するには	95
ファイル翻訳の環境を設定するには	97
2.WindowsMessenger 翻訳で会話するには	100
WindowsMessenger 翻訳について	100
WindowsMessenger 翻訳の使い方	101
Chapter7 翻訳エディタで翻訳するには	103
1.翻訳エディタについて	104
翻訳エディタを起動するには	104
翻訳エディタの名称と機能	105
基本的な翻訳	109
2.翻訳結果を検討するには	111
対応する語句を表示して検討する	111
確認翻訳で翻訳結果を検証する	111
Web 検索で実例と比較する	113
3.訳文をよりよくするには	114
別訳語に置き換えるには	114
専門辞書を使って翻訳するには	115
ユーザ辞書に語句を登録する	116
4.簡体字と繁体字を変換する	118
5.翻訳結果を保存する	119
文書ファイルに保存する	119
テキストファイルに書き出す	119
テキストファイルをメールソフトに転送する	120
6.翻訳結果を印刷する	122
プリンタの設定	122
印刷の実行	123

Memo

Chapter 1

コリャ英和! 中国語 V2 の翻訳機能

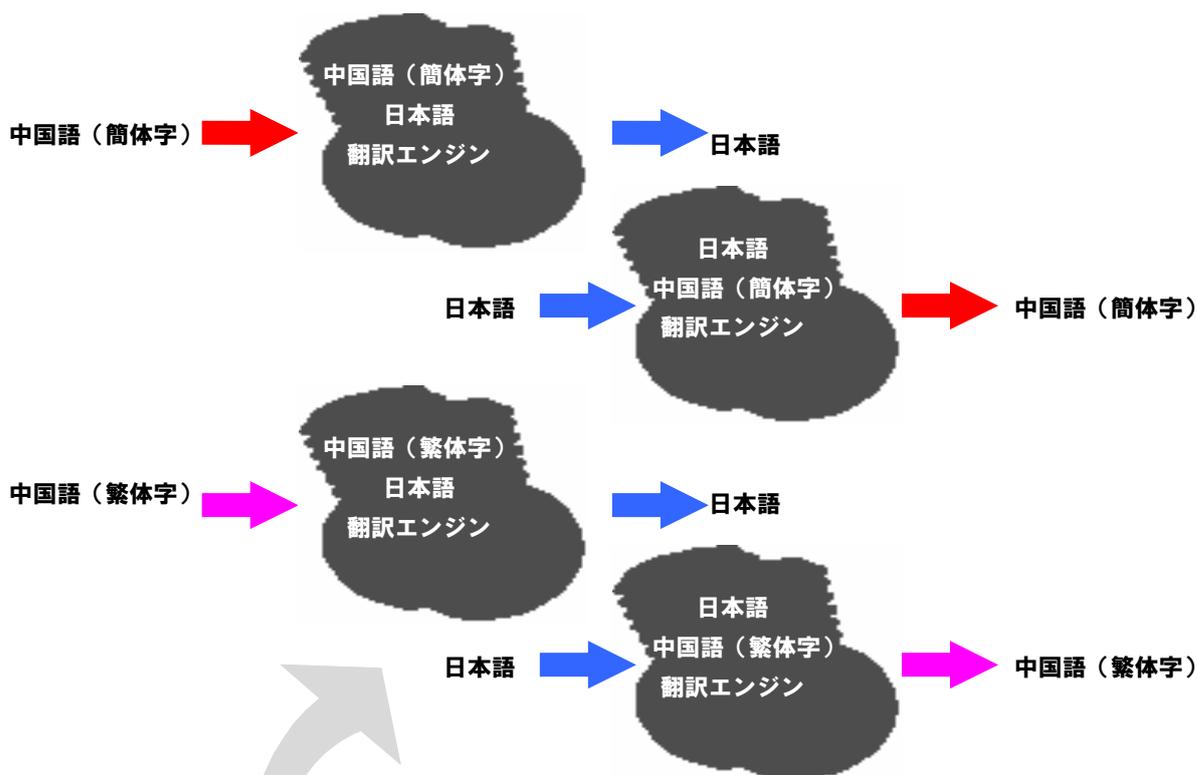
1

コリヤ英和! 中国語 V2 の翻訳エンジンについて

「翻訳エンジン」とは、コリヤ英和! 中国語 V2 の中で、実際に翻訳を実行するソフトウェアを指します。ここでは、翻訳エンジンの概要を説明します。

翻訳エンジンの働き

コリヤ英和! 中国語 V2 では、中国語と日本語の双方向の翻訳ができます。中国語は、簡体字、繁体字のどちらの表記体系でも翻訳できます。また、簡体字と繁体字を双方向に変換することもできます。これらの翻訳や変換は、次の4つの翻訳エンジンによって行われています。



翻訳スタイル

翻訳に使う辞書や訳文の文体など、翻訳結果を左右するいくつかの設定を総称して「翻訳スタイル」と呼びます。翻訳スタイルは各翻訳エンジンごとに10個用意されています。このうち5個には、あらかじめ「コンピュータ・IT」「医学」など、専門分野の翻訳に適した翻訳スタイルが設定されています。このほか、辞書や翻訳オプションを自由に設定できるユーザ設定の翻訳スタイルが4つ用意されています。

翻訳の内容に応じて翻訳スタイルを選択することで、より正確な翻訳結果を得ることができるようになります。

コリヤ英和! 中国語 V2 では、中国語の簡体字と繁体字を双方向に変換できます。この変換は、上記の翻訳エンジンとは別に用意されている変換用のエンジンによって行われます。変換用のエンジンには、翻訳スタイルはありません。



前記のようなしくみで翻訳を行う性質上、主に簡体字と日本語の翻訳をしていて簡体字のユーザー辞書が充実しているような場合は、次のように繁体字を翻訳したほうがよりよい訳文が得られる場合があります。

- ・ 繁体字をいったん簡体字に変換してから、簡体字→日本語に翻訳する。
 - ・ いったん日本語→簡体字に翻訳してから、その結果を繁体字に変換する。
- ふだん繁体字の翻訳が多いユーザが簡体字を翻訳するときは、この逆を行います。

2

コリヤ英和! 中国語 V2 の翻訳スタイルについて

「翻訳スタイル」とは、翻訳するための複数の条件をセットとしてまとめたものです。翻訳スタイルには、使用する辞書と翻訳設定が含まれます。ここでは、翻訳スタイルの概要を紹介します。

→翻訳スタイルの操作方法については、「第2章 操作パネルの使い方」の「2[翻訳方向の選択]ボタン、[翻訳スタイルの選択]ボタンの使い方」をご覧ください。

翻訳スタイルとは

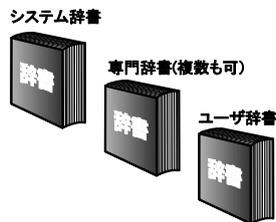
翻訳スタイルは、使用する辞書、翻訳設定(訳出する方法)を定義したひとまとまりの条件を言います。翻訳スタイルは名前を付けて登録しておくことができますので、翻訳目的にしたがって翻訳スタイルを切り替えるだけで、訳出方法を変えることができます。翻訳のたびに辞書や翻訳設定をいちいち変更する手間が無くなります。

以下は中国語(簡体字)から日本語に翻訳する時の翻訳スタイル「コンピュータ・IT」の設定例(初期値)です。

● 翻訳に使う辞書	● 翻訳設定
システム辞書：中国語(簡体字) to 日本語システム辞書  システム辞書 専門辞書：コンピュータ・IT  専門辞書 ユーザ辞書：User02  ユーザ辞書	文体：～です調 中国語の自動認識：いいえ

翻訳に使う辞書(翻訳辞書・専門辞書・ユーザ辞書)

コリヤ英和! 中国語では、翻訳辞書、専門辞書、ユーザ辞書の3種類の辞書を利用できます。



■使用できる辞書の種類

システム辞書

常に使用する基本的な辞書です。各翻訳エンジンごとにひとつのシステム辞書が用意されています。

専門辞書

専門辞書は分野別の専門用語を収録した辞書です。コリヤ英和! 中国語 V2 には、以下のジャンルの専門辞書が搭載されています。中日翻訳でも日中翻訳でも、用意されている辞書の種類は同じです。

専門辞書は、それぞれの名称に該当する翻訳スタイルにあらかじめ設定されています。また必要に応じて、各翻訳スタイルに複数の専門辞書を設定することもできます。

設定方法については、「第2章 操作パネルの使い方」の「翻訳スタイルボタンの使い方」をご覧ください。

コンピュータ・IT

化学

金融

機械

医学

ユーザ辞書.....

翻訳に必要な単語をユーザ自身が登録していく辞書です。ユーザ辞書は翻訳スタイルにつき1つ、空の辞書が用意されています。

- 使用できるユーザ辞書は、選択されている翻訳スタイル用のユーザ辞書一つだけです。

翻訳設定

翻訳設定には、以下の訳出方法が定義されます。翻訳目的にそって設定を変更します。

中国語(簡体字)から日本語、中国語(繁体字)から日本語

設定項目	選択できる値
文体	「～です調」*、「～である調」のいずれか
中国語の自動認識	「はい」*、「いいえ」のいずれか

※印は、翻訳スタイル「一般」に初期値として設定されている値

日本語から中国語(簡体字)、日本語から中国語(繁体字)

翻訳設定はありません。

Chapter 2

操作パネルの使い方

1

操作パネルの名称と機能

コリヤ英和！中国語 V2 操作パネルには、翻訳エディタを始め翻訳するためのツールや、翻訳を補助するための便利なツールが集められています。これらの機能は、コリヤ英和！中国語 V2 操作パネル上のボタンをクリックすることで、ご利用いただけます。

コリヤ英和！中国語 V2 操作パネルを起動するには

デスクトップの[コリヤ英和！中国語 V2 操作パネル]アイコンをダブルクリックします。



■[コリヤ英和！中国語 V2 操作パネル]アイコン



デスクトップに[コリヤ英和！中国語 V2 操作パネル]が見当たらないときは、[スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[コリヤ英和！中国語 Ver.2]→[操作パネル]の順に選択します。

[コリヤ英和！中国語 操作パネル]が表示されます。また、デスクトップのタスクトレイに[操作パネル]アイコンが表示されます。



■操作パネル



■操作パネルアイコン

タスクトレイの[操作パネル]アイコンをクリックすると操作パネルが最前面に表示されます。操作パネルが非表示になっているときや、他のウィンドウに隠れているときに使います。

操作パネルの名称と機能

操作パネルのボタンのうち、右側に▼が表示されているものは、複数の機能が用意されています。ボタンをクリックするとプルダウンメニューが表示されます。プルダウンメニューから機能させるコマンドを選択して実行します。

その他のボタンもクリックして実行します。ただし、[監視]ボタンは、監視機能をオン/オフを切り替えるボタンです。右側の▼をクリックすると、プルダウンメニューが表示されます。

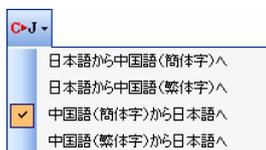


■操作パネル

左から、次のボタンが並びます。

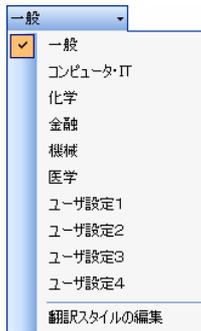
翻訳方向の選択

翻訳方向を選択するときに使います。



翻訳スタイルの選択

翻訳スタイルを選択したり、現在使用している翻訳スタイルを編集するときに使います。



ウェブ

現在表示されている Internet Explorer の Web ページを翻訳します。[訳文のみ]、[上下対訳]、[ヘッダ・リンクタグのみ]のいずれかの訳出方法を選択できます。



RSS

[RSS 翻訳]ウィンドウを開きます。RSS サイトを呼び出して翻訳することができます。呼び出した RSS サイトは、ブックマークをつけて登録しておくことができます。

メール

受信済みの Outlook Express や Windows メール of メールを翻訳できます。

- 詳しくは、第4章「メールを翻訳するには」をご覧ください。

検索

海外の Web サイトを日本語のキーワードで検索するときに使います。実行すると、[サーチ翻訳]ウィンドウが開きます。

ファイル

指定したファイルを翻訳エディタ、スマートエディタ、ファイル翻訳のいずれかのアプレットで開きます。クリックすると[ファイルを開く]ダイアログが表示されます。このダイアログの[ファイルの種類]で、ファイルを開くアプレットを選択できます。

- 翻訳エディタについては、第7章「翻訳エディタで翻訳するには」をご覧ください。
- ファイル翻訳については、第6章「その他の翻訳・入力機能を使うには」をご覧ください。

OCR

OCR ソフトを起動します。

付属の OCR ソフト Readiris Pro 9 がインストールされていない場合、このボタンは表示されません。

- Readiris Pro 9 については、Readiris Pro 9 のヘルプをご覧ください。

翻訳

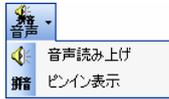
文章を選択してこのボタンをクリックすると、[翻訳ビュー]ウィンドウを開き、翻訳結果を表示します。何も選択せずにクリックしたときは、空の[翻訳ビュー]ウィンドウを開きます。

辞書

このボタンをクリックすると、[辞書ビューワ]ウィンドウが開き、翻訳辞書での辞書引きができます。語句が選択されていたときは、辞書引き結果を表示します。

音声

アプリケーションで選択されている中国語のテキストの音声読み上げまたはピンイン表示を行います。日本語の音声読み上げはできません。



監視

クリックで監視機能のオンオフを切り替えます。オンのときは、カーソルによるタッチ、またはクリップボードを監視します。"タッチ"では、カーソルを合わせた文の翻訳、または語句の辞書引きを実行します。"クリップボード"では、コピーや切り取りなどの操作により、クリップボードにテキストが入力されると、文の翻訳、語句の辞書引き、語句の読み上げのいずれかを実行します。この機能の切り替えは、ボタンをクリックして開くメニューで行うことができます。オレンジの背景になっている機能が実行されます。



ツール

クリックして開くプルダウンメニューから選択して、次のいずれかの機能を実行します。



翻訳エディタ

翻訳エディタを起動します。

スマートブラウザ

スマートブラウザを起動します。

ファイル翻訳

ファイル翻訳を起動します。

タイピング翻訳

タイピング翻訳を起動します。

ユーザ辞書エディタ

ユーザ辞書エディタを起動します。語句の登録や編集、登録した語句の書き出しや読み込みが行えます。

世界時計

[世界時計]ダイアログボックスが開きます。世界の主要都市の現在時刻を確認できます。

度量衡

[度量衡]ダイアログボックスが開きます。長さ、容積、重さ、通貨など、さまざまな単位の換算ができます。

カレンダー

[カレンダー]ダイアログボックスが開きます。1950年から2030年までのカレンダーを表示できます。

コリヤ英和！デスクバー



WindowsXP をお使いのとき、タスクトレイに表示する「コリヤ英和！デスクバー」のオン/オフを切り替えます。



Windows Vista コリヤまたは Windows2000 でデスクバーを開くときは、デスクバーの上で右クリックし、表示されるメニューから[ツールバー]→[コリヤ英和！中国語 V2]を選択します。

アシスタント

ユニバーサルアシスタントを表示します。ユニバーサルアシスタントでは、表示された選択項目を選んでいくことで、目的の作業が簡単に行えます。

ヘルプ

[コリヤ英和！ナビ]の表示/非表示の切り替えや、オンラインヘルプの表示、操作パネルやフォントなどの設定やバージョン情報の表示ができます。



ニュース

LogoVista ニュースを表示します。初期設定では、操作パネルの起動時にインターネットに接続し、更新をチェックします。最新のニュースがあったときは、白い吹き出しマークが点滅します。

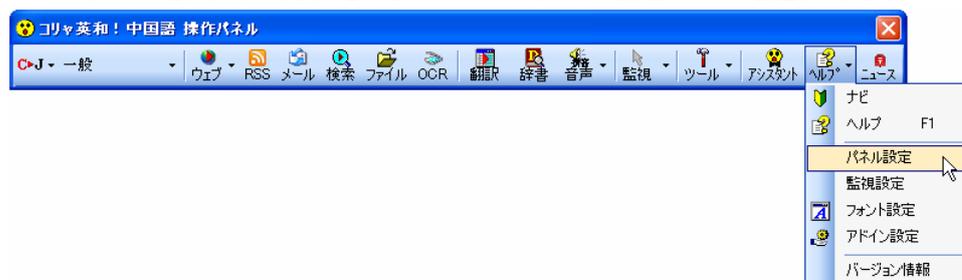


操作パネルの表示方法を設定するには

ワープロなどのアプリケーションと同時に起動して、操作パネルを使う場合、翻訳を中心に作業を進めたいときは、操作パネルが常に前面に表示されていると便利です。また、翻訳を補助的に使いたいときなど、操作パネルが隠れていた方が便利な場合もあります。コリヤ英和！中国語 V2 では、このような使い方に合わせて操作パネルの表示方法を変更できます。

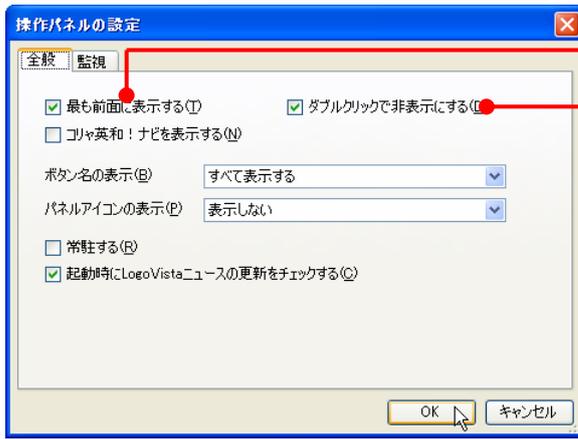
1

[ヘルプ]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[パネル設定]コマンドを選択します。



[操作パネルの設定]ダイアログボックスが表示されます。

[全般タブ]でパネルの表示方法を設定し、[OK]ボタンをクリックします。



「最も前面に表示する」チェックボックス
 チェックしておく、操作パネルを常に画面の最前面に表示して
 おくことができます。

「ダブルクリックで非表示にする」チェックボックス
 チェックしておく、操作パネルのタイトルバーをダブルクリック
 することで、操作パネルを非表示にできます。表示させるとき
 は、タスクトレイの「操作パネル」アイコンをクリックします。

「監視」タブの使い方については、「設定ボタンの使い方」をご参照ください。

【全般】タブのその他の設定

上記以外の設定項目には、以下の機能があります。

【コリヤ英和! ナビを表示する】

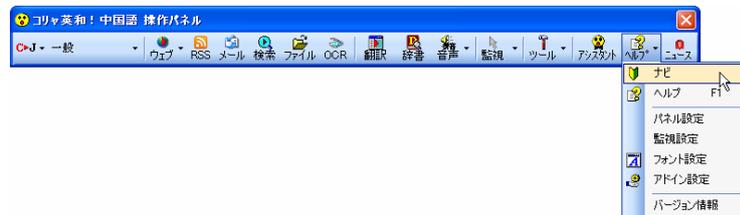
チェックしておく、操作パネルにコリヤ英和!ナビを表示します。コリヤ英和!ナビは、操作パネルの使い方をナビゲーション
 します。また、サポート情報や各種のご案内をご覧いただく窓口にもなっています。



コリヤ英和! ナビ



コリヤ英和! ナビの表示／非表示は、[ヘルプ]ボタンをクリックして、プルダウンメニューから[ナビ]を選択することで切
 り替えられます。



コリヤ英和! ナビ右上の  ボタンをクリックして、ナビを非表示にできます。

[ボタン名の表示]

操作パネルのボタン名の表示／非表示／一部表示を切り替えます。

[パネルアイコンの表示]

マウスマウスカーソルのそばにパネルアイコン()を表示します。このアイコンをクリックすると[辞書引き]、辞書に登録されてなければ[翻訳]が実行されます。

[常駐する]

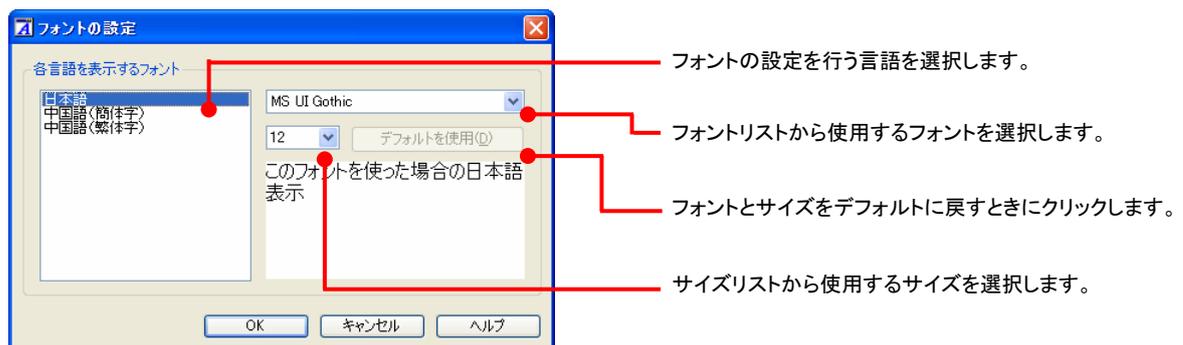
[操作パネル]を終了させても、タスクトレイに[操作パネル]アイコンを残します。Windows を起動したときにも表示されますので、いつでもコリヤ英和！中国語 V2 の機能を活用できます。

[起動時に LogoVista ニュースの更新をチェックする]

チェックしておく、操作パネルの起動時にインターネットに接続し、LogoVista ニュースの更新をチェックします。インターネットに接続したくない場合は、チェックを外しておきます。

フォント設定

コリヤ英和！中国語 V2 の各アプレットで表示するフォントの種類とサイズを設定します。[ヘルプ]ボタンから[フォント設定]を選択して[フォントの設定]ダイアログボックスを開いて設定します。



アプレットによっては、処理の都合上、「フォント設定」で選択した表示フォントが使われない場合があります。



日本語版の OS では、そのままでは中国語を正しく表示あるいは入力することはできないことがあります。お使いの Windows のバージョンにしたがって、これらの他の言語の表示・入力が行えるように設定するか、Web ブラウザやメールソフトなどのアプリケーションソフトごとに他の言語を表示できるように設定する必要があります。詳しくは、付属のサポート情報をお読みください。サポート情報は、次の順番に選択して表示します。

- [スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[コリヤ英和！中国語 Ver.2]→[サポート情報]→[中国語(簡体字)]の表示や入力を行うためには]
- [スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[コリヤ英和！中国語 Ver.2]→[サポート情報]→[中国語(繁体字)]の表示や入力を行うためには]

また、お使いの Windows ヘルプも併せてご覧ください。

2

【翻訳方向の選択】ボタン、【翻訳スタイルの選択】ボタンの使い方

【翻訳方向の選択】ボタンと【翻訳スタイルの選択】ボタンは、【操作パネル】で翻訳や辞書引きを行う際の翻訳方向と翻訳スタイルを切り替えるときに使用します。

翻訳方向の変更

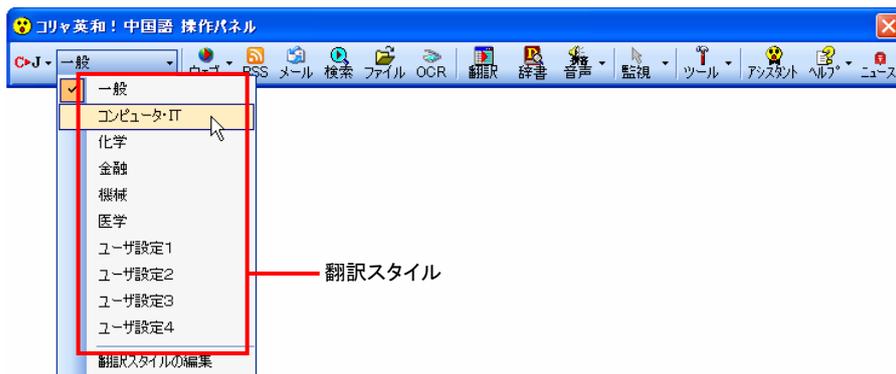
翻訳方向を変更するときは、【翻訳方向の選択】ボタンをクリックします。表示されるメニューから翻訳方向を選択します。



選択された翻訳方向が【翻訳方向の選択】ボタンに表示されます。赤字の‘C’は中国語(簡体字)、青字の‘C’は中国語(繁体字)を表します。

翻訳スタイルの変更

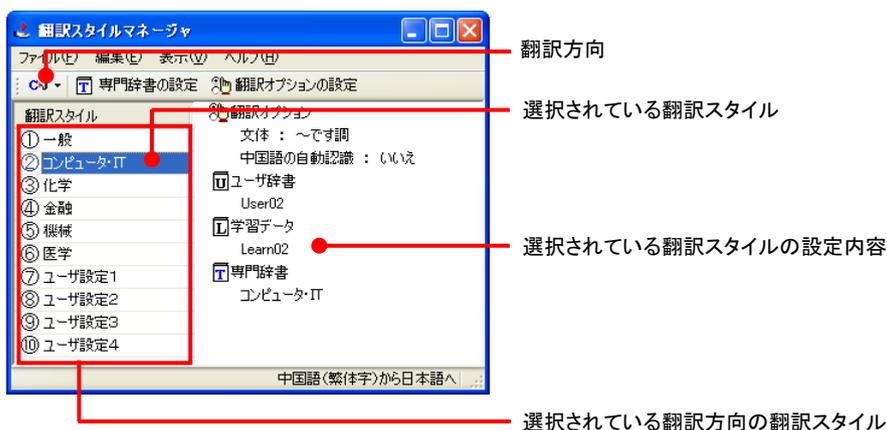
翻訳スタイルを変更するときは、【翻訳スタイルの選択】ボタンをクリックします。表示されるメニューから翻訳スタイルを選択します。



翻訳スタイルを選択すると、その翻訳スタイルに設定されている辞書や翻訳設定が活用されて翻訳されます。

翻訳スタイルを編集するには

翻訳スタイルに設定されている内容を編集するときは、【翻訳スタイルの選択】ボタンのメニューにある【翻訳スタイルの編集】を選択します。【翻訳スタイルマネージャ】が起動します。【翻訳スタイルマネージャ】では各翻訳エンジン用に10個ずつ設定されている翻訳スタイルの内容を編集できます。



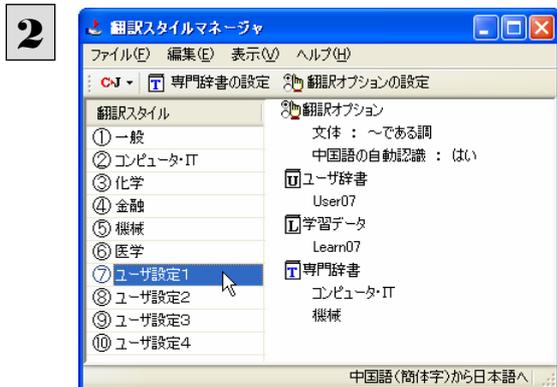
ヒント アプレットによっては、呼び出し方が異なることがあります。その場合は、オンラインヘルプをご覧ください。

編集する翻訳スタイルを選択するには



翻訳方向を選択します。

[翻訳方向]ボタンをクリックし、表示されるメニューから翻訳方向を選択します。



左側のリストから、編集する翻訳スタイルをクリックして選択します。

右側に選択した翻訳スタイルの設定内容が表示されます。

専門辞書を設定するには

各翻訳スタイルには、必要に応じて専門辞書の登録や削除ができます。



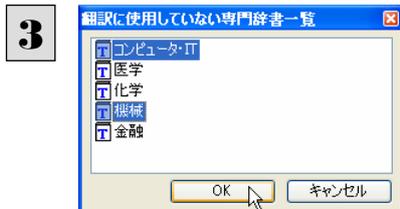
[専門辞書の設定]ボタンをクリックします。

[専門辞書の設定]ダイアログが表示されます。



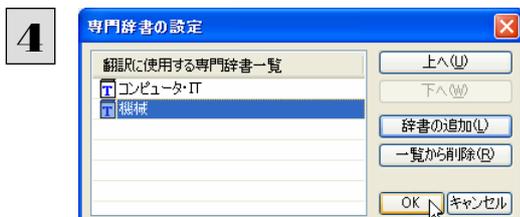
[辞書の追加]ボタンをクリックします。

[翻訳に使用していない専門辞書の一覧]ダイアログが表示されます。

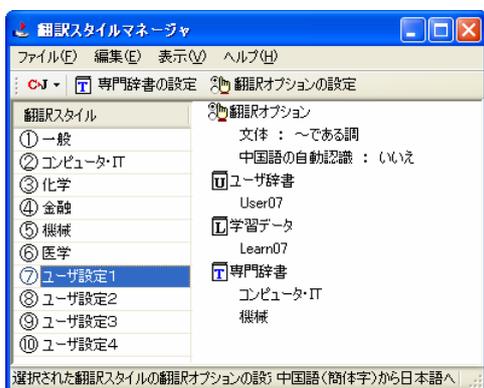


翻訳スタイルに登録する辞書をクリックして選択します。[Ctrl]キーを押しながらクリックして、複数の辞書を選択することもできます。必要な辞書を選択したら[OK]ボタンをクリックします。

[専門辞書の設定]ダイアログに戻ります。



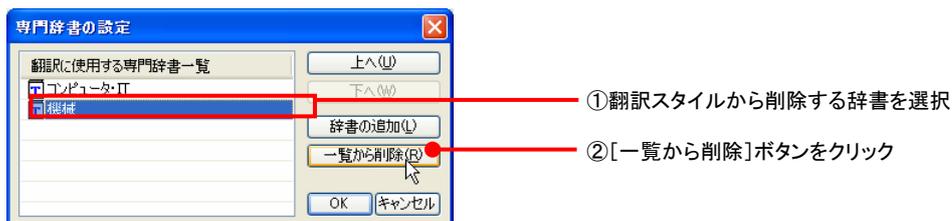
手順3で選択した辞書が、[翻訳にしようする専門辞書一覧]に表示されます。内容を確認して[OK]ボタンをクリックします。これで専門辞書が登録されます。



専門辞書の欄に、登録した辞書が表示されます。

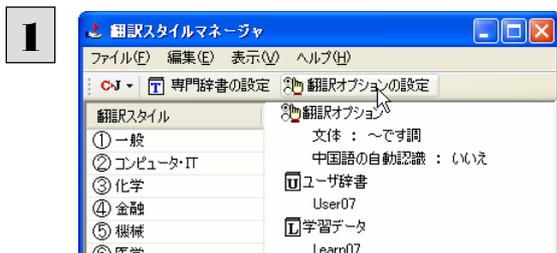
辞書を翻訳スタイルから削除するには

使わない辞書を翻訳スタイルに登録しておく、翻訳速度が低下したり、思わぬ翻訳結果になったりします。使わない辞書は翻訳スタイルから削除しておきます。削除するには、[専門辞書の設定]ダイアログで削除する辞書を選択し[一覧から削除]ボタンをクリックします。



翻訳オプションを変更するには

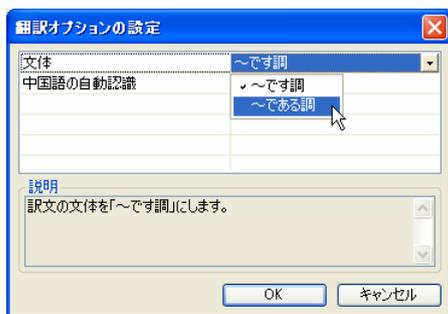
中国語(簡体字)から日本語、中国語(繁体字)から日本語の翻訳では、翻訳オプションを設定できます。日本語から中国語(簡体字)、日本語から中国語(繁体字)の翻訳には、翻訳オプションはありません。



[翻訳オプションの設定]ボタンをクリックします。

[翻訳オプションの設定]ダイアログが表示されます。

2

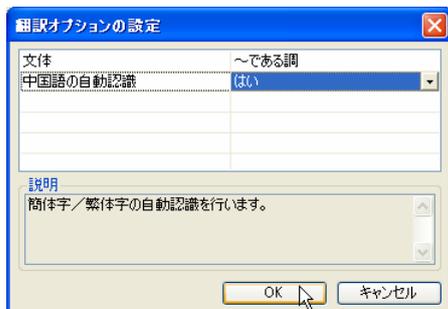


[翻訳オプションの設定]ダイアログでは、上部エリアに翻訳オプションが表示されます。

変更するときは、それぞれの項目をクリックします。表示される▼マークをクリックし、リストから設定を選択します。

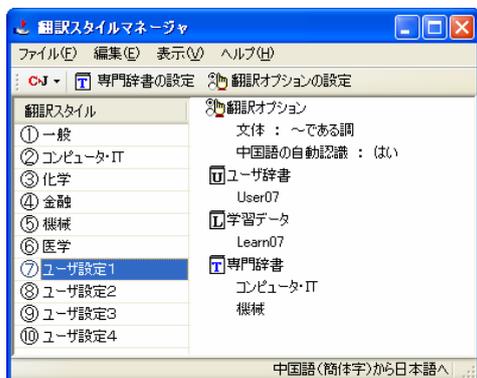
各オプションの説明は、下部のエリアに表示されます。

3



オプションの設定が終わったら[OK]ボタンをクリックします。

これで翻訳オプションが設定されます。



翻訳オプションの欄に、設定した内容が反映されます。

3 ウェブボタンの使い方

[ウェブ]ボタンは、Internet Explorer に表示されている Web ページを翻訳します。
[ウェブ]ボタンの基本的な使い方をご紹介します。

3つの翻訳方法

翻訳方法には、以下の3種類があります。

訳文のみ	表示されているホームページを翻訳し、結果を訳文のみで表示します。
上下対訳	表示されているホームページを翻訳し、結果を上下対訳で表示します。
ヘッダ・リンクタグのみ	表示されているホームページのヘッダとリンクタグの部分だけを翻訳し、その部分を原文・訳文併記します。

「ヘッダ・リンクタグのみ」では、素早く翻訳できますので、ざっとページの内容を確認して、そのページ全体を翻訳が必要かどうかを判断する、他のページにジャンプするかどうかを検討する、といった使い方ができます。

Web ページを翻訳する

Internet Explorer で呼び出した Web ページを翻訳してみます。

1 まず、操作パネルで、翻訳方向や翻訳スタイルを設定します。

2



翻訳するWebページを呼び出し、操作パネルの [ウェブ] ボタンをクリックして [訳文のみ] を選択します。

Webページが翻訳され、訳文だけが表示されます。



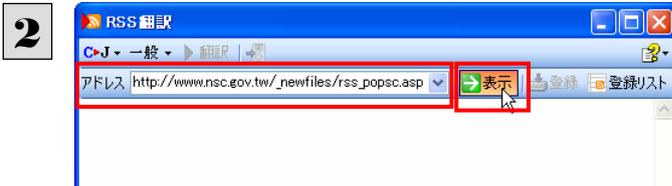
4 RSS ボタンの使い方

[RSS]ボタンを使用すると、RSS サイトにアクセスしたり、RSS サイトの内容を翻訳したりすることができます。ここでは、基本的な使い方を紹介します。

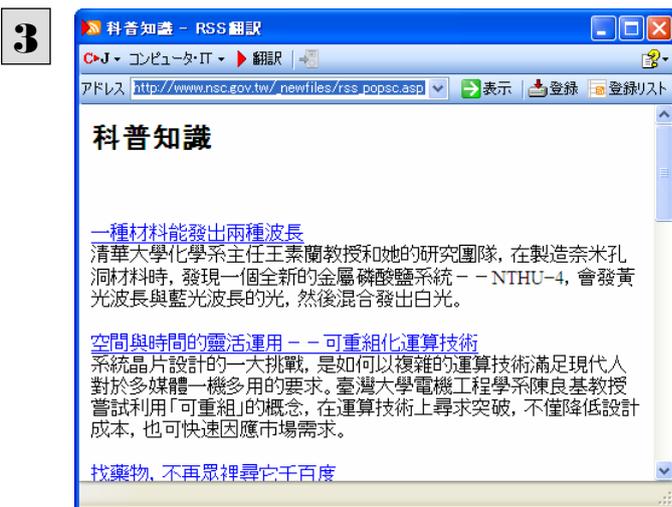
RSS サイトを呼び出す

URL を入力して呼び出す

- 1 [RSS]ボタンをクリックします。
[RSS翻訳]ウィンドウが開きます。



[アドレス]にRSSサイトのURLを入力し、[表示]ボタンをクリックします。



RSSサイトに移動します。

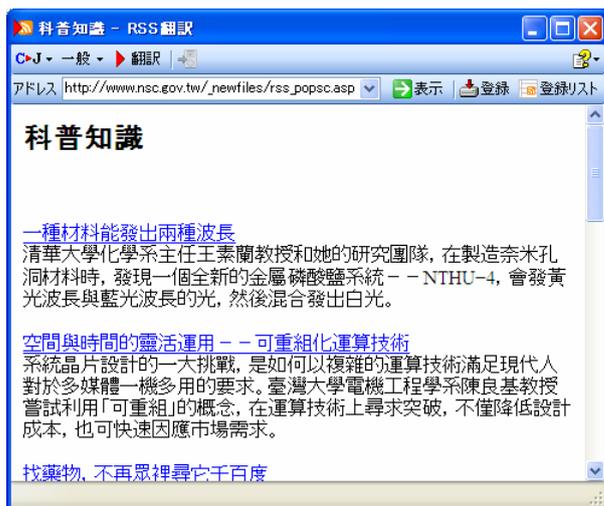
Internet Explorer から転送する

Internet Explorer で表示した RSS サイトを RSS 翻訳に転送できます。



Internet ExplorerでRSSサイトを表示し、ツールバーの[ページ翻訳]ボタンをクリックして開くメニューから[RSS翻訳への転送]を選択します。

2



[RSS 翻訳] ウィンドウが開き、内容が転送されます。



Internet Explorer 6.x 以下をお使いの場合、RSS サイトが正しく表示されない場合があります。このようなサイトも RSS 翻訳に転送することで、内容を正しく確認できます。

RSS サイトを翻訳する

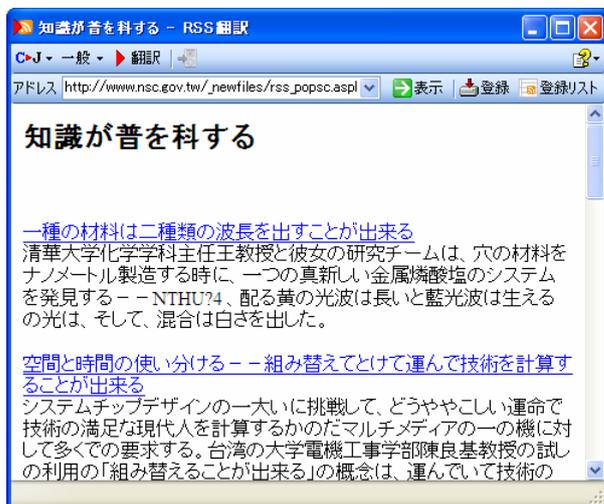
呼び出した RSS サイトは、[翻訳] ボタンでいつでも翻訳できます。

1



[RSS 翻訳] ウィンドウに RSS サイトを呼び出し、[翻訳] ボタンをクリックします。

2



翻訳が開始され、終了すると訳文に入れ替わります。

RSS サイトを登録する

[RSS 翻訳]ウィンドウに呼び出した RSS サイトは、登録しておくことができます。また、Internet Explorer のお気に入りを読み込んで登録することもできます。

これにより、速やかな RSS サイトへのアクセスや、RSS サイトの更新状況の確認ができるようになります。

呼び出した RSS サイトを登録する



RSSサイトを呼び出し、[登録]ボタンをクリックします。

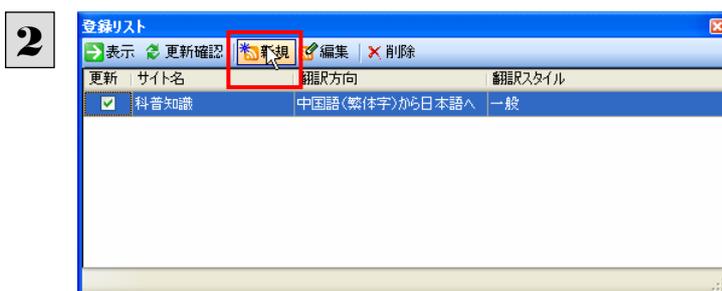
RSSサイトが登録されます。

Internet Explorer のお気に入りを読み込んで登録する



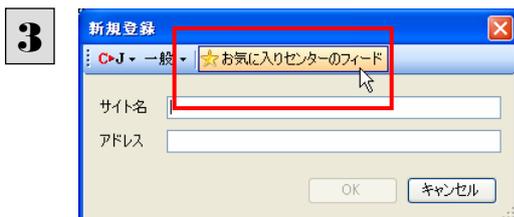
[登録リスト]ボタンをクリックします。

[登録リスト]ウィンドウが開き、登録されたRSSサイトが表示されます。



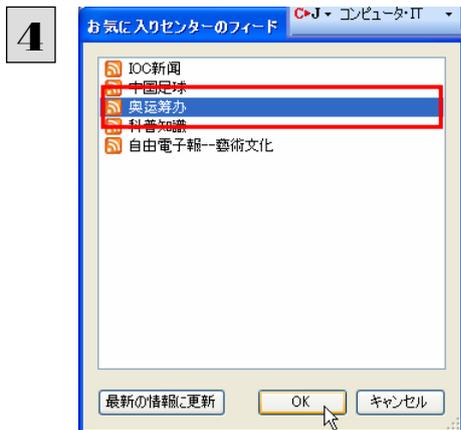
[新規]ボタンをクリックします。

[新規登録]ウィンドウが開きます。



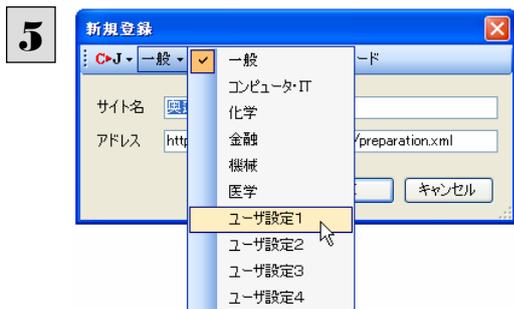
[お気に入り]ボタンをクリックします。

[お気に入りセンターのフィード]ウィンドウが開き、Internet Explorer 7.0に登録されたRSSサイトが表示されます。



読み込みたいRSSを選択し、[OK]ボタンをクリックします。

[新規登録]ウィンドウにサイト名、アドレスが読み込まれます。

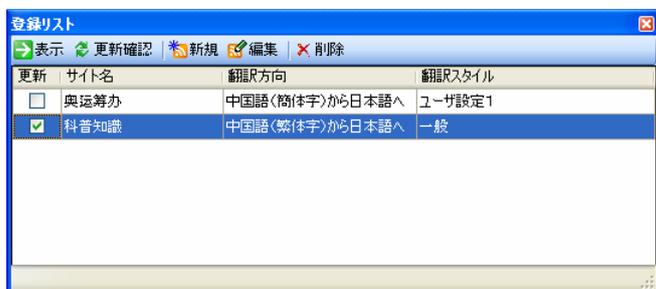


必要に応じて翻訳方向、翻訳スタイルを変更します。



[OK]ボタンをクリックします。

RSSサイトが登録され、登録リストに表示されます。



登録した RSS サイトを編集する

いったん登録した RSS サイトは必要に応じて編集して、翻訳方向や翻訳スタイルを変更できます。



登録リストで編集するRSSサイトを選択し、[編集]ボタンをクリックします。

[編集]ウィンドウが開きます。



内容を編集し、[OK]ボタンをクリックします。

RSS サイトを更新する

登録した RSS サイトを選択すると、自動的に翻訳され、[RSS 翻訳] ウィンドウに表示されます。また、RSS サイトの更新をチェックして、新しい内容があるときはアイコンで通知します。

RSS サイトを表示する



登録リストで RSS サイトを選択し、[表示] ボタンをクリックします。

RSS サイトが原文で表示され、翻訳が自動的に始まります。翻訳が終わると、訳文が表示されます。

更新を確認する

登録した RSS サイトの更新を確認できます。更新されているサイトにはチェックマークが表示されます。



登録リストの [更新確認] ボタンをクリックします。

RSS サイトの更新状況の確認が始まります。

更新されていたサイトにはチェックマークが表示されます。これらのサイトを選択して [表示] ボタンをクリックすることで、最新の内容を確認できます。



更新確認は RSS 翻訳起動時にも自動的に行われます。

更新されていたサイトがあったときは、[更新確認] ボタンに  アイコンが点滅します。



6

検索ボタンの使い方

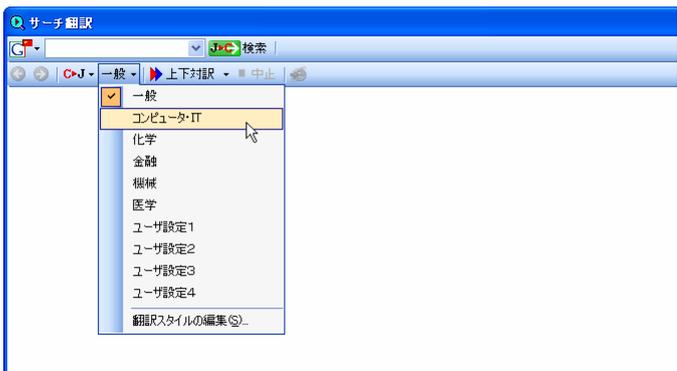
[検索]ボタンは、日本語の語句を中国語に翻訳し、その語句をキーワードにして中国語のインターネットサイトにアクセスし、ページ(サイト)を翻訳するための機能です。実行すると、[サーチ翻訳]ウィンドウが開きます。この機能の基本的な使い方を説明します。

[サーチ翻訳]ウィンドウを呼び出す

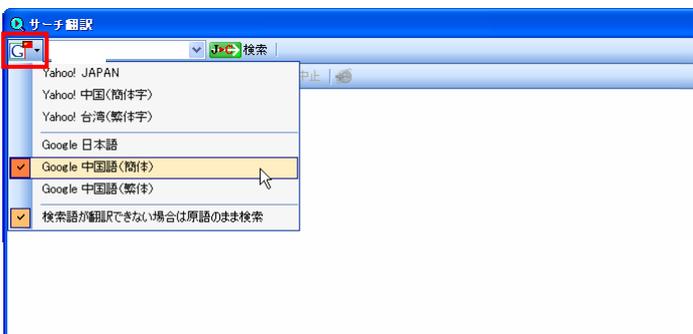
[サーチ翻訳]ウィンドウを呼び出し、翻訳方向や翻訳スタイルを決めます。

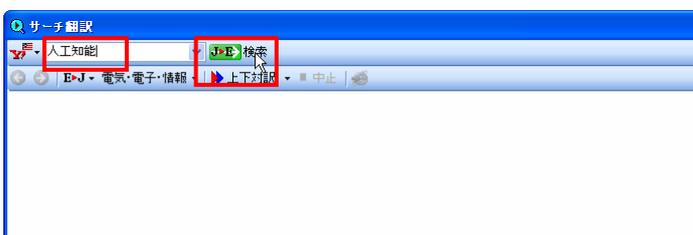
- 1 操作パネルの[検索]ボタンをクリックします。
[サーチ翻訳]ウィンドウが表示されます。

- 2  翻訳方向を決めます。ここで決めるのは、サーチしたサイトを翻訳する方向のことです。

- 3  翻訳スタイルを選択します。

日本語を入力してサーチ

- 1  ウィンドウの一番左側のボタンをクリックし、表示されるリストから検索サイトを選択します。

- 2  キーワードの入力ボックスに日本語の語句を入力し、[検索]ボタンをクリックします。

入力した語句の訳語をキーワードにし、中国語のサイトが検索されます。同時に、検索したサイトの翻訳が始まります。終了すると、検索結果が表示されます。



6

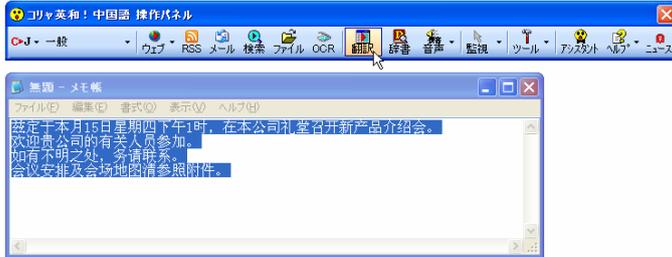
翻訳ボタンの使い方

翻訳ボタンはアプリケーション上で選択された文章を翻訳するときに使います。

操作パネルで翻訳するには

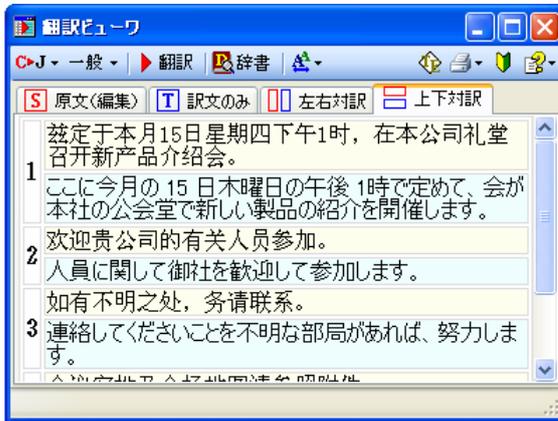
操作パネルを使って翻訳してみましょう。

1



アプリケーションで翻訳するテキストを選択し、操作パネルで翻訳方向を設定して[翻訳]ボタンをクリックします。

2



選択したテキストが翻訳され、[翻訳]ウィンドウに結果が表示されます。

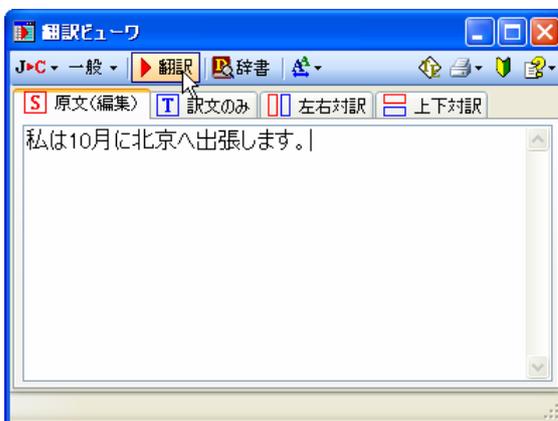
[翻訳ビュー]の機能について

[翻訳ビュー]は、翻訳結果を表示するだけでなく、それ自体が翻訳アプレットとしても機能します。

[原文(編集)]タブに入力したテキストを翻訳したり、翻訳結果を印刷したり、あるいは、翻訳エディタに転送することもできます。

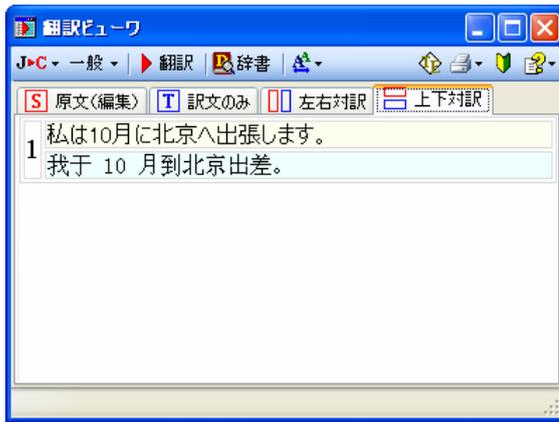
テキストを入力して翻訳する

1



[原文(編集)]タブを開き、翻訳したいテキストを入力します。

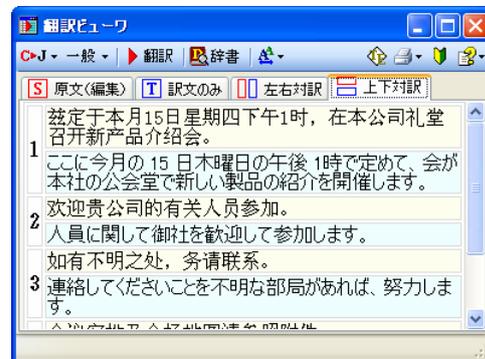
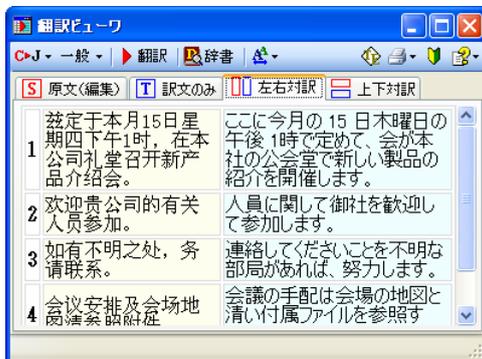
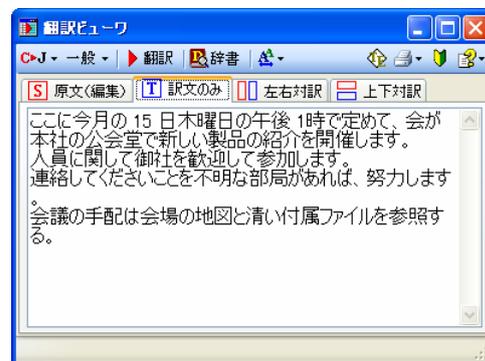
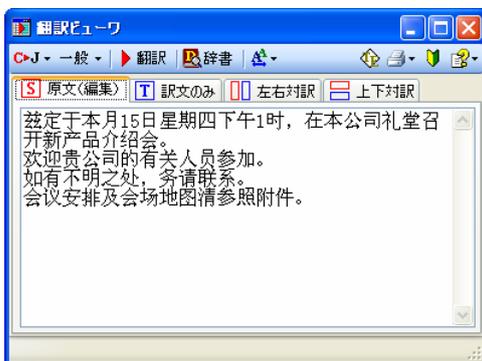
翻訳方向や翻訳スタイルを選択して、[翻訳]ボタンをクリックします。



翻訳が実行され、翻訳結果が表示されます。

表示形式を変更する

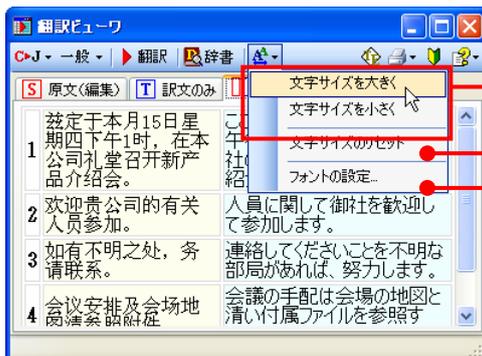
[左右対訳]または[上下対訳]のときに印刷することができます。



■原文(編集)(左上)、訳文のみ(右上)、左右対訳(左下)、上下対訳(右下)

表示フォントを変更する

[フォントの設定]ボタンをクリックするとメニューが表示され、文字サイズの変更やフォントの変更ができます。



文字サイズを大きく

文字サイズを小さく

文字サイズをデフォルトに戻します。

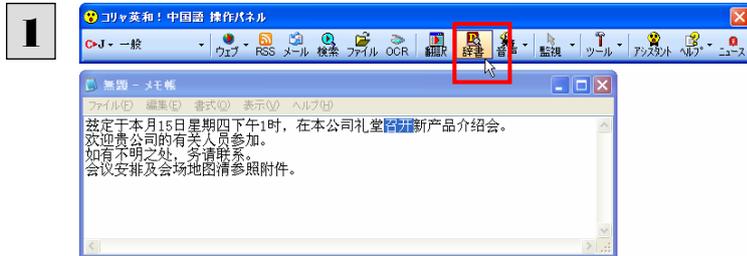
言語別にフォントと文字サイズを設定します。

その他の機能については、オンラインヘルプをご覧ください。

7 辞書ボタンの使い方

辞書ボタンは、アプリケーション上で選択された語句を翻訳辞書で辞書引きすることができます。

辞書引きするには



アプリケーションで辞書引きしたい語句を選択し、操作パネルで翻訳方向を設定して[辞書]ボタンをクリックします。

[辞書ビュー]ウィンドウが開き、辞書引き結果が表示されます。



[辞書ビュー]ウィンドウの機能.....



[戻る]ボタンをクリックすると、ひとつ前の辞書引き結果に戻ります。

[進む]ボタンでひとつ後の辞書引き結果に進みます。

[フォントの設定]ボタンをクリックするとメニューが表示され、文字サイズの変更やフォントの変更ができます。

[中国語読み上げ&ピンイン表示]を表示します。

[読み上げ]ボタンをクリックした場合は、見出し語を読み上げます。

[ピンイン]ボタンをクリックした場合は、見出し語のピンインを表示します。

その他の機能については、オンラインヘルプをご覧ください。

8

音声ボタンの使い方

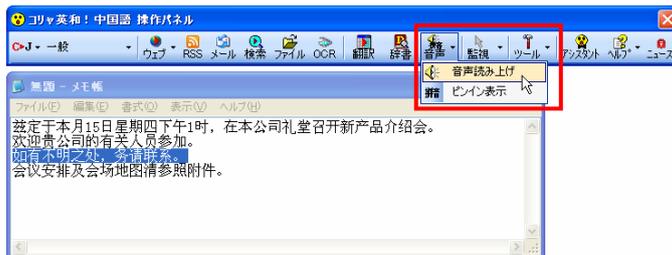
[音声]ボタンは、選択した中国語のテキストの発音やピンイン表示を確認したいときに使います。コリヤ英和！中国語 V2 の各翻訳アプレットだけでなく、他のアプリケーションでも利用できます。



- 日本語の音声読み上げ、ピンイン表示はできません。
- 音声が聞こえないときは、Windows の [Volume Control] パネルの音量を確認してください。

音声読み上げを行うには

1



アプリケーションで発音を確認したい中国語テキストを選択しておきます。

操作パネルで[音声読み上げ]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[音声読み上げ]を選択します。

[中国語読み上げ&ピンイン表示]ウィンドウが開き、選択したテキストが音声読み上げされます。

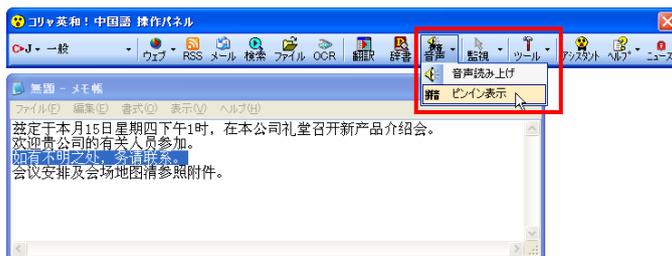


音声読み上げを中止します。

音声読み上げたテキストのピンインを表示します。

ピンイン表示を行うには

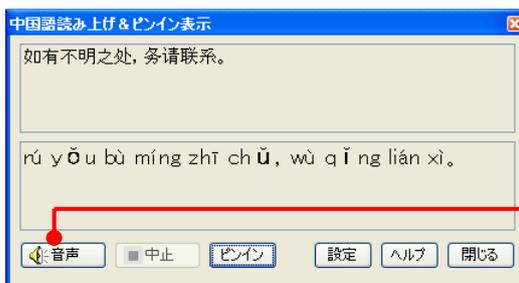
1



アプリケーションでピンインを確認したい中国語テキストを選択しておきます。

操作パネルで[音声読み上げ]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[ピンイン表示]を選択します。

[中国語読み上げ&ピンイン表示]ウィンドウが開き、選択したテキストがピンイン表示されます。



ピンイン表示したテキストを音声読み上げします。

- ➡ その他の機能については、オンラインヘルプをご覧ください。

9

監視ボタンの使い方

監視機能は、タッチ機能とクリップボードを監視し、カーソルが置かれた場所にあるテキスト、あるいはクリップボードに収納されたテキストに対し、次のいずれかを実行させる機能です。

- [翻訳ビューワ]ウィンドウで翻訳
- [辞書ビューワ]ウィンドウで辞書引き

監視ボタンは、この機能のオンオフを切り替えます。クリックすることによりオンオフが切り替わります。

監視ボタンの機能を変更するには

監視ボタンの機能は[操作パネルの設定]ダイアログの[監視]タブで変更します。[監視]タブは、操作パネルの[ヘルプ]ボタンをクリックして表示されるメニューから「監視設定」を選択して表示させます。



監視機能のオン/オフを切り替えます。チェックマークをつけると、オンになります。

監視する対象を選択します。この例では「タッチ」が選択されています。

実行する機能を選択します。この例では「翻訳」が選択されています。

タッチ機能の開始キーを選択します。チェックしたキーの組み合わせを押している間だけ、タッチ機能が働きます。

監視対象を切り替えるには

[監視]タブの[タッチ]または[クリップボード]ラジオボタンのいずれかを選択して監視対象を変更することができます。また、操作パネルの監視ボタンの右にある▼をクリックして開くプルダウンメニューで変更することもできます。背景がオレンジ色になっている機能が現在監視対象に設定されている機能です。クリックして背景色をかえ、対象を切り替えることができます。

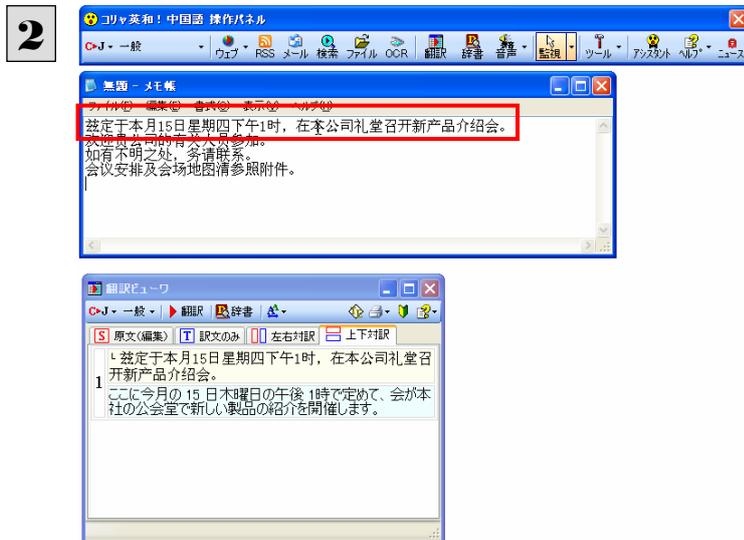


実行する機能を変更するには

[監視]タブの[実行する機能]にある[翻訳]、[辞書引き]ラジオボタンのいずれかを選択して、監視機能が実行する機能を変更することができます。

監視ボタンでタッチ翻訳を行うには

1 [監視]ボタンの機能を「タッチ」-「翻訳」に設定し、ボタンをクリックしてオンにします。



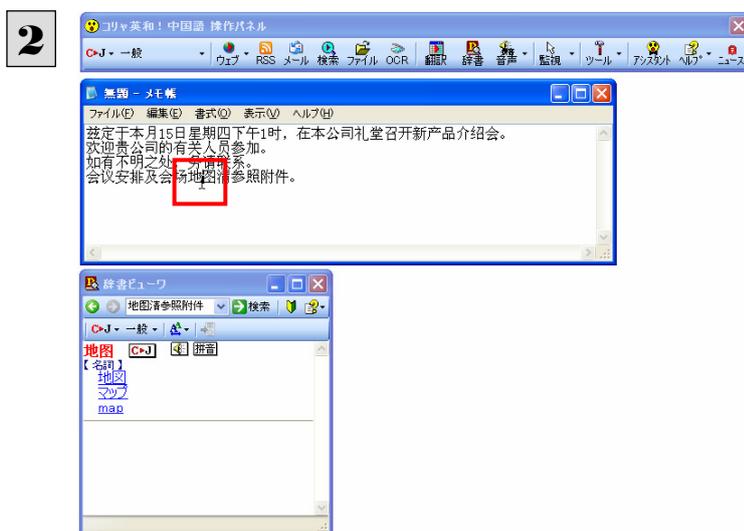
操作パネルで翻訳方向を設定し、アプリケーションのテキストの上にカーソルを移動します。

カーソルがある文が翻訳され、翻訳結果が[翻訳ビューワ]に表示されます。

カーソルを移動するごとに翻訳が実行されます。

監視ボタンでタッチ辞書引きを行うには

1 [監視]ボタンの機能を「タッチ」-「辞書引き」に設定し、ボタンをクリックしてオンにします。



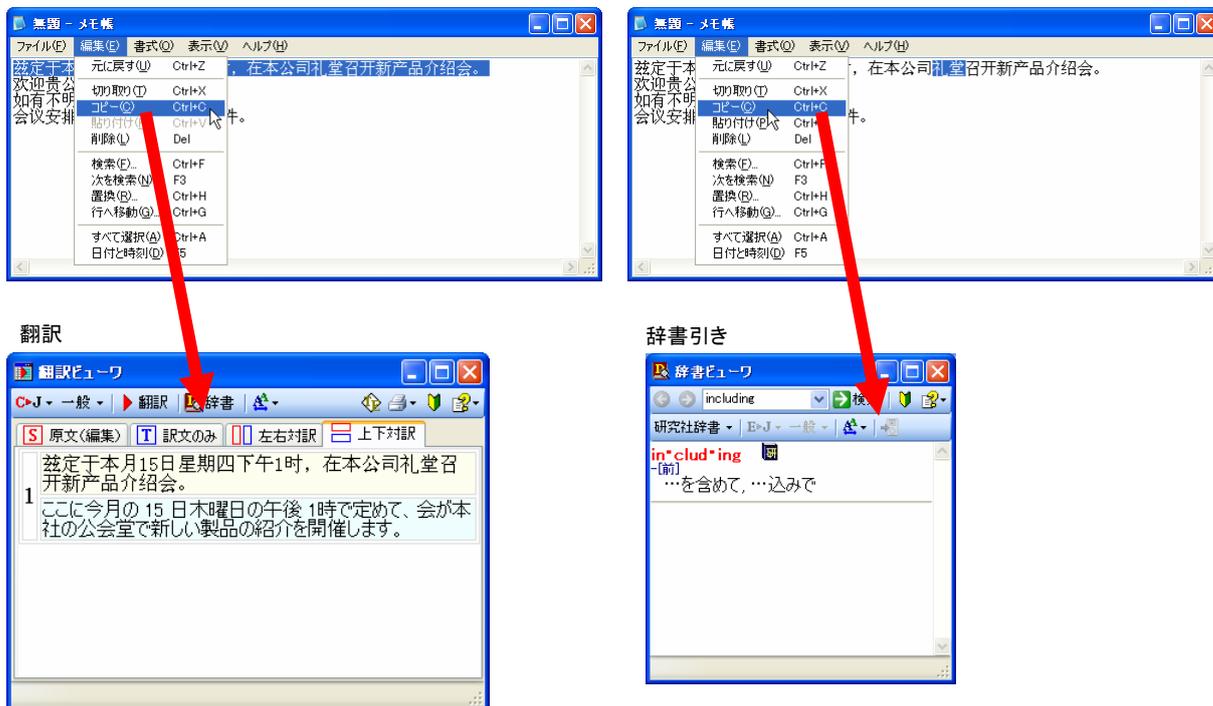
操作パネルで翻訳方向を設定し、アプリケーションのテキストの上にカーソルを移動します。

カーソルがある語句が辞書引きされ、辞書引き結果が[辞書ビューワ]に表示されます。

カーソルを移動するごとに辞書引きが実行されま

クリップボード監視機能を使うには

監視対象をクリップボードに設定したときは、アプリケーション上のテキストをコピーや切り取りコマンドでクリップボードに収納すると、翻訳、辞書引きのいずれかの機能を実行します。



10 ツールボタンの使い方

[ツール]ボタンには、スマートブラウザやタイピング翻訳などの翻訳を行うツールや、世界時計、度量衡、カレンダーの便利なツールがまとめられています。ここでは、各ツールの概要を紹介します。

→「翻訳エディタ」については「第7章 翻訳エディタで翻訳するには」をご覧ください。

→「ファイル翻訳」については「第6章 その他の翻訳機能を使うには」をご覧ください。

スマートブラウザを使うには

スマートブラウザは、HTML などの Web ファイル、メール、PDF、テキストファイルを読み込み、簡単な操作で翻訳や辞書引きを行う翻訳ツールです。訳文を保存する必要のない文を読むときに便利です。

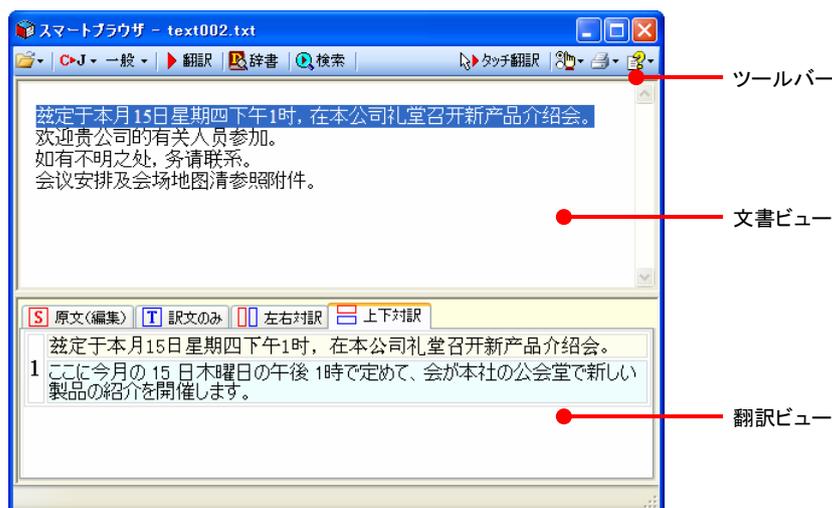
スマートブラウザを起動するには

操作パネルの[ツール]ボタンをクリックして、開くメニューから[スマートブラウザ]を選択します。

[スマートブラウザ]ウィンドウが表示されます。

[スマートブラウザ]ウィンドウ各部の名称と機能

スマートブラウザを起動すると、[スマートブラウザ]ウィンドウが表示されます。ウィンドウは、最上部のツールバー、上部の文書ビューと、下部の翻訳ビューから成り立っています。



ツールバーの機能

ファイル

翻訳する文書やメールを開いて、文書ビューに表示できます。

翻訳方向

翻訳したい方向を切り替えることができます。

翻訳スタイルの選択

翻訳する原文の性質にあわせて、よりよい翻訳結果を得るために、使用する翻訳スタイルを切り替えることができます。翻訳スタイルには、あらかじめ「一般」、「コンピュータ・IT」、「化学」、「金融」、「機械」、「医学」が用意されています。

また、[翻訳スタイルの編集]を選択すると、翻訳スタイルマネージャが起動し、翻訳スタイルを編集できます。

翻訳

文書ビューで原文を選択してこのボタンをクリックすると、翻訳ビューに翻訳結果を表示します。

辞書

[辞書ビュー]が開き、翻訳辞書での辞書引きができます。

検索

ホームページを検索するときに使います。このボタンをクリックすると、[サーチ翻訳]ダイアログが開きます。キーワードを日本語で入力して検索を実行すると、その訳語をキーワードとしてホームページを検索します。検索結果は日本語に翻訳して表示できます。検索エンジンには、「Yahoo! Japan」「Yahoo! 中国(簡体字)」「Yahoo! 台湾(繁体字)」、「Google 日本語」「Google 中国(簡体字)」「Google 中国(繁体字)」のいずれかを選択できます。ホームページ上で日本語が選択されているときは、その語句の訳語で検索されます。

タッチ翻訳

タッチ翻訳のオン/オフを切り替えます。オンになっているときは、背景がオレンジ色になります。

タッチ翻訳を有効にすると、文書ビューのテキストをカーソルでタッチするだけで、その部分の翻訳または辞書引きができます。PDF ファイルを開いている場合は[タッチ翻訳]は無効です。文書ビューでテキストを選択しているときは[タッチ翻訳]は一時的に停止します。

スマートブラウザの設定

[Web ページのナビゲートを禁止する]では、スマートブラウザを Web ブラウザのように使うかどうかを設定します。チェックされていない状態では、文書ビューが Web ブラウザとして機能し、HTML エディタのリンク先を開くことができます。チェックされていると、Web ブラウザの機能が停止します。

[タッチ翻訳の色の設定]では、タッチ翻訳で文を認識した時の文字色と背景色を設定できます。

印刷関連

スマートブラウザに表示されている文書の印刷や印刷設定などを行います。

ヘルプ

スマートブラウザのヘルプやバージョン情報を表示します。

文書ビューの機能

テキスト、HTML、メール、PDF を表示して、タッチ翻訳や辞書引きができます。[スマートブラウザの設定]で[Web ページのナビゲートを禁止する]がチェックされていないときは、Web ブラウザとしても機能します。

翻訳ビューの機能

選択した文を翻訳したときに、翻訳結果を表示します。基本的な機能は翻訳ビューと同じです。対応する原語や訳語の表示や、辞書引きなどを行いながら、訳文を検討できます。

[スマートブラウザ]に文書を表示するには.....

スマートブラウザには、次の方法で文書を表示できます。

- 文書ファイルを開く
- メールを開く (Outlook Express または Windows メールをお使いのとき)
- [スマートブラウザに転送]コマンドを使う

文書ファイルを開く

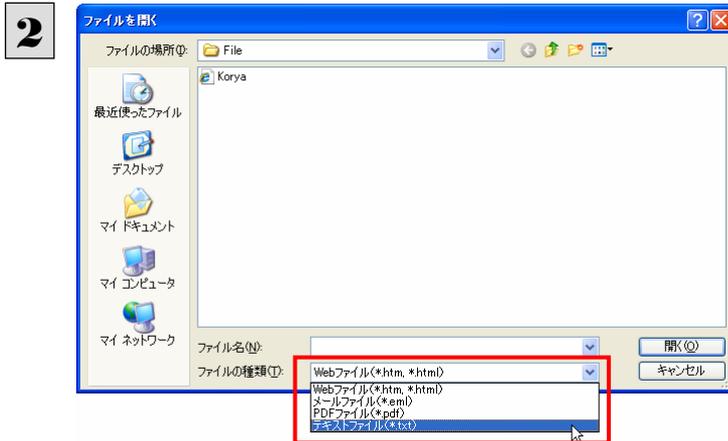
テキストファイル、HTML ファイル、メールファイル、PDF ファイルを選択して開くことができます。

ここでは、テキストファイルを開く例を紹介します。

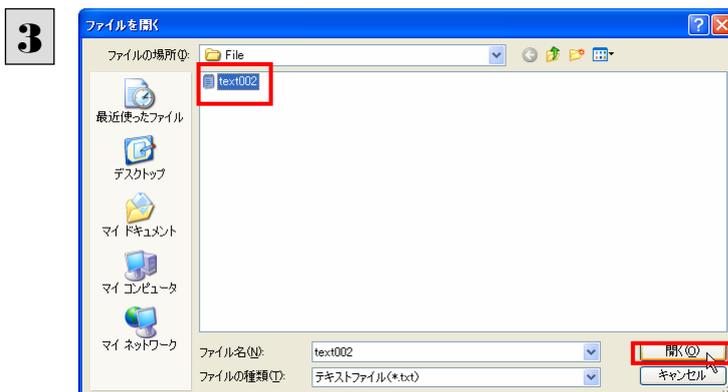


[ファイル]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[ファイルを開く]を選択します。

[ファイルを開く]ダイアログボックスが表示されます。

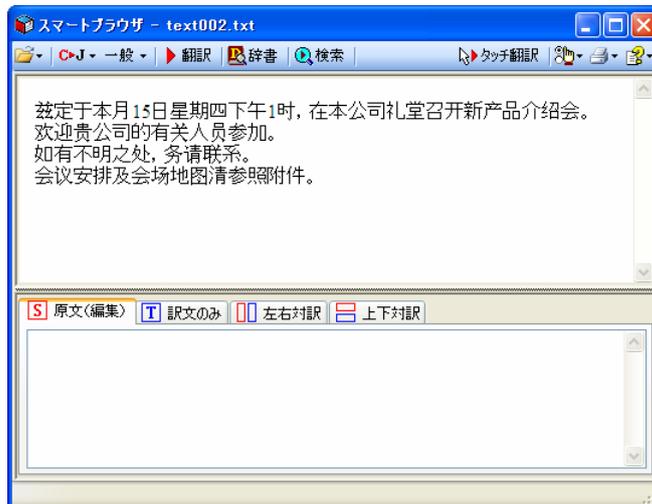


ファイルの種類を選択します。



ファイルを選択して、[開く]ボタンをクリックします。

選択したファイルが文書ビューに表示されます。



メールを開く

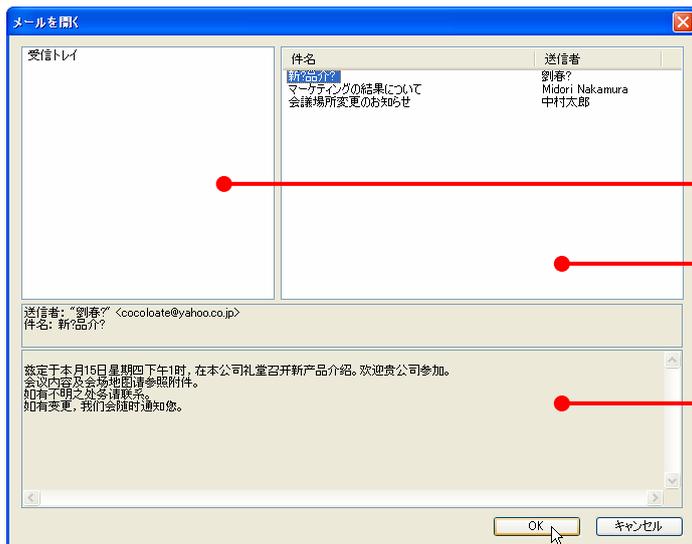
Outlook Express または Windows メールをお使いのときは、受信したメールを選択してスマートブラウザに表示できます。



[ファイル]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[メールを開く]を選択します。

[メールを開く]ダイアログボックスが表示され、お使いのメールソフトに保存されているメールが表示されます。

2



左側のボックスでフォルダを、右側のボックスで翻訳するメールを選択し、[OK]ボタンをクリックします。

フォルダを選択するボックス

メールを選択するボックス

プレビューボックス

選択したメールが文書ビューに表示されます。

[スマートブラウザに転送]コマンドを使う

Internet Explorer で表示した Web ページをスマートブラウザに転送できます。

1



Internet Explorerの「コリヤ英和！中国語V2ツールバー」の「ページ翻訳」をクリックし、表示されるメニューから「スマートブラウザで開く」を選択します。

表示中のWebページがスマートブラウザに転送されます。



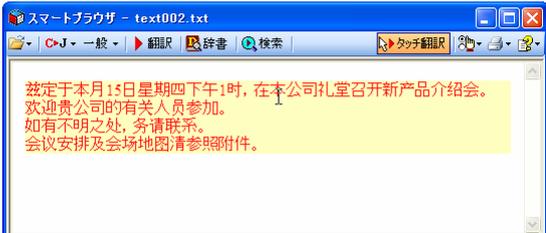
[スマートブラウザ]でタッチ翻訳するには.....

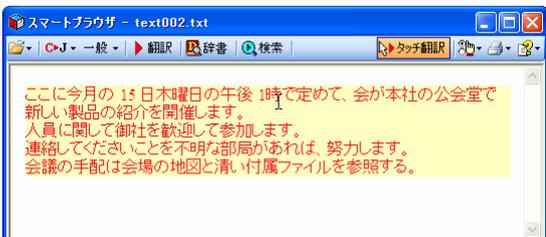
[タッチ翻訳]がオンになっているときは、文書ビューに表示された文をカーソルでタッチしながら、訳文を表示させていくことができます。



テキストによっては、タッチ翻訳が機能しないことがあります。タッチしてもテキストの色が変わらない場合は、[翻訳]ボタンで翻訳してください。

1 [タッチ翻訳]をクリックしてオンにします。また、翻訳方向、翻訳スタイルを設定しておきます。

2  カーソルを翻訳したい文の上に置きます。文が認識されると、その部分の色が変わり、翻訳が始まります。



翻訳が終わると、原文が訳文に入れ替わります。

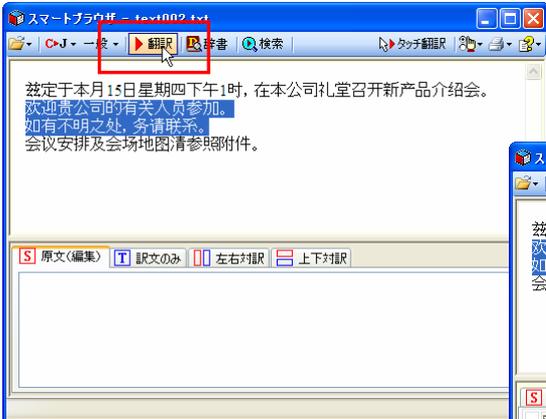
訳文からカーソルを離すと、表示が原文に戻ります。また、次にカーソルでタッチした文の翻訳が始まります。このように、次々と文をタッチしながら、訳文を読んでいくことができます。

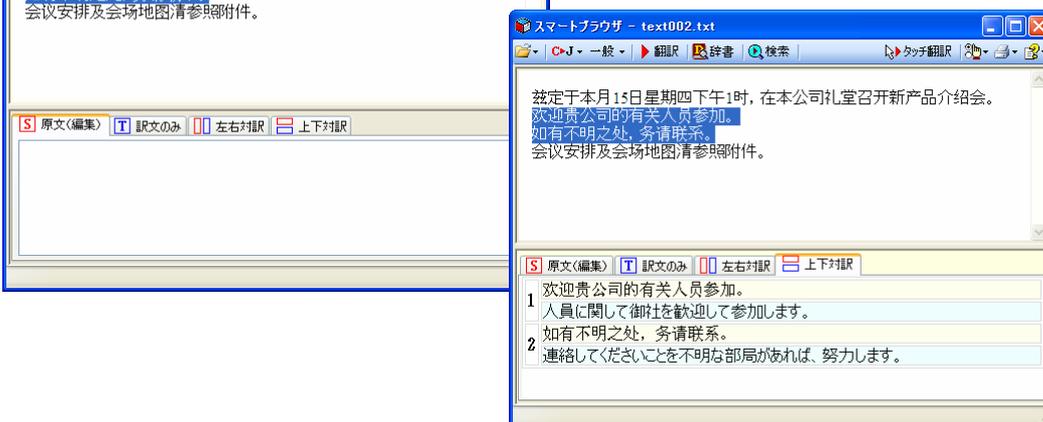


タッチ翻訳の訳文がよく理解できなかったときは、その訳文の上で右クリックし、コンテキストメニューの[翻訳]を選択します。タッチ翻訳した部分が再度翻訳され、訳文が翻訳ビューに表示されます。

[スマートブラウザ]で選択した文を翻訳するには.....

タッチ翻訳ができなかった文章は、[翻訳]を使って翻訳します。また、タッチ翻訳で訳文の意味が不明瞭だった場合なども、[翻訳]を利用します。[翻訳]では、訳文が翻訳ビューに表示され、原語と訳語の対応や辞書引きなどをしながら、文章を検討していくことができます。ここでは、選択した文を翻訳し、結果を翻訳ビューに表示してみます。

1  文書ビューで原文を選択し、[翻訳]ボタンをクリックします。翻訳が行われ、訳文が翻訳ビューに表示されます。



タイピング翻訳を行うには

タイピング翻訳は、日本語変換システムで漢字変換するような感覚で、入力した原文を訳文に変換していくシンプルな翻訳アプリレットです。メールソフトやワープロソフトなどのアプリケーションとともに使用すると、翻訳した訳文を[Enter]キーひとつで編集中の文書に入力できます。

タイピング翻訳を起動するには

操作パネルの[ツール]ボタンをクリックして開くメニューから[タイピング翻訳]を選択します。

[タイピング翻訳]ウィンドウが表示されます。



■[タイピング翻訳]ウィンドウ

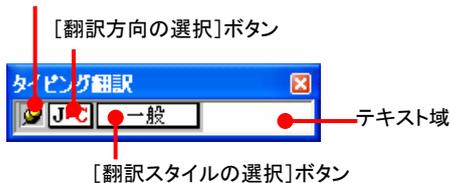


必要に応じてワープロやメールソフトなど、タイピング翻訳で翻訳した訳文を入力したいアプリケーションを起動しておきます。

[タイピング翻訳]ウィンドウ各部の名称と機能.....

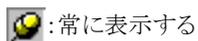
タイピング翻訳を起動すると、[タイピング翻訳]ウィンドウが表示されます。ウィンドウは、左側のボタン表示部と、右側のテキスト域から成り立っています。

[プッシュピン]ボタン



[プッシュピン]ボタン

タイピング翻訳を常に表示するかしないかの表示モードを切り替えます。ボタンをクリックすると、この2つの状態が切り替わります。



:常に表示する



:常には表示しない

J C [翻訳方向の選択]ボタン

現在選択されている翻訳方向が表示されます。変更するときにはクリックして、ポップアップリストから目的の翻訳方向を選択します。

一般 [翻訳スタイルの選択]ボタン

現在選択されている翻訳スタイルが表示されます。変更するときにはクリックして、ポップアップリストから目的の翻訳スタイルを選択します。

テキスト域

原文を入力します。原文は青で表示されます。入力後、[Enter]キーを押すと翻訳が行われ、原文が訳文に入れ替わります。訳文は黒で表示されます。また、このテキスト域で訳文を編集することもできます。

タイピング翻訳メニュー

タイピング翻訳 のコマンドメニューは、以下のいずれかの方法で表示できます。

- [タイピング翻訳]ウィンドウのタイトルバーの上で、マウスの右ボタンをクリックします。

- タスクトレイのタイピング翻訳アイコンを右ボタンでクリックします。



タイピング翻訳アイコン

Windows のタスクトレイに表示されます。クリックするとタイピング翻訳ウィンドウが Windows の最前面に表示されます。また、マウスカーソルを合わせて右ボタンを押すと、タイピング翻訳メニューが表示されます。

タイピング翻訳ウィンドウの表示モード.....

タイピング翻訳には、[常には表示しない]と[常に表示する]の 2 通りの表示モードがあります。作業の形態に合わせて、使いやすいモードを選択してください。

[常に表示する]

常にウィンドウが画面上の一定の位置に表示されます。他のアプリケーションと重なる場合は、常にその前面に表示されます。表示する位置は自由に変更できます。翻訳結果を[Enter]キーでアプリケーションの文書に入力した後も、ウィンドウはアクティブなままになるので、すぐに別の原文を入力できます。タイピング翻訳で翻訳しながらアプリケーションに訳文を入力していくような場合に便利です。

[常には表示しない]

タイピング翻訳 ウィンドウが通常は非表示となり、ホットキーを押す、またはタスクトレイの タイピング翻訳 アイコンをクリックしたときに表示されます。[Enter]キーで翻訳結果をアプリケーションの文書に入力した後は、自動的に非表示に戻ります。

タイピング翻訳を終了するには.....

タイピング翻訳を終了するには、タイトルバーの  をクリックします。またはタイピング翻訳メニュー(タイトルバー上で右クリック)から[閉じる]コマンドを選択します。[タイピング翻訳]ウィンドウおよびタスクトレイのアイコンが消え、使用していたメモリを解放します。

タイピング翻訳を常駐させるには.....

タイピング翻訳を常に使う場合、常駐させておくことができます。常駐させると、タイトルバーの  をクリックしてウィンドウを閉じても、タスクトレイにタイピング翻訳のアイコンが残ります。これをクリックするといつでもタイピング翻訳を起動できます。常駐させるときは、タイピング翻訳メニュー(タイトルバー上で右クリック)から[常駐する]コマンドを選択してチェックマークをつけます。常駐を解除するときはチェックマークを外します。

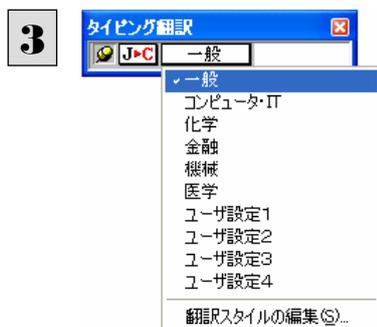
翻訳を実行するには.....

タイピング翻訳では[Enter]キーを押すだけで、テキスト域に入力した文書を翻訳できます。翻訳後は、別訳語への置き換えや、訳文の手直しができます。タイピング翻訳のテキスト域に、キーボードから原文を入力しながら翻訳できます。訳文は、同時に開かれていたワープロやメールソフトなどの文書に、[Enter]キーで入力できます。

1 あらかじめ、ワープロやメールソフトなど、テキストを扱えるアプリケーションソフトを起動し、文書を開いておきます。



タイピング翻訳を起動します。[翻訳方向の選択]ボタンに使用したい翻訳方向が表示されているか確認します。変更するときは、[翻訳方向の選択]ボタンをクリックして、ポップアップリストから目的の翻訳方向を選びます。



[翻訳スタイルの選択]ボタンにしたい翻訳スタイルが表示されているか確認します。変更するときは、[翻訳スタイルの選択]ボタンをクリックして、ポップアップリストから目的の翻訳スタイルを選びます。



キーボードから原文を入力します。
原文が青で表示されます。

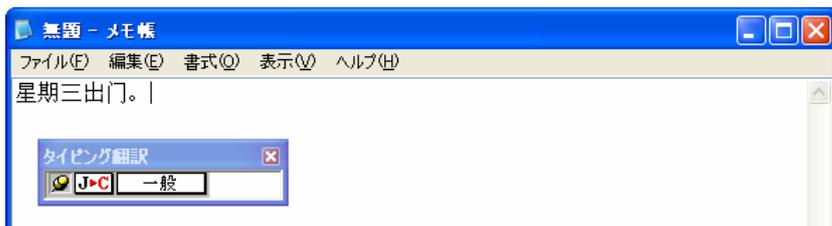
ヒント 原文の入力を最初からやり直したい場合は、[Esc]キーを押して、入力テキストをクリアします。

5 [Enter]キーを押します。
原文が翻訳され、訳文に入れ替わります。訳文は黒で表示されます。



この時点で、必要に応じて訳文を編集することができます。

6 もう一度[Enter]キーを押します。
訳文がアプリケーションソフトのカーソル位置に入力され、[タイピング翻訳]ウィンドウのテキスト域はクリアされます。



ヒント [常に表示する]になっている場合は、[タイピング翻訳]ウィンドウがアクティブなままになり、テキスト域にカーソルが表示され続けます。そのまま続けて、別の翻訳を行うことができます。
[常には表示しない]になっている場合は、[タイピング翻訳]ウィンドウは見えなくなります。

テキスト域の訳文を編集するには

翻訳後、別訳語への置き換えを行って、訳文を改良することができます。

1 タイピング翻訳で翻訳を行います。
翻訳結果は黒の文字で表示されます。文頭の語句が反転表示され、その部分が選択されていることを示します。



2 キーボードの左または右の矢印キーを使って、別訳語に置き換えたい単語を選択します。



- 3** キーボードの上または下矢印キーを押します。
選択されていた単語の、別訳語のリストが表示されます。



- 4** リストの中に使用したい訳語があるときは、さらに上または下矢印キーを押して、その訳語を選択し、[Enter]キーを押します。



翻訳結果のテキストの該当部分が別訳語に置き換わります。

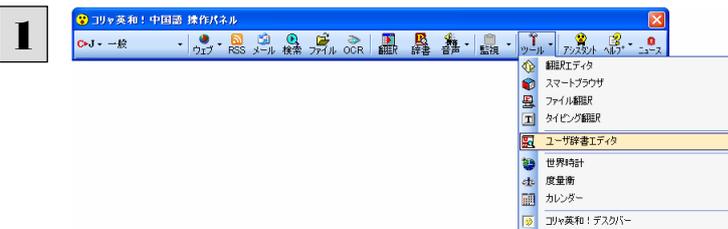


- 翻訳結果テキストは、手作業で自由に編集することもできます。ただし、いったん手作業で修正を加えると、そのテキスト内での矢印キーによる語句の選択、別訳語の表示・選択はできなくなります。
- [Ctrl]キーを押したまま矢印キーを押すと、タイピング翻訳用の特殊機能ではなく、通常の機能として矢印キーを使うことができます。
- 別訳語は、マウスドラッグで単語を選択してから上または下の矢印キーを押して、リストを表示させることもできます。

ユーザ辞書エディタを使うには

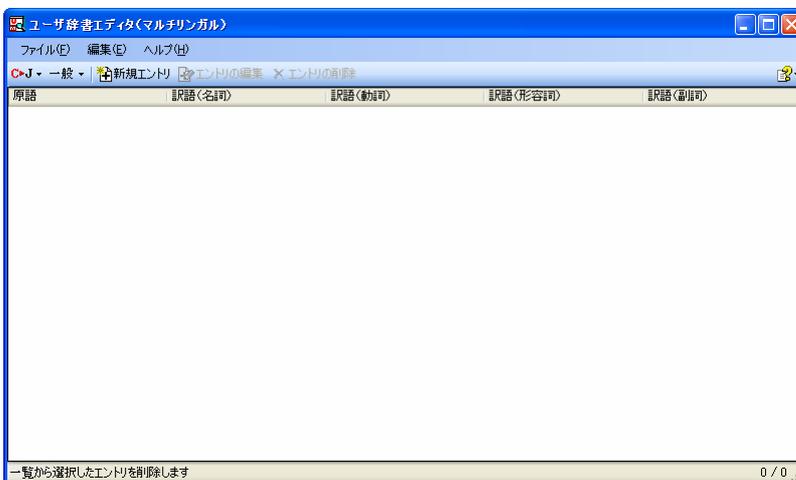
ユーザ辞書は、お使いになる方が独自に語句を登録し、地名や人名など翻訳辞書に登録されていない語句を翻訳するときに活用します。ユーザ辞書エディタでは、このユーザ辞書に登録された語句を編集できます。

ユーザ辞書エディタを起動するには



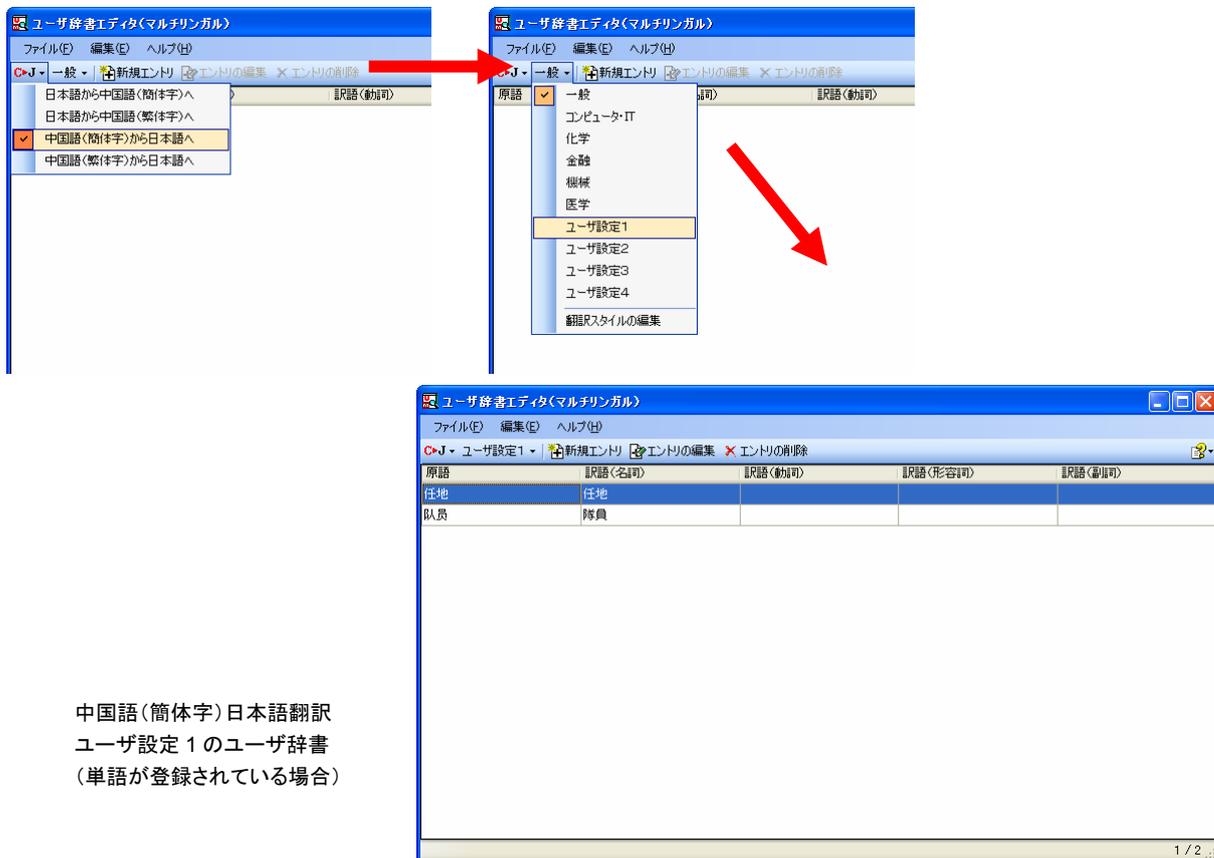
[ツール]ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューから[ユーザ辞書エディタ]を選択します。

ユーザ辞書エディタが起動します。



編集するユーザ辞書を表示するには

ユーザ辞書は各翻訳スタイルにひとつ用意されています。編集する辞書をユーザ辞書エディタに表示するには、翻訳方向と翻訳スタイルを選択します。選択した翻訳スタイルに設定されているユーザ辞書を編集できるようになります。ユーザ辞書にすでに単語が登録されている場合は、その一覧が表示されます。



ユーザ辞書に語句を登録する

日本語中国語（簡体字）翻訳のユーザ辞書に地名を登録する例で説明します。

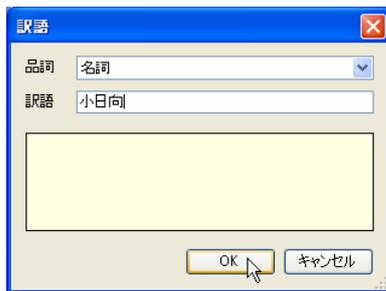


翻訳方向、翻訳スタイルを選択して、編集するユーザ辞書をユーザ辞書エディタに表示しておきます。[新規エントリ]ボタンをクリックします。
[ユーザ辞書編集]ダイアログが表示されます。



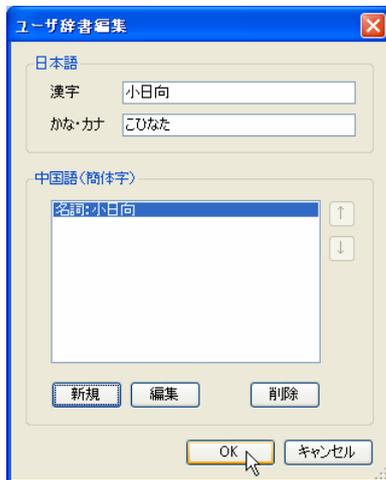
原語（この例では日本語）を入力し、[新規]ボタンをクリックします。

3



訳語を入力します。品詞を選択し、訳語を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

4

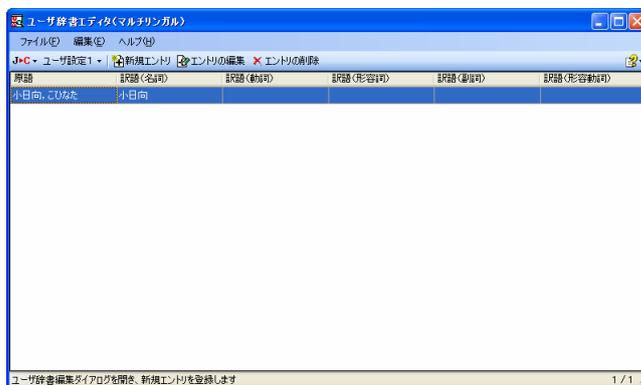


手順3で入力した訳語が[中国語(簡体字)]の欄に表示されます。確認して[OK]ボタンをクリックします。

これで、登録が終了します。



同じ原語に対して複数の訳語があるときは、[ユーザ]辞書編集ウィンドウで[新規]ボタンをクリックして、新たな訳語を登録できます。



登録した語句がエントリー一覧に表示されます。



- ・ [エントリの編集]ボタンで、登録した語句を編集できます。
- ・ [エントリの削除]ボタンで、登録した語句を削除できます。

登録した語句を書き出すには

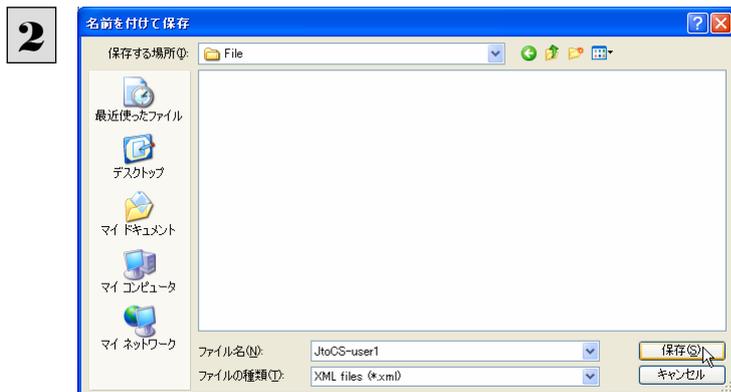
ユーザ辞書に登録した語句やその情報は、テキストファイルに書き出せます。テキストファイルに書き出すと、ワープロソフトや表計算ソフトで語句を管理・編集できます。また、他のユーザ辞書にテキストファイルを読み込んで語句を一括して登録できます。

1



翻訳方向、翻訳スタイルを選択して、語句を書き出すユーザ辞書をユーザ辞書エディタに表示しておきます。[ファイル]メニューから[エントリの書き出し]を選択します。

[名前を付けて保存]ダイアログボックスが開きます。



保存先のフォルダに移動し、任意にファイル名を入力して[保存]ボタンをクリックします。

これで、ユーザ辞書の内容をテキストファイルに書き出されます。

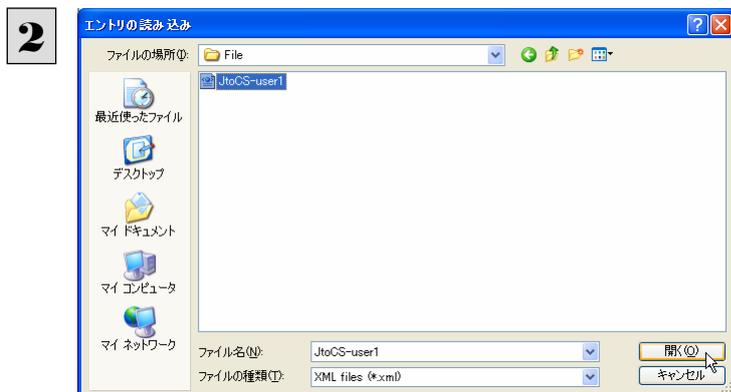
テキストファイルの語句を読み込むには

「登録した語句を書き出すには」で書き出したテキストファイルを別のユーザ辞書を読み込むことができます。これで一括して語句を登録できます。



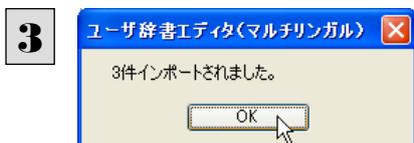
翻訳方向、翻訳スタイルを選択して、語句を読み込むユーザ辞書をユーザー辞書エディタで表示しておきます。[ファイル]メニューから[エントリの読み込み]を選択します。

[エントリの読み込み]ダイアログボックスが開きます。



ファイルが保存されているフォルダに移動し、読み込むファイルを選択して[開く]ボタンをクリックします。

これで、テキストファイルの読み込みが始まります。



終了すると、読み込んだ件数が表示されます。確認して、[OK]ボタンをクリックします。

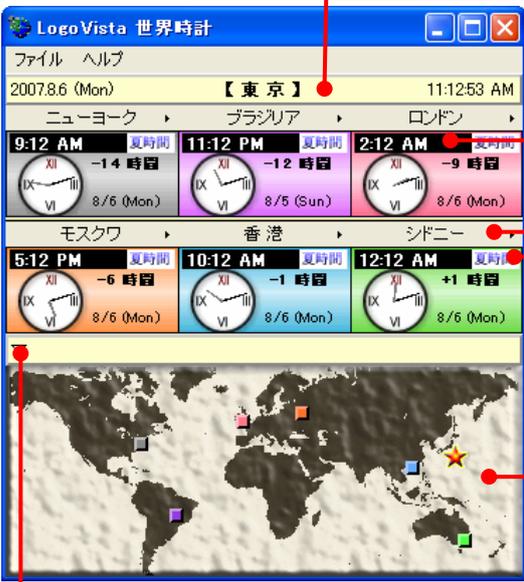


読み込んだ語句がエントリー一覧に表示されます

世界時計を使うには

世界時計では、世界の主要都市の現在時刻を確認できます。

- I** [ツール]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[世界時計]を選択します。
世界時計が起動します。



基準都市時刻
システムに設定されている現在時刻を表示します。これを基準にして各都市の時刻や時差を表示します。基準都市名は[ファイル]メニューの[環境設定]コマンドで変更できます。

世界時計
選択した6都市の日付と現在時刻を表示します。

[都市選択]ボタン
クリックするとプルダウンメニューが表示され、表示する都市を選択できます。

[夏時間]ボタン
表示中の都市が夏時間になっているときにクリックします。時刻が一時間早まります。

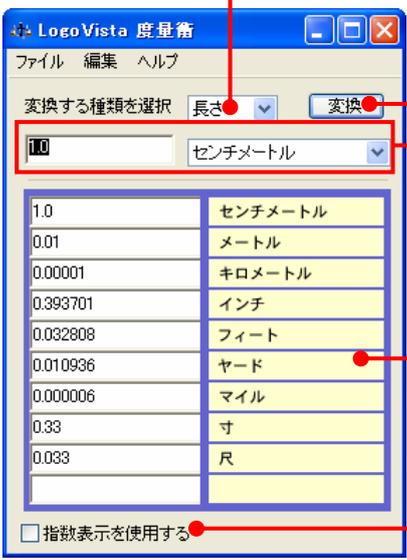
世界地図表示
時刻を表示中の都市の位置を、時計表示と同色のタイルで示します。基準都市は星印で示されます。星印やタイルをドラッグすると、基準都市や時計に表示する都市を変更できます。

[世界地図表示／非表示]ボタン
クリックするたびに世界地図の表示／非表示が切り替わります。

度量衡を使うには

度量衡では、長さ、容積、重さ、通貨レートなど、さまざまな単位の換算ができます。

- I** [ツール]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[度量衡]を選択します。
度量衡が起動します。



[単位の種類選択]ボタン
換算する単位の種類を選択します。次の6種類があります。
長さ・面積・容積・重さ・通貨・温度

[変換]ボタン
入力ボックスに入力した数値を、各単位の換算します。

入力ボックス(左)／[基準単位選択]ボタン(右)
換算の元になる数値と単位を入力します。換算したい数値は入力ボックスに入力します。単位は[基準単位選択]ボタンをクリックし、プルダウンメニューから選択します。

換算結果一覧
入力ボックスと[基準単位選択]ボタンで指定した数値を、各単位の換算した結果を表示します。

[指数表示を使用する]
換算結果が表示しきれない場合などに、指数を使って表示します。



- 通貨を換算するときは、[編集]メニューの[通貨設定]コマンドで通貨のレートを設定してください。
- [通貨設定]ダイアログの[レートを取得]ボタンで、自動的に最新のレートを取得することもできます。

カレンダーを使うには

カレンダーでは、1950年から2030年までのカレンダーを表示できます。



[ツール]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[カレンダー]を選択します。
カレンダーが起動します。

The screenshot shows the 'Logo Vista カレンダー' window. It features a menu bar with 'ファイル', '編集', and 'ヘルプ'. Below the menu bar are several controls: '年を変更' (Year Change), '月を変更' (Month Change), '今日' (Today), '西暦' (Gregorian Calendar), a color selection button (currently showing a red circle), and 'ホワイト' (White). The main area displays a calendar for August 2007, with the 6th highlighted. To the right of the calendar is a smaller view of the month of July. Red lines connect callout boxes to specific controls in the interface.

- [年を変更]ボタン**
クリックしてプルダウンメニューを表示し、表示する年を選択します。
- [休日設定]ボタン**
どの国の休日にセットするかを選択します。
- [背景色の設定]ボタン**
背景色を切り替えます。
- [西暦/和暦]ボタン**
西暦/和暦を切り替えます。
- [今日]ボタン**
今日の表示に戻します。
- [月を変更]ボタン**
クリックしてプルダウンメニューを表示し、表示する月を選択します。
- カレンダー表示**
今日の日付が強調表示されます。

11 コリヤ英和! デスクバーの使い方

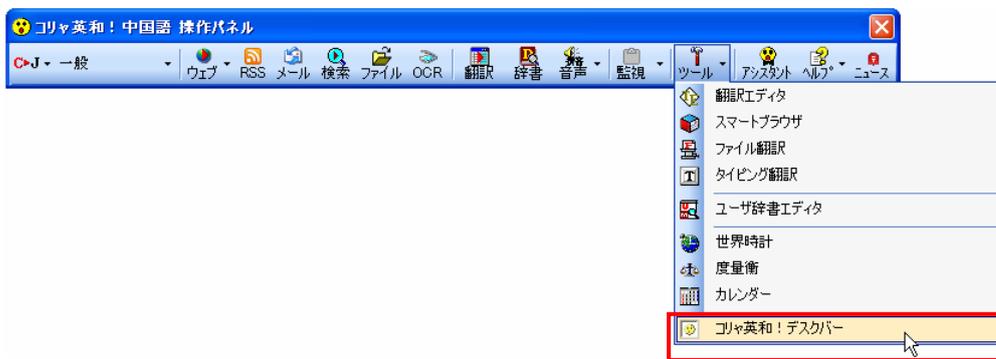
タスクトレイにコリヤ英和! デスクバー表示させることができます。以下のコリヤ英和! 中国語 V2 デスクバーが表示されます。コリヤ英和! デスクバーは、テキストを入力して、翻訳、辞書引き、サーチ翻訳の機能を簡単に実行させることができるアプレットです。



■Windows XP のタスクトレイに表示されたコリヤ英和! デスクバー

コリヤ英和! 中国語 V2 デスクバーを表示させるには

[ツール]ボタンをクリックして、開くリストから[コリヤ英和! デスクバー]を選択して表示・非表示を切り替えることができます。



Windows Vista または Windows 2000 をお使いの場合、タスクバーの右クリックメニューから表示してください。

コリヤ英和! デスクバーの基本的な使い方

コリヤ英和! デスクバーはいろいろな使い方ができます。主な使い方を紹介します。

語句を入力して辞書引き

語句を入力して辞書引きすることができます。

① 文字を入力して [Enter] キーを押します。

② メニューが表示されたら「辞書引き」を選択します。

③ [辞書ビューフ] ウィンドウが開き、辞書引き結果が表示されます。

文章をドラッグ&ドロップして翻訳.....

アプリケーションから文章をコリヤ英和！デスクバーにドラッグ&ドロップして翻訳させることができます。



ヒント ファイルをコリヤ英和！デスクバーにドラッグ&ドロップすると、ファイル翻訳が実行されます。

日本語を入力し、訳語で翻訳サーチ.....

コリヤ英和！デスクバーに語句を入力し、「検索」を実行すると、訳語をキーワードにし、Web ページの検索を行うことができます。



Chapter 3

ホームページを翻訳するには



1

Internet Explorer 7.0 でホームページを翻訳するには

Internet Explorer 7.0/6.0 がインストールされていた場合、コリヤ英和！中国語V2をインストールすると、コリヤ英和！中国語 V2 ツールバーが自動的に組み込まれます。ここでは、Internet Explorer に組み込まれた翻訳機能や翻訳方法を紹介します。



プロバイダなどによりカスタマイズされた Internet Explorer は使用できないことがあります。必ず、カスタマイズされていない Internet Explorer をお使いください。

Internet Explorer 7.0 / 6.0 に組み込まれた翻訳機能について

翻訳機能が組み込まれた Internet Explorer 7.0 / 6.0 では、コリヤ英和！中国語 V2 ツールバーが表示されます。



コリヤ英和！中国語 V2
ツールバー

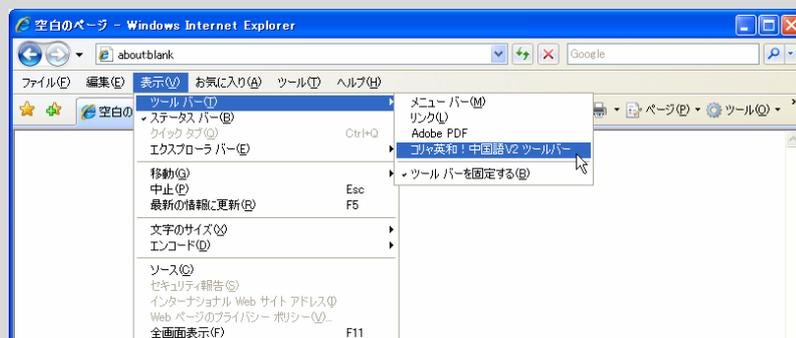
コンテキストメニューには、以下のコマンドが追加されます。

- コリヤ英和！中国語 V2 (1) ページ翻訳<訳文のみ>
- コリヤ英和！中国語 V2 (2) ページ翻訳<上下対訳>



ツールバーが表示されていないときは、次の方法でコリヤ英和！中国語 V2 ツールバーを表示させてください。

- ① Internet Explorer 7.0 をお使いの場合は、[Alt キー]を押してメニューバーを表示させます。
(Internet Explorer 6.0 では必要ありません。)
- ② [表示]メニュー→[ツールバー]→[コリヤ英和！中国語 V2 ツールバー]の順に選択して、[コリヤ英和！中国語 V2 ツールバー]のチェックマークをチェックします。



この方法だけでは表示されない場合は、[スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[コリヤ英和！中国語 Ver.2]→[サポート情報]→[IE アドインについて]を選択し、オンラインヘルプを参照してください。
もしくは、Internet Explorer の [ツール]メニューから [インターネットオプション] を選択します。[インターネットオプション] ダイアログボックスが開くので、[詳細設定] タブで「サードパーティ製のブラウザ拡張を有効にする」チェックボックスをチェックしてください。

コリヤ英和！中国語 V2 ツールバーの名称と機能

コリヤ英和！中国語 V2 ツールバーには、コマンドボタンが用意されています。ボタンの右に▼がある各ボタンにはプルダウンメニューがあります。プルダウンメニューは、それぞれのボタンをクリックして開くことができます。ツールバー上のボタンをクリックすると、そのコマンドの機能が実行できます。また、それぞれのプルダウンメニューを開いて、メニューにあるコマンドをクリックすると、そのコマンドを実行することができます。



■Internet Explorer 7.0 のコリヤ英和！中国語 V2 ツールバー

■ 翻訳方向と翻訳スタイルの選択

翻訳する方向および翻訳スタイルを切り替えるボタンです。

■ 翻訳方向の選択

翻訳したい方向を切り替えることができます。

■ 翻訳スタイルの選択

翻訳する原文の性質にあわせて、よりよい翻訳結果を得るために、使用する翻訳スタイルを切り替えることができます。

翻訳スタイルには、あらかじめ「一般」、「コンピュータ・IT」、「化学」、「金融」、「機械」、「医学」が用意されています。

■ 翻訳スタイルの編集

翻訳スタイルマネージャを起動します。翻訳スタイルを編集することができます。

■ ページ翻訳

Internet Explorer に表示されているホームページ全体を翻訳するときや、他の翻訳ツールに転送するときに使います。

以下の翻訳方法や転送先を選べます。

■ 訳文のみ

ホームページ上の原文をページごと翻訳し、訳文のみを表示します。

■ 上下対訳

ホームページ上の原文をページごと翻訳し、原文と訳文を上下に表示します。

■ ヘッダ・リンクタグのみ

ホームページ上のヘッダとリンクタグだけを翻訳し、原文に続けて訳文を表示します。

■ スマートブラウザで開く

[スマートブラウザ]を起動し、ホームページをそのまま転送します。

■ RSS 翻訳へ転送

[RSS 翻訳]を起動し、表示されている RSS サイトの内容を転送します。

■ 選択文翻訳

Internet Explorer に表示されているホームページの一部を翻訳するときに使います。翻訳したい原文を選択してこのボタンをクリックすると、[翻訳ビューワ]が起動し、翻訳結果を表示します。

■ 辞書

[辞書ビューワ]が開き、コリヤ英和！中国語 V2 で使われている翻訳用の辞書(翻訳辞書)で辞書引きが行えます。

■ 検索

ホームページを検索するときに使います。このボタンをクリックすると、[サーチ翻訳]ダイアログが開きます。キーワードを日本語で入力して検索を実行すると、その訳語をキーワードとしてホームページを検索します。検索結果は日本語に翻訳して表示できます。検索エンジンは、「Yahoo!Japan」、「Yahoo!中国(簡体字)」、「Yahoo!台湾(繁体字)」、「Google 日本語」、「Google 中国語(簡体)」、「Google 中国語(繁体)」のいずれかを選択できます。ホームページ上で日本語が選択されているときは、その語句の訳語で検索されます。

■ 音声

選択されている中国語のテキストの音声読み上げと、ピンイン表示を行うことができます。



- 音声が聞こえないときは、Windows の [Volume Control] パネルの音量を確認してください。
- 日本語の読み上げはできません。

■ ツール

コリヤ英和！中国語 V2 で使用できる各種のツールを呼び出すことができます。

- [ツール]ボタンに登録されている各ツールについては、「第2章 操作パネルの使い方」をご覧ください。

■ ヘルプ

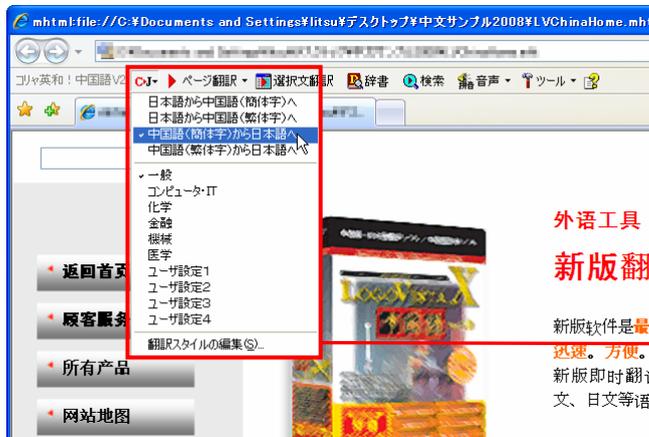
オンラインヘルプを表示します。

ホームページを翻訳するには

Internet Explorer 7.0 / 6.0 でホームページを翻訳するときは、ツールバーの[ページ翻訳]と[選択文翻訳]で翻訳する方法があります。前者はページ全体を翻訳し、後者は選択したテキストを翻訳します。

ページ全体を翻訳するときは

1



まず、[ページ翻訳]の[上下対訳]で、中国語(簡体字)の Web ページ全体を翻訳する例を紹介합니다。

インターネットにアクセスし、翻訳するページを開きます。[翻訳方向の選択]ボタンをクリックして、表示されるメニューから「中国語(簡体字)から日本語へ」を選択し、翻訳方向を設定します。

[翻訳方向と翻訳スタイルの選択]ボタン
翻訳するホームページに合わせて翻訳方向や翻訳スタイルを切り替えます。

2



[ページ翻訳]をクリックし、表示されるメニューから[上下対訳]を選択します。

翻訳が開始され、終了すると、原文と訳文が上下に並んで表示されます。



[ページ翻訳]ボタンでページ全体を翻訳する場合、ページの構造によっては、翻訳・表示できない場合があります。その場合は、次の「選択したテキストを翻訳するときは」で紹介している[選択文翻訳]コマンドをご利用ください。

選択したテキストを翻訳するときは.....

こんどは、[選択文翻訳]で行う翻訳操作の例を紹介します。
必要な文章だけを翻訳するときに便利です。



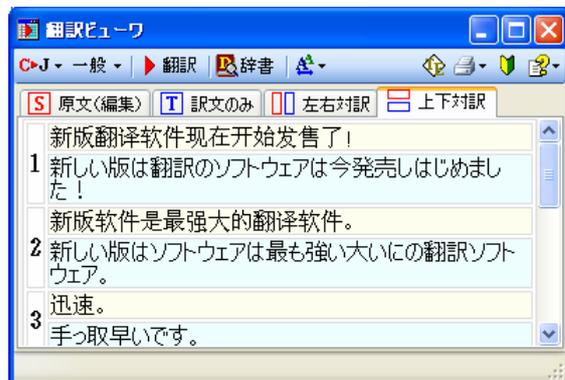
インターネットに接続し、中国語 Web ページを開いて翻訳したい文を選択します。

[翻訳方向と翻訳スタイルの選択]ボタン
翻訳するホームページに合わせて翻訳方向や翻訳スタイルを切り替えます。



[選択文翻訳]ボタンをクリックします。

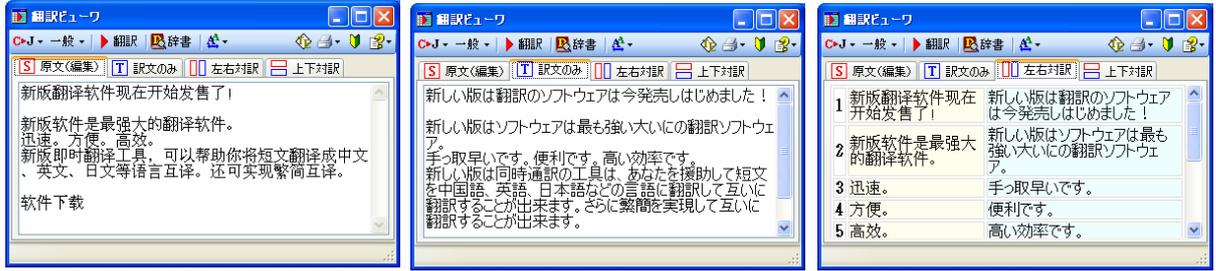
[翻訳ビューワ]が起動し、翻訳が開始されます。終了すると、開いたフィールドに翻訳結果が上下対訳で表示されます。これが初期状態の表示形式です。



ヒント テキストを選択しないで[選択文翻訳]ボタンをクリックすると原文を入力する状態になります。

表示方法を変更するには

翻訳ビューワの表示形式は変更することができます。[原文(編集)]、[訳文のみ]、[左右対訳]、[上下対訳]のいずれかをクリックして、表示形式を変更することができます。



■左から[原文(編集)]、[訳文のみ]、[左右対訳]



[原文(編集)]で表示しているときは、キーボードから原文を編集することができます。また、編集した原文を[翻訳]ボタンで翻訳することもできます。

お気に入りを翻訳するには.....

ニュースサイトなど、頻繁に翻訳して閲覧するページは、翻訳したページを[お気に入り]に追加しておく便利です。[お気に入り]を選択するたびに、自動的に翻訳が行われ、最新内容の翻訳結果が表示されるようになります。

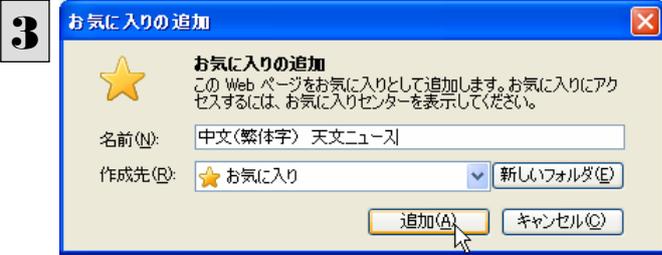


登録するホームページを表示し、ツールバーの[ページ翻訳]からページ翻訳を実行します。[訳文のみ][上下対訳][ヘッダ・リンクタグのみ]のいずれでも構いません。



IE 上で右クリックして開くコンテキストメニューから[お気に入りに追加]を選択し翻訳されたページを[お気に入り]に追加します。

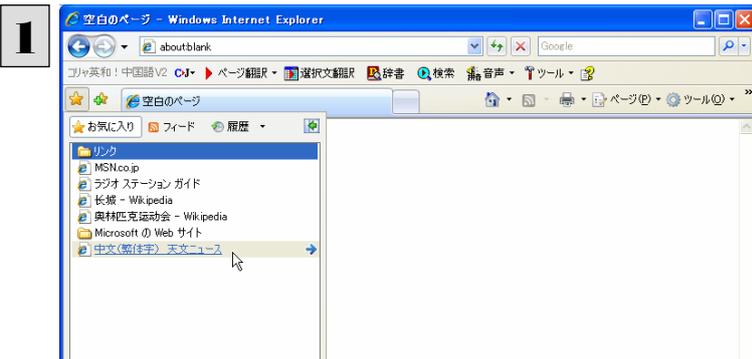
[お気に入りの追加]ダイアログが表示されます。



名前を入力し、作成先を選択して、[追加]ボタンをクリックします。
これでお気に入りへ登録されます。

お気に入り翻訳を実行する

通常のお気に入りページを表示と同じように、[お気に入り]を選択するだけで最新内容の翻訳結果が表示されます。



[お気に入り]を選択します。



自動的に翻訳が行われ、最新内容の翻訳結果が表示されます。



翻訳方向や翻訳形式は、[お気に入り]に追加した時点のもので翻訳されます。



コリャ英和！ツールバーが表示されていない場合にはお気に入り翻訳はできません。

ホームページを他の翻訳ツールに転送するには

Internet Explorer 7.0 / 6.0 に表示されたホームページの内容を、他のツールに転送して翻訳できます。転送先として、スマートブラウザまたは RSS 翻訳を選択できます。

ページ全体をスマートブラウザに転送するときは.....

1



インターネットにアクセスし、スマートブラウザに転送したいページがあったら、[ページ翻訳] ボタンの [スマートブラウザで開く] を選択します。

スマートブラウザが起動し、転送したページが表示されます。



ヒント ▶ スマートブラウザでは、タッチ翻訳や辞書引きなどが利用できます。

RSS ページを RSS 翻訳に転送するときは.....

1



インターネットにアクセスし、転送したい RSS サイトがあったら、[ページ翻訳] ボタンの [RSS 翻訳に転送] を選択します。

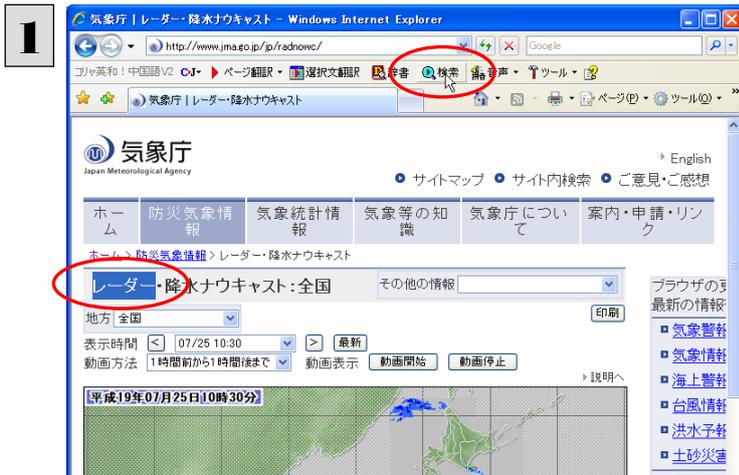
RSS 翻訳が起動し、転送した RSS サイトの内容が表示されます。



ヒント RSS 翻訳では、サイトの内容の翻訳や、サイトの登録などができます。

日本語を選択し、訳語でホームページを検索・翻訳するには

[検索]コマンドを使うと、ホームページ上で選択した日本語を中国語に翻訳し、訳語(訳文)を検索キーワードとして中国語ホームページを検索できます。検索サイトには、「Yahoo!」または「Google」を選択できます。



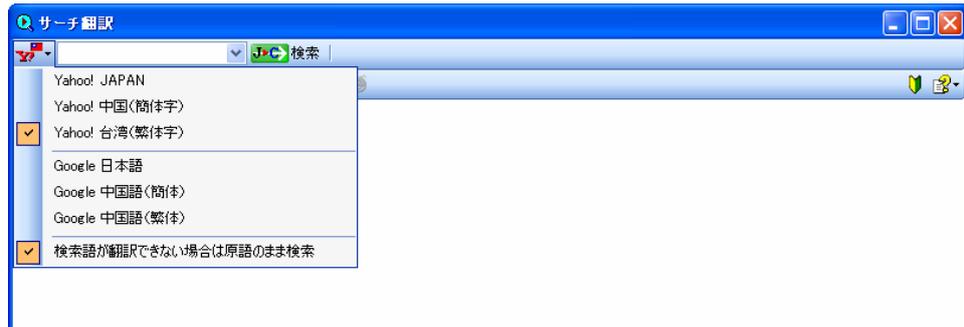
テキストを選択して、[検索]ボタンをクリックします。

[サーチ翻訳]ウィンドウが開きます。選択された原語が翻訳され、訳語をキーワードにサイトが検索されます。検索されたサイトは、日本語に翻訳されて表示されます。





[サーチ翻訳]ウィンドウの [検索サイトの変更] ボタンの右にある ▼ をクリックすると、次のリストが出ます。

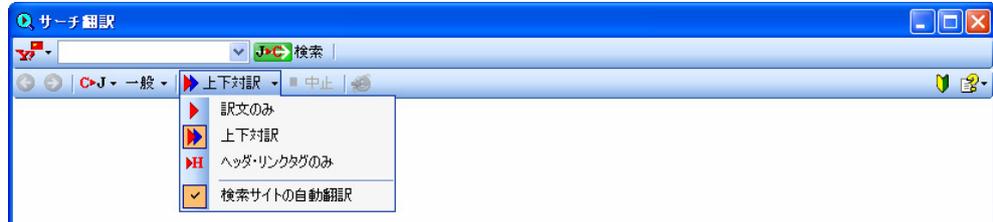


このリストで、検索サイトを設定しておくことができます。また、[検索語が翻訳できない場合は原語のまま検索] をチェックしてオンしておく、入力した語句を翻訳できなかったとき、入力した語句をそのまま検索キーワードとして Web 検索を実行します。

オフにすると、翻訳できなかったときには Web 検索が実行されず、ステータスバーに翻訳結果がないと表示されます。



[サーチ翻訳]ウィンドウの[ページ翻訳]ボタンの右にある ▼ をクリックすると、次のリストが出ます。



このリストで、翻訳方法や検索したサイトを自動的に翻訳するかどうかを設定しておくことができます。



Internet Explorer 7.0 / 6.0 でテキストを選択せずに [検索] ボタンをクリックしたときは、空の [サーチ翻訳] ウィンドウが開きます。

辞書引きするには

ホームページ上の語句をコリヤ英和！中国語 V2 の翻訳辞書で辞書引きすることができます。



[翻訳方向の選択] ボタンをクリックして辞書引きしたい言語の方向を選択しておきます。辞書引きする語句を選択し、[辞書] ボタンをクリックします。

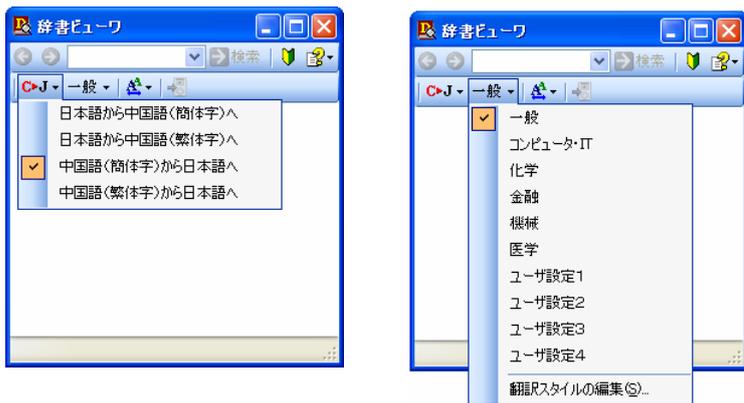
[辞書ビュー]ウィンドウが開き、辞書引き結果が表示されます。



ヒント 語句を選択せずに[辞書]ボタンをクリックしたときは、空の[辞書ビュー]ウィンドウが開きます。

検索対象の言語を変更するときは

検索対象の[辞書ビュー]ウィンドウの[翻訳方向]ボタンで翻訳方向を変更することにより、検索する言語を変更できます。また、[翻訳スタイル]ボタンで翻訳スタイルを変更することにより、検索対象にする専門辞書やユーザ辞書を変更できます。



音声読み上げやピンイン表示をするには

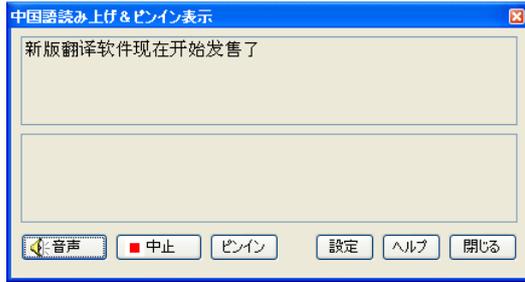
ホームページ上で選択した中国語の文や語句の発音やピンイン表示を確認できます。

選択した文の音声読み上げをするには.....



発音を確認したい文や語句を選択しておきます。
[音声]ボタンをクリックして表示されるプルダウンメニューから[音声読み上げ]を選択します。

[中国語読み上げ&ピンイン表示]ウィンドウが開き、音声読み上げが始まります。



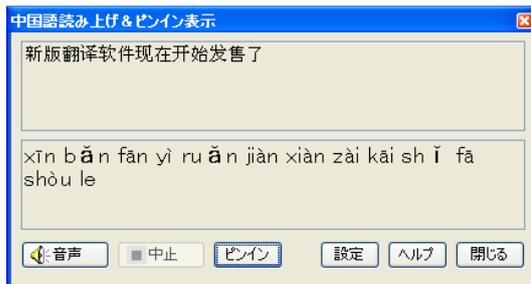
ヒント [中国語読み上げ&ピンイン表示]ウィンドウの[ピンイン]ボタンをクリックすると、読み上げた文のピンインが表示されます。

選択した文のピンイン表示をするには.....



ピンイン表示を確認したい文や語句を選択しておきます。[音声]ボタンをクリックして表示されるプルダウンメニューから[ピンイン表示]を選択します。

[中国語読み上げ&ピンイン表示]ウィンドウが開き、選択した文がピンイン表示されます。



ヒント [中国語読み上げ&ピンイン表示]ウィンドウの[音声]ボタンをクリックすると、ピンイン表示した文の音声読み上げが始まります。

2

HTTP プロキシ翻訳でホームページを翻訳するには

HTTP プロキシ翻訳は、Firefox 2 や Opera 9 などのブラウザでホームページを翻訳する際に利用する機能です。ここでは、Firefox 2 を例にその使い方を紹介します。

HTTP プロキシ翻訳を有効にする

ここでは、この機能を有効にする方法を説明します。

「HTTP プロキシ翻訳」とは

HTTP プロキシ翻訳は、お使いのコンピュータに翻訳専用のプロキシサーバ(翻訳サーバ)を存在させ、Web ブラウザでホームページにアクセスしたときに、そのホームページを直接 Web ブラウザ上に表示するのではなく、翻訳サーバを通して表示させるという機能です。HTTP プロキシ翻訳では、設定方法により、次のいずれかの方法でホームページを表示します。

- 翻訳せずにそのまま表示する
- 翻訳して上下対訳で表示する
- 翻訳して訳文だけを表示する



プロキシサーバを経由できないファイアウォール環境では、プロキシ方式のホームページ翻訳を利用できない場合があります。セキュリティで保護されたホームページは翻訳できません。

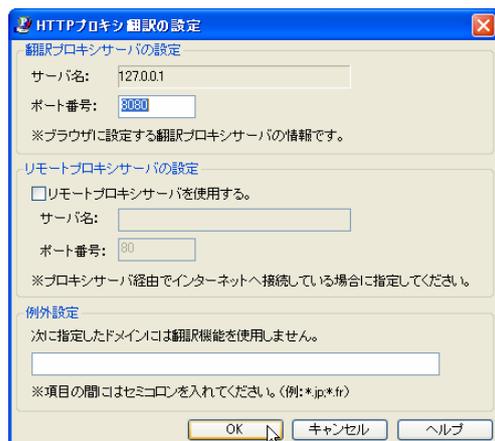
HTTP プロキシ翻訳機能を有効にするには.....

次の手順で設定します。

1

[スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[コリヤ英和！中国語 Ver.2]→[設定ツール]→[HTTP プロキシ翻訳の設定]の順に選択します。

[HTTP プロキシ翻訳の設定]ダイアログが表示されます。



必要な設定を行い[OK]ボタンをクリックします。通常は、このままの設定で[OK]ボタンをクリックします。

これで HTTP プロキシ翻訳機能が有効になります。

HTTP プロキシ翻訳が有効になると、タスクトレイに[HTTP プロキシ翻訳]アイコンが表示されます。このアイコンがタスクトレイに表示されているときに、HTTP プロキシ翻訳が有効になっています。





[リモートプロキシサーバの設定]は、ネットワークなどを通じプロキシサーバを経由してインターネットに接続している場合などに設定します。通常このプロキシサーバは、別のコンピュータで動作していますので、「リモートプロキシサーバ」と呼ばれます。このサーバが存在する環境では、このサーバがある場所を翻訳サーバに指示しておく必要があります。詳細は、ネットワーク管理者にお尋ねください。

Web ブラウザの設定を行う

HTTP プロキシ翻訳を Web ブラウザで利用するためには、Web ブラウザに翻訳サーバを使用すること、翻訳サーバがある場所を指示しておく必要があります。

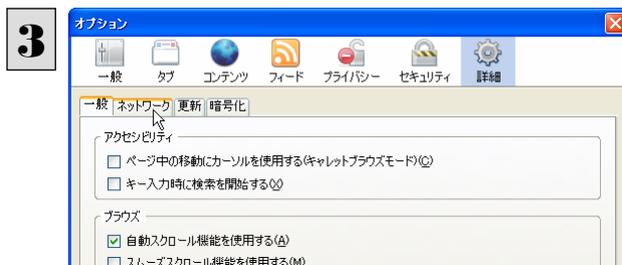


Firefox を起動し、[ツール]メニューから[オプション]を選択します。

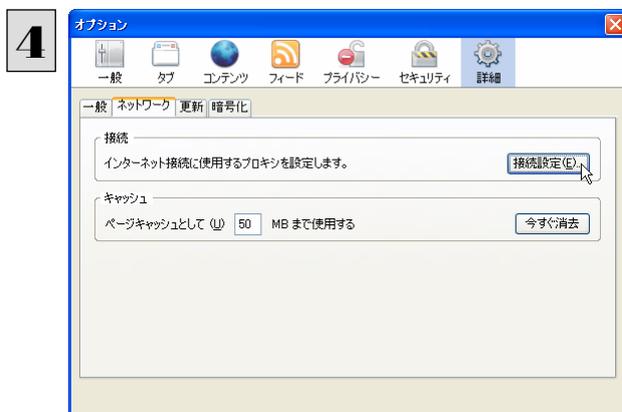
[オプション]ダイアログが表示されます。



[詳細]をクリックします。



[詳細]の[ネットワーク]タブをクリックします。



[接続]にある[接続設定]ボタンをクリックします。

[インターネットの接続設定]ダイアログが表示されます。



[手動でプロキシを設定する]ラジオボタンを選択し、[HTTP プロキシ]入力ボックスに半角数字で「127.0.0.1」と入力し、その右にある[ポート番号]入力ボックスに「8080」と入力します。

ヒント ポート番号は[HTTP プロキシ翻訳の設定]ダイアログの[翻訳プロキシサーバの設定]の[ポート番号]で設定した番号です。通常は、「8080」です。

注意 手順 5 を行う前に、[インターネット接続時に利用するプロキシの設定]の[HTTP プロキシ]の設定内容を控えておくようにしてください。翻訳サーバを使わなくなったとき、元に戻す必要があります。

6 設定を終えたら[OK]ボタンをクリックして[インターネット接続の設定]ダイアログを閉じます。
[オプション]ダイアログで[OK]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。

他のブラウザでも同様に翻訳サーバの設定を行うと、HTTP プロキシ翻訳を利用できます。

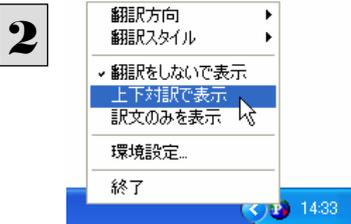
ホームページを翻訳する

HTTP プロキシ翻訳を有効にし、ブラウザでプロキシサーバ(翻訳サーバ)の設定を行うと、ホームページにアクセスしたときに翻訳サーバが機能し、指定した方法でホームページを翻訳させることができます。

翻訳方法を設定する

ブラウザを起動したら、翻訳方法を設定します。

1 Firefox を起動します。



タスクトレイの[HTTP プロキシ翻訳]アイコンをクリックし、表示されるメニューから翻訳方法を設定します。この例では、「上下対訳で表示」を選択します。

これにより翻訳サーバの動作を設定できます。

ヒント 翻訳方向や翻訳スタイルを選択することもできます。翻訳スタイルについては、第 1 章の「コリヤ英和！中国語V2の翻訳エンジンについて」をご覧ください。

ホームページにアクセスする

ホームページにアクセスすると、翻訳サーバは設定された翻訳方法を実行し、その結果をブラウザに表示します。「訳文のみを表示」に設定した場合、中国語ホームページにアクセスすると、訳文だけがブラウザに表示されます。なお、翻訳を行うと、何もしないでホームページにアクセスする場合よりも表示するまでに時間がかかります。



この方法でホームページを翻訳する場合、ホームページにアクセスした時点で翻訳サーバの機能が実行されますので、「上下対訳で表示」や「訳文のみを表示」にしておくと、翻訳する必要がないホームページまで翻訳してしまうことになります。こうした場合は、最初は「翻訳をしないで表示」にしておき、必要に応じて「上下対訳で表示」や「訳文のみを表示」に変更してから、再度同じホームページにアクセスします。

また、[HTTP プロキシ翻訳の設定]ダイアログの[例外設定]入力ボックスに翻訳対象にしないホームページの URL を入力しておくこともできます。たとえば「*.jp」など、ワイルドカードを使用して、日本語ホームページを翻訳対象外に指定しておくこともできます。詳しくは、[HTTP プロキシ翻訳の設定]ダイアログのオンラインヘルプをご覧ください。



ヒント 翻訳サーバを停止するときは、タスクトレイの[HTTP プロキシ翻訳]アイコンをクリックして開きリストで、「終了」を選択します。この場合は、ブラウザの設定も元に戻してください。



ヒント HTTP プロキシ翻訳でページ全体を翻訳する場合、ページの構造によっては、翻訳・表示できない場合があります。その場合は、操作パネルの[翻訳]ボタンを利用し、選択した文章の翻訳を行ってください。

Memo

Chapter 4

メールを翻訳するには

1

操作パネルを使ってメールを翻訳するには

通常の使い方ではメールを受信し、受け取った中国語メールを翻訳したいときは、コリヤ英和！中国語 V2 の操作パネルを使います。ここでは、Thunderbird 2 で受け取ったメールを、操作パネルのツールで翻訳する例を紹介します。Outlook Express など、ほとんどのメールソフトでも同様に翻訳することができます。操作パネルの機能と使い方については、「第2章 操作パネルの使い方」を参照してください。

メールを受信し翻訳するには

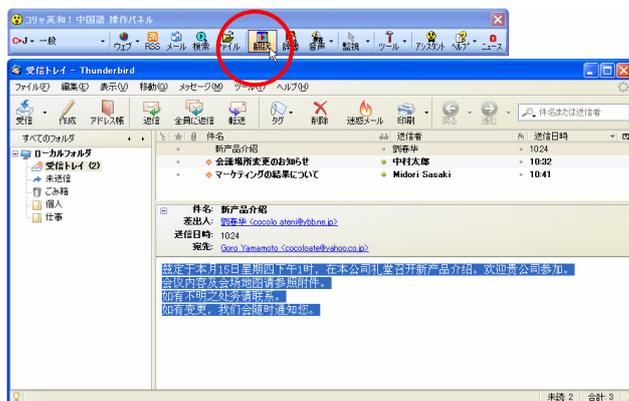
ここでは、Thunderbird 2 で中国語メールを受信し、操作パネルの[翻訳]ボタンで翻訳する方法を紹介します。

1

デスクトップにある[コリヤ英和！中国語V2 操作パネル]アイコンをクリックして[操作パネル]を表示させます。

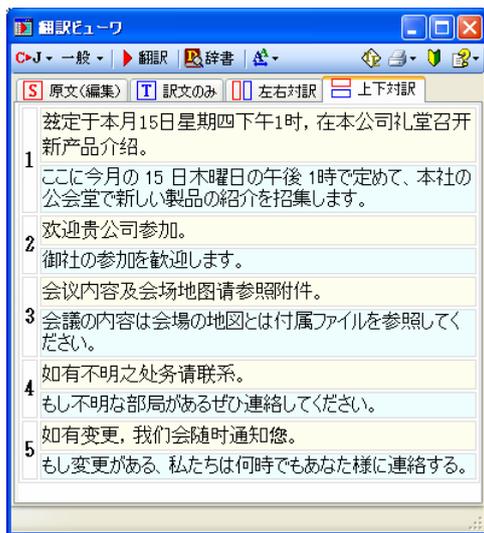


2



インターネットに接続し、メールを受信します。中国語のメールがあれば、翻訳する文を選択しておきます。

[操作パネル]の翻訳方向や翻訳スタイルを設定して、[翻訳]ボタンをクリックします。



[翻訳ビュー]ウィンドウが開き翻訳が開始されます。終了すると、翻訳結果が表示されます。

2

Outlook Express 6 / Windows メールで メールを翻訳するには

Outlook Express 6 または Windows メールをお使いの場合は、メールソフトが起動していなくても、受信済みのメールを選択し、スマートブラウザに転送して翻訳できます。テキスト形式のメールだけでなく、Web ページのような HTML 形式のメールも転送できます。



● 翻訳できるのは、Outlook Express 6 / Windows メールで受信済みのメールです。

1

デスクトップにある[コリヤ英和！中国語V2操作パネル]アイコンをダブルクリックして[操作パネル]を表示させます。

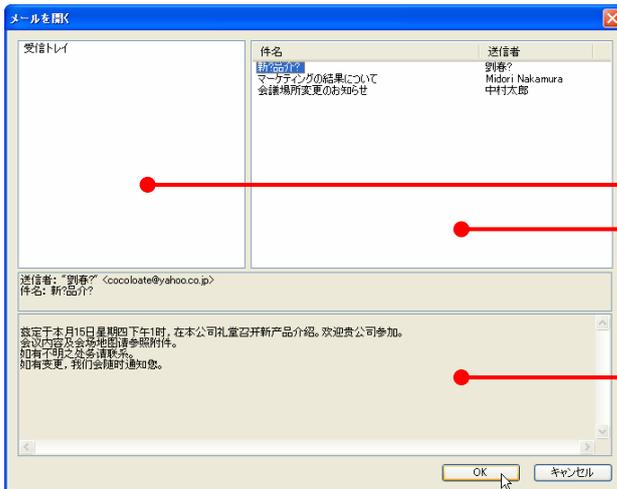
2



操作パネルの[メール]ボタンをクリックします。

[メールを開く]ダイアログボックスが表示され、Outlook Express 6 / Windowsメールに保存されているメールが表示されます。

3



左側のボックスでフォルダを、右側のボックスで返信元にするメールを選択し、[OK]ボタンをクリックします。

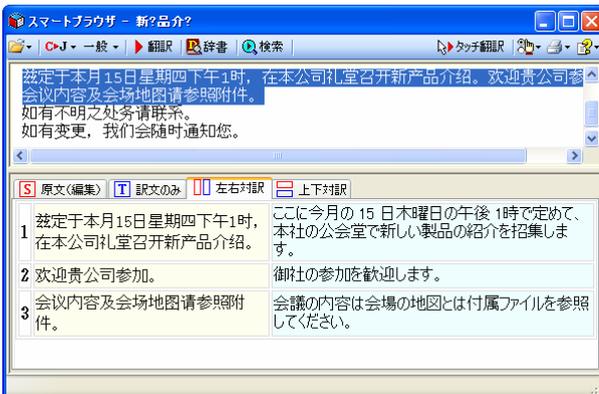
フォルダを選択するボックス

メールを選択するボックス

プレビューボックス

[スマートブラウザ]が開き、選択したメールが表示されます。

4



選択文翻訳、タッチ翻訳など、スマートブラウザの機能を使ってメールを翻訳します。

3 Microsoft Outlook でメールを翻訳するには

Microsoft Outlook 2003/2007 では、コリヤ英和！中国語 V2 のアドイン機能を使って Outlook に翻訳機能のツールバーをアドインすることができます。これにより、操作パネルを使用せずに英文メールを翻訳することができます。ここでは、アドインの設定方法と翻訳方法を Outlook2007 を例に紹介します。

Outlook 2007 に翻訳機能をアドインするには

Outlook 2007 がインストールされているとき、[アドイン設定]ダイアログボックスで翻訳機能をアドインします。



Outlook 2007 が起動していると正しくアドインできません。起動している場合、必ず終了させてから作業してください。

- 1 [スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[コリヤ英和！一発翻訳 中国語 Ver.2]→[設定ツール]→[アドイン設定]を選択して、[アドイン設定]ダイアログボックスを開きます。



[Microsoft Outlook アドイン]をクリックしてONにし、[アドイン設定]ダイアログボックスを閉じます。

これで、Outlook 2007 に翻訳機能が組み込まれます。



Office 2007 をご利用の場合は、次のメッセージが表示されることがあります。



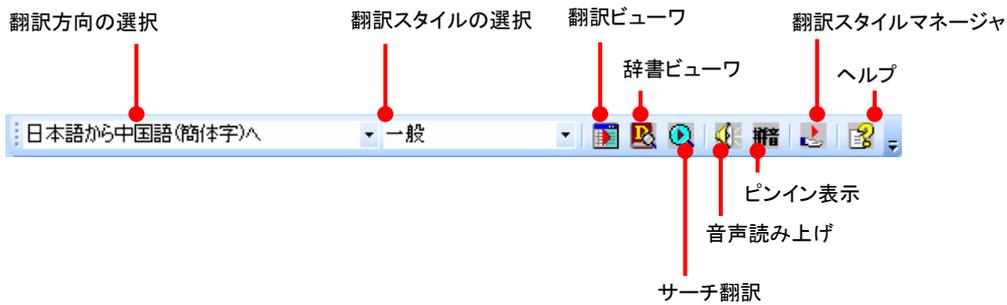
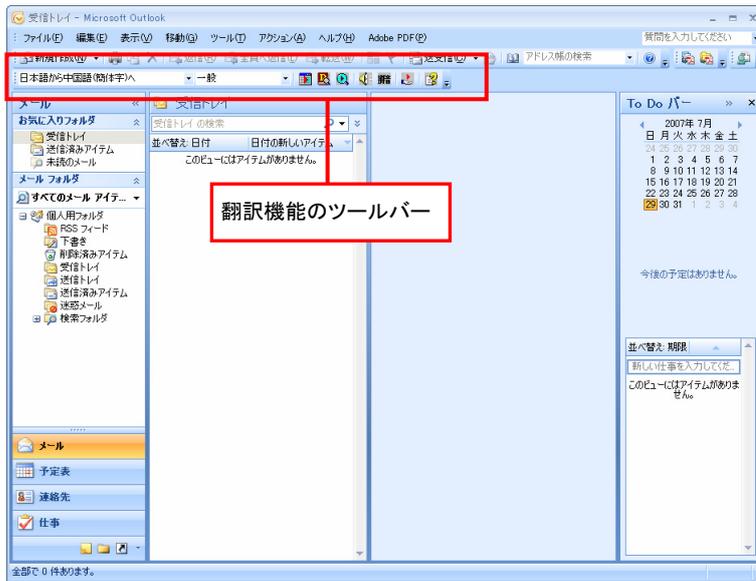
この場合、[Microsoft VSTO SE 再頒布可能パッケージの入手]、[Microsoft VSTO SE 再頒布可能パッケージ Language Packageの入手]ボタンをクリックしてそれぞれのパッケージをインストールすることで、Office 2007 のリボンUIに対応した Office アドインを使えるようになります。インストールせずに[OK]ボタンをクリックすると、他のアドインと同じように、Office2007 のアドインタブにコリヤ英和！中国語 V2 のアドインが組み込まれます。



アドインを解除するときは、[Microsoft Outlook アドイン]をクリックしてOFFにします。

Microsoft Outlook 2007 に組み込まれた翻訳機能

翻訳機能が組み込まれた Microsoft Outlook 2007 では、翻訳機能のツールバーが表示されます。



翻訳方向の選択

▼マークをクリックして開くプルダウンメニューから翻訳方向を選択します。

翻訳スタイルの選択

▼マークをクリックして開くプルダウンメニューから翻訳スタイルを選択します。

翻訳ビュー

[翻訳ビュー]ウィンドウを開き、選択されていたメールの訳文を表示します。

辞書ビュー

[辞書ビュー]ウィンドウを開きます。

サーチ翻訳

[サーチ翻訳]ウィンドウを開きます。

読み上げ

音声エンジンがインストールされているとき、選択したアイテムの本文を読み上げます。

ピンイン表示

音声エンジンがインストールされているとき、選択したアイテムの本文をピンイン表示します。

翻訳スタイルマネージャ

翻訳スタイルマネージャを起動します。

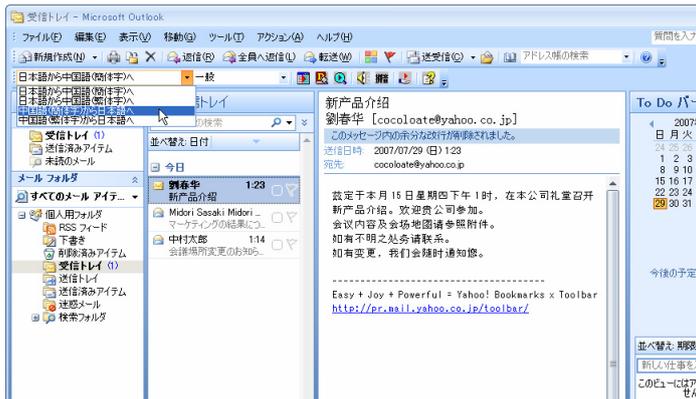
ヘルプ

オンラインヘルプを表示します。

中国語メールを翻訳するには

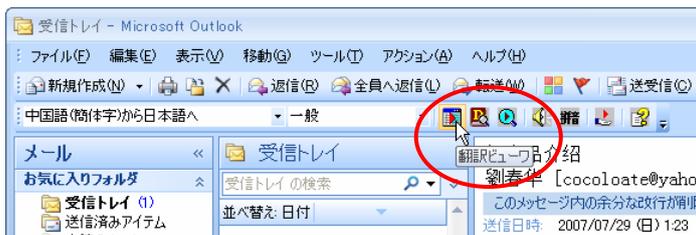
ここでは、[翻訳ビューワ]ボタンで行う翻訳操作の例を紹介します。

1

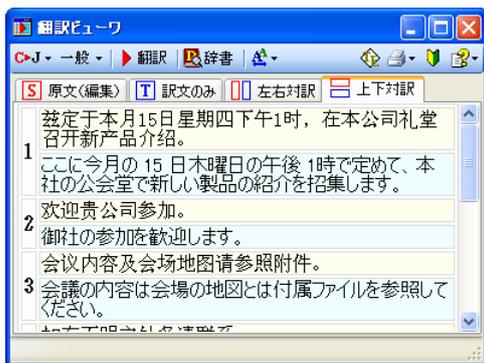


インターネットに接続し、メールを受信します。翻訳を行う簡体字の中国語メールのタイトルを選択します。またメールの内容に合わせてツールで翻訳方向や翻訳スタイルを選択しておきます。

2



ツールの[翻訳ビューワ]ボタンをクリックします。翻訳が開始されます。



終了すると、翻訳ビューワが開き、翻訳結果が表示されます。

Chapter 5

アプリケーションで翻訳するには

1

翻訳機能を組み込めるアプリケーションについて

コリヤ英和！中国語 V2 の翻訳機能はいろいろなアプリケーションソフトに組み込んで、アプリケーションから直接翻訳を行えるようになります。これを「アドイン機能」といいます。ここでは、組み込めるアプリケーションのチェック方法などを説明します。

翻訳機能を組み込めるアプリケーションをチェックするには

コリヤ英和！中国語 V2 が対応しているアプリケーションは以下の通りですが、実際には[対応アプリケーション一覧]ダイアログボックスで検出されたアプリケーションに組み込むことができます。

Microsoft Word 2000/2002/2003/2007

Microsoft Excel^{※1} 2002/2003/2007

Microsoft PowerPoint 2002/2003/2007

Microsoft Outlook 2003/2007

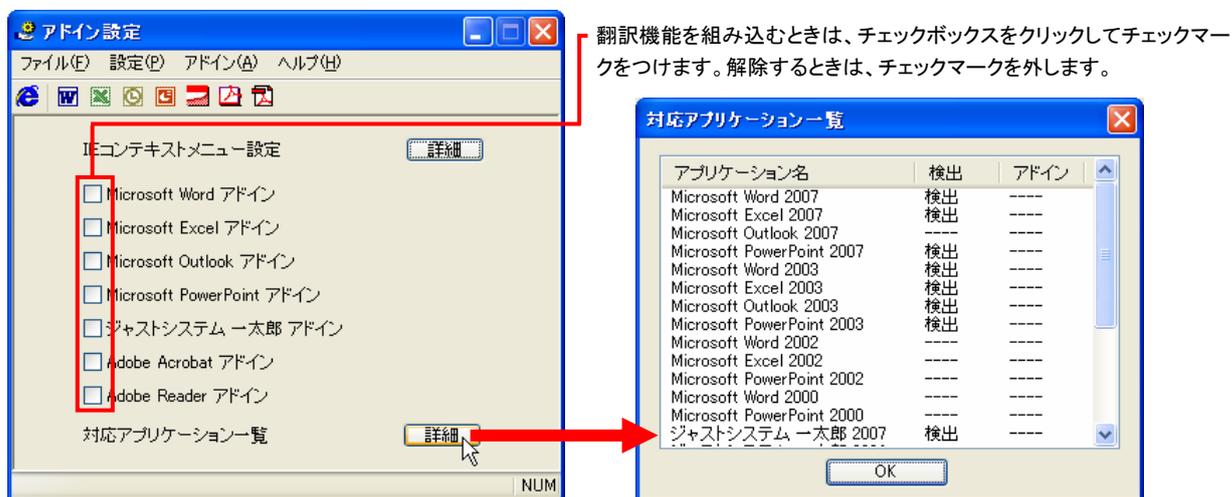
ジャストシステム 一太郎 2004/2005/2006/2007

Adobe Acrobat 6.0/7.0/8.0

Adobe Reader 6.0/7.0/8.0

※1: OS が Windows Vista または XP である必要があります。

[対応アプリケーション一覧]ダイアログボックスは、[スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[コリヤ英和！中国語 Ver.2]→[設定ツール]→[アドイン設定]を選択し、[アドイン設定]ダイアログボックスを開き(操作パネルの[設定]ボタン→[アドイン設定]でも開くことができます)、[詳細]ボタンをクリックして開きます。



アドイン対象のソフトの状態が一覧で確認できます。

翻訳機能を組み込むときは

[アドイン設定]ダイアログボックスで翻訳機能を組み込むアプリケーション名の左側のチェックボックスをクリックしてチェックマークをつけます(「ONにする」といいます)。これで、翻訳機能が組み込まれます。



Office 2007 をご利用の場合は、次のメッセージが表示されることがあります。



この場合、[Microsoft VSTO SE 再頒布可能パッケージの入手]、[Microsoft VSTO SE 再頒布可能パッケージ Language Packageの入手]ボタンをクリックしてそれぞれのパッケージをインストールすることで、Office 2007 のリボン UIに対応した Office アドインを使えるようになります。インストールせずに[OK]ボタンをクリックすると、他のアドインと同じように、Office2007 のアドインタブにコリヤ英和！中国語 V2 のアドインが組み込まれます。



アドインを解除するときは、チェックマークを外します(「OFFにする」といいます)。

2

Microsoft Word で翻訳を行うには

ここでは、Microsoft Word 2007に翻訳機能を組み込んで翻訳を行う方法を説明します。Microsoft Word 2000/2002/2003でも同様です。



制限ユーザで Microsoft Office アプリケーション (Word、Excel、PowerPoint、Outlook) のアドイン機能をご使用になる場合は、コリヤ英和！中国語 V2 がインストールされる前に Office アプリケーションがインストールされている必要があります。後から Office アプリケーションのインストールを行った場合、コリヤ英和！中国語 V2 の修正インストールを行ってください。修正インストールについては、「12[重要]コリヤ英和！中国語の修正と削除を行うには」をご覧ください。

Microsoft Word 2007 に翻訳機能を組み込むには

翻訳機能を組み込む手順を説明します。

- 1 [スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[コリヤ英和！中国語 Ver.2]→[設定ツール]→[アドイン設定]の順に選択します。
[アドイン設定]ダイアログボックスが開きます。

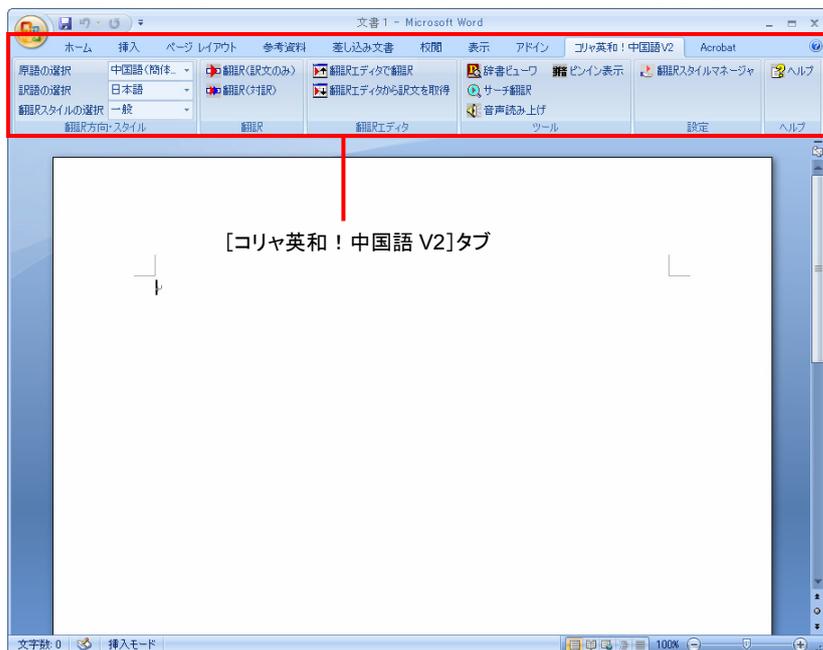


[Microsoft Word アドイン]をONにし、[ファイル]メニューから[終了]を選択し、ダイアログボックスを閉じます。

ヒント [Microsoft Word アドイン]を OFF にすると、翻訳機能を解除できます。

Microsoft Word 2007 に組み込まれた翻訳機能

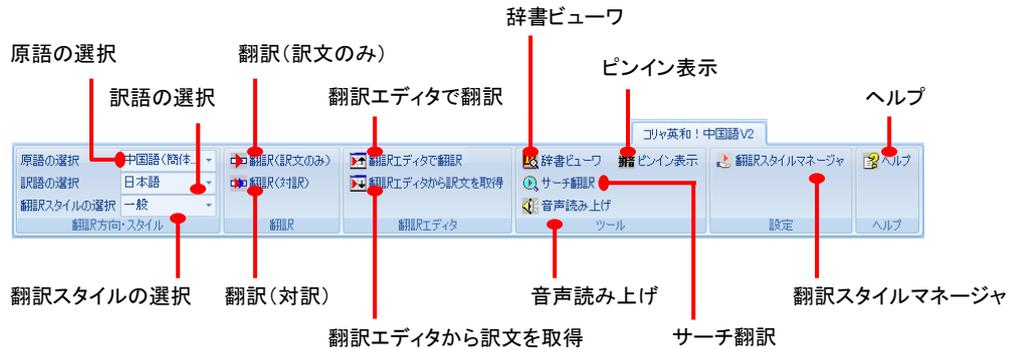
翻訳機能が組み込まれた Microsoft Word 2007 では、リボンに翻訳機能のタブが表示されます。



[コリヤ英和！中国語 V2]タブ

タブのコマンドの名称と機能

● コリヤ英和！中国語 V2 タブ



原語の選択

クリックして開くプルダウンメニューから原語を選択します。

訳語の選択

クリックして開くプルダウンメニューから訳語を選択します。

翻訳スタイルの選択

クリックして開くプルダウンメニューから翻訳スタイルを選択します。

翻訳(訳文のみ)

選択されたテキストを翻訳し、訳文のみを表示します。

翻訳(対訳)

選択されたテキストを翻訳し、原文と訳文を表示します。

翻訳エディタで翻訳

翻訳エディタを起動し、選択されたテキストを翻訳します。

翻訳エディタから訳文を取得

[翻訳エディタで翻訳]ボタンで原文を翻訳したのち、翻訳エディタから訳文を取得し、選択したテキストと入れ替えます。

辞書ビューワ

辞書ビューワを起動し、翻訳辞書を使って選択したテキストの辞書引きを行います。

サーチ翻訳

[サーチ翻訳]ウィンドウを表示します。

音声読み上げ

選択された中国語テキストを読み上げます。中国語以外の読み上げはできません。

ピンイン表示

選択された中国語テキストのピンインを表示します。

翻訳スタイルマネージャ

翻訳スタイルマネージャを起動します。

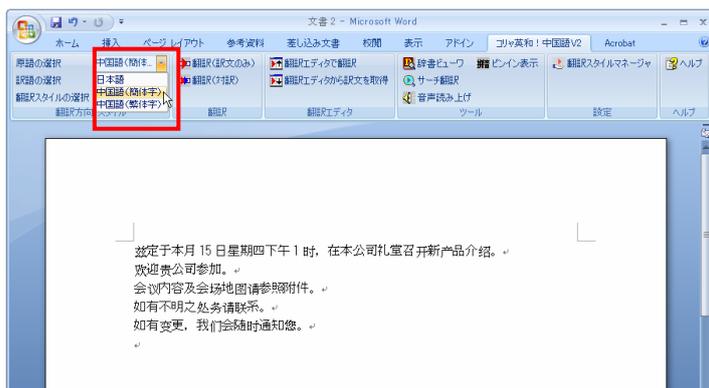
ヘルプ

オンラインヘルプを表示します。

基本的な翻訳操作

ここでは[翻訳(対訳)]ボタンで翻訳を行う例を紹介します。

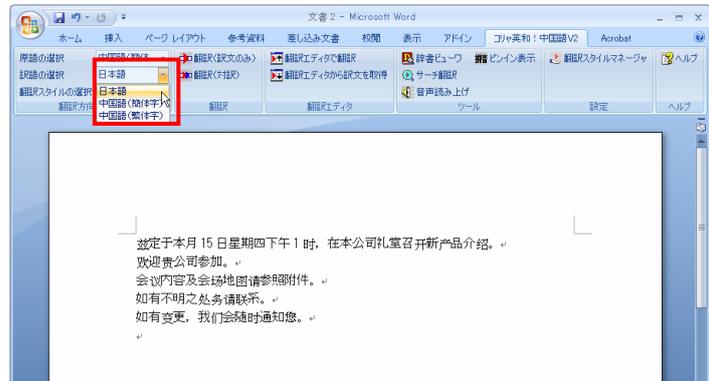
1



翻訳するWordの文書を開きます。

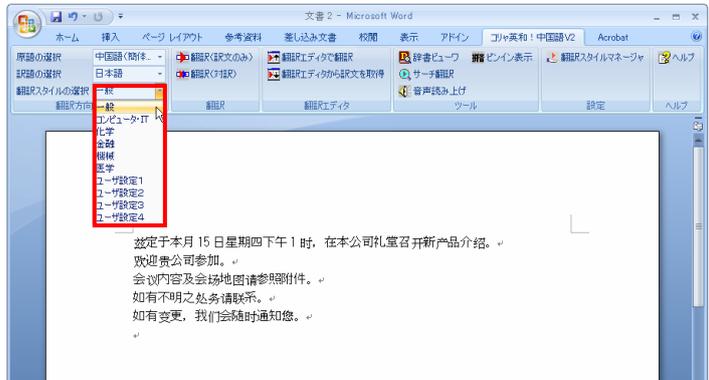
[原語の選択]ボタンをクリックし、プルダウンメニューから原語を選択します。

2



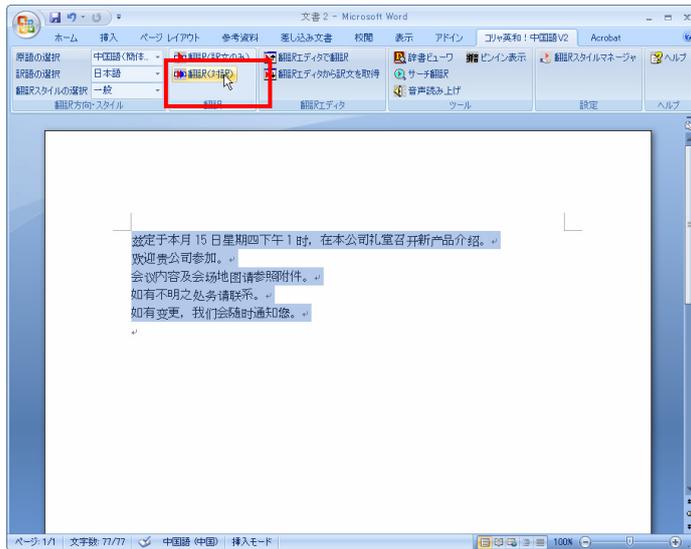
訳語を選択します。

3



必要に応じて翻訳スタイルを選択します。

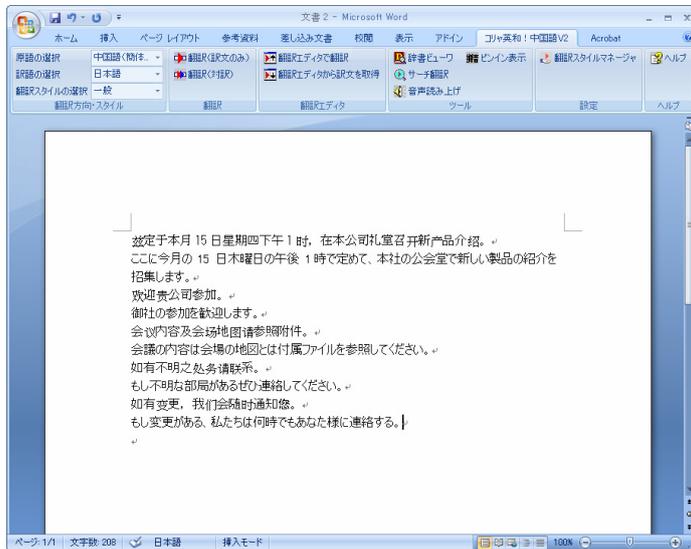
4



翻訳するテキストをマウスの左ボタンを押しなが
らなぞって強調表示させます。(この操作を「選
択する」といいます。)次に[翻訳(対訳)]ボタンをク
リックします。

翻訳が開始されます。

5



終了すると、原文と訳文が上下に表示されます。

このように、Wordの文書を簡単に翻訳するこ
とができます。

3

Microsoft Excel で翻訳を行うには

ここでは、Microsoft Excel 2007 に翻訳機能を組み込んで翻訳する方法を説明します。Excel 2002／2003 でも同様です。なお、Excel での翻訳は、セル単位で行われます。

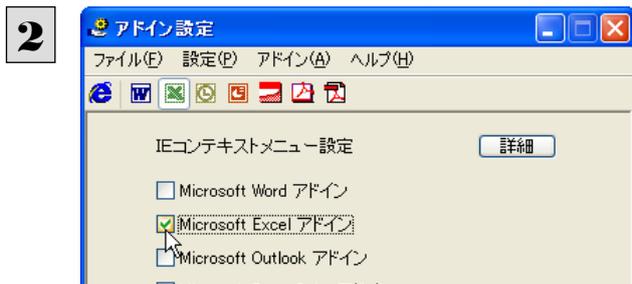


- 制限ユーザで Microsoft Office アプリケーション (Word、Excel、PowerPoint、Outlook) のアドイン機能をご使用になる場合は、コリヤ英和！中国語 V2 がインストールされる前に Office アプリケーションがインストールされている必要があります。後から Office アプリケーションのインストールを行った場合、コリヤ英和！中国語 V2 の修正インストールを行ってください。修正インストールについては、インストールガイドの「12[重要]コリヤ英和！中国語の修正と削除を行うには」をご覧ください。
- OS が Windows Vista または XP のときご利用になれます。

Microsoft Excel 2007 に翻訳機能を組み込むには

翻訳機能を組み込む手順を説明します。

- 1 [スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[コリヤ英和！中国語V2]→[設定ツール]→[アドイン設定]の順に選択します。
[アドイン設定]ダイアログボックスが開きます。



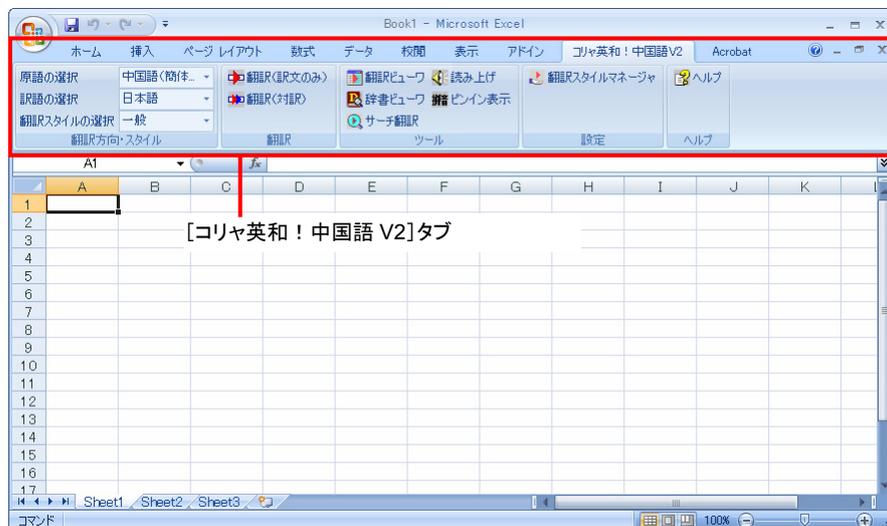
[Microsoft Excel アドイン]をONにし、ダイアログボックスを閉じます。



[Microsoft Excel アドイン]を OFF にすると、翻訳機能を解除できます。

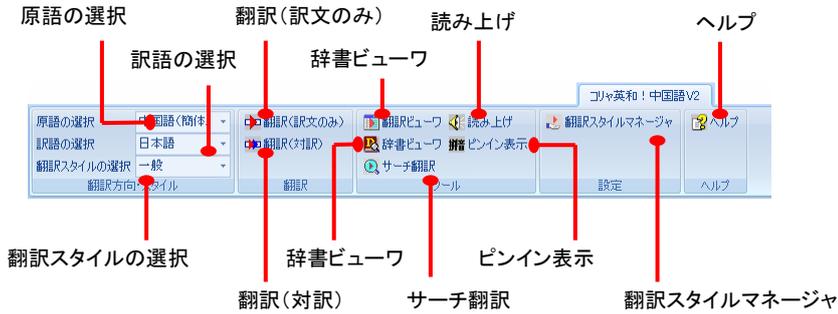
Microsoft Excel 2007 に組み込まれた翻訳機能

翻訳機能が組み込まれた Microsoft Word 2007 では、リボンに翻訳機能のタブが表示されます。



ツールバーの名称と機能

●コリヤ英和！中国語 V2 タブ

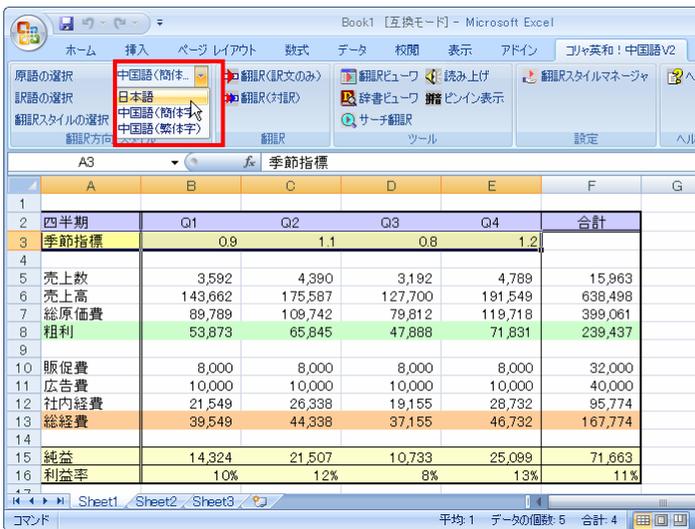


それぞれのコマンドの機能については、「2 Microsoft Word で翻訳を行うには」を参照してください。

基本的な翻訳操作

ここでは[翻訳(訳文のみ)]ボタンで翻訳を行う例を紹介します。

1



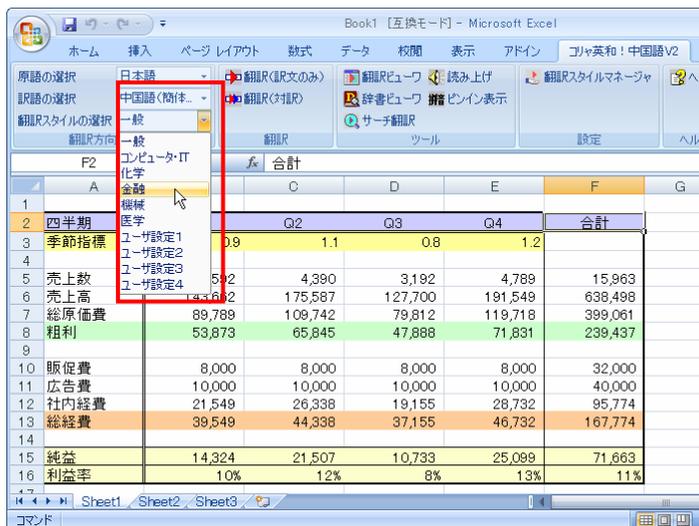
Excelにデータを入力し、原語を選択します。

2



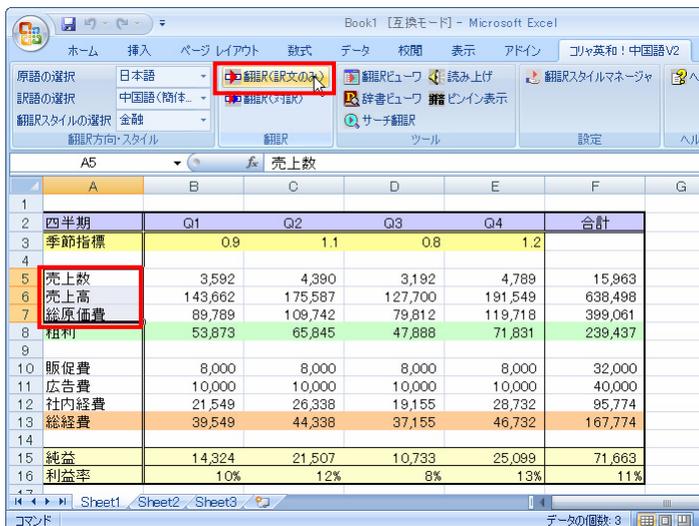
訳語を選択します。

3



必要に応じて翻訳スタイルを選択します。

4



翻訳するセルを選択します。次に[翻訳(訳文のみ)]ボタンをクリックします。

翻訳が開始されます。

終了すると、原文が訳文に入れ替わります。



このように、Excelのセルを簡単に翻訳することができます。

4 ジャストシステム一太郎で翻訳を行うには

ジャストシステムの「一太郎」に翻訳機能を組み込んで活用することができます。組み込める一太郎のバージョンは、2004/2005/2006/2007 です。ここでは、一太郎 2007 に翻訳機能を組み込んで翻訳を行う方法を説明します。一太郎 2004/2005/2006 でも同様です。

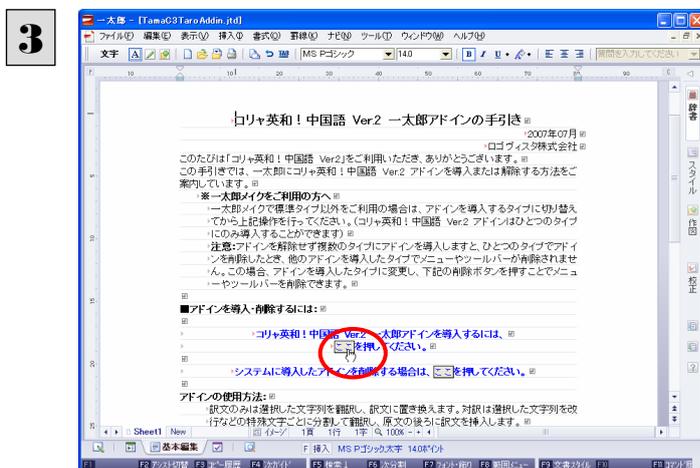
一太郎 2007 に翻訳機能を組み込むには

翻訳機能を組み込む手順を説明します。

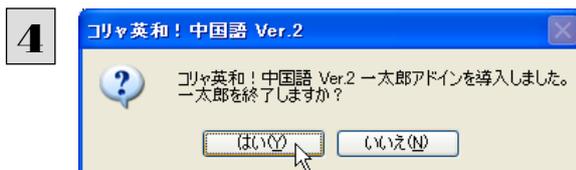
- 1 [スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[コリヤ英和！中国語Ver.2]→[設定ツール]→[アドイン設定]の順に選択します。
[アドイン設定]ダイアログボックスが開きます。



[ジャストシステム一太郎アドイン]をONにします。



「コリヤ英和！中国語 Ver.2 一太郎アドインを導入するには～」の[ここ]ボタンをクリックします。

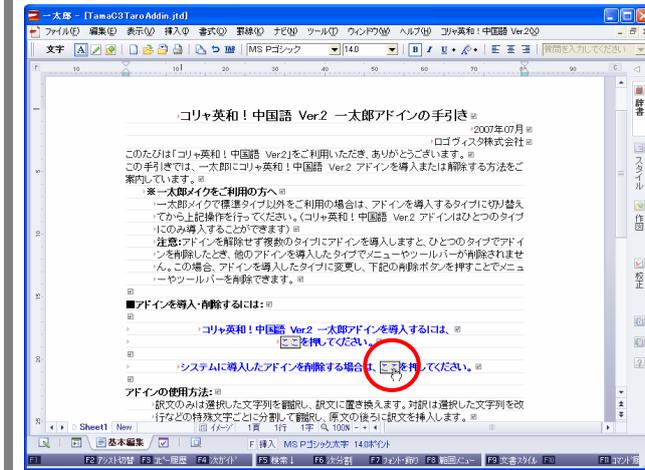


これで、翻訳機能の組み込みが開始され、確認メッセージが表示されます。

[はい]ボタンをクリックして終了します。

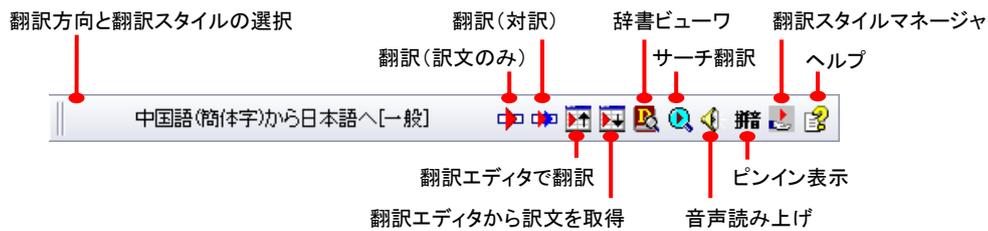


翻訳機能を解除するときは、一太郎を終了してから[アドイン設定]ダイアログボックスを開き、[ジャストシステム一太郎アドイン]を OFF にします。一太郎が起動し、「コリヤ英和！中国語 Ver.2 一太郎アドインの手引き」が開きます。「システムに導入したアドインを削除する場合は～」の[ここ]ボタンをクリックし、画面の表示にしたがって操作します。



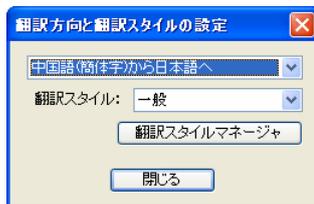
一太郎 2007に組み込まれた翻訳機能

翻訳機能が組み込まれた一太郎 2007では、翻訳機能のツールバーおよびメニューが表示されます。



翻訳方向とスタイルの設定

[翻訳エンジンとスタイルの設定]ダイアログを開きます。翻訳方向の変更、翻訳スタイルの変更、選択した翻訳スタイルの編集を行えます。



➡ 翻訳スタイルについては、第 1 章の「2 コリヤ英和！中国語 V2 の翻訳スタイルについて」をご覧ください。

翻訳(訳文のみ)

選択されているテキストの翻訳を行い、訳文のみを表示します。

翻訳(対訳)

選択されているテキストの翻訳を行い、上下対訳形式で表示します。

翻訳エディタで翻訳

翻訳エディタを起動し、選択されたテキストを翻訳します。

翻訳エディタから訳文を取得

[翻訳エディタで翻訳]ボタンで原文を翻訳したのち、翻訳エディタから訳文を取得し、選択したテキストと入れ替えます。

辞書ビューワ

辞書ビューワを起動し、翻訳辞書で選択したテキストの辞書引きを行います。

サーチ翻訳

[サーチ翻訳]ウィンドウを表示します。

音声読み上げ

選択された中国語のテキストを読み上げます。中国語以外の読み上げはできません。

ピンイン表示

選択された中国語のテキストのピンインを表示します。

翻訳スタイルマネージャ

翻訳スタイルマネージャを起動します。

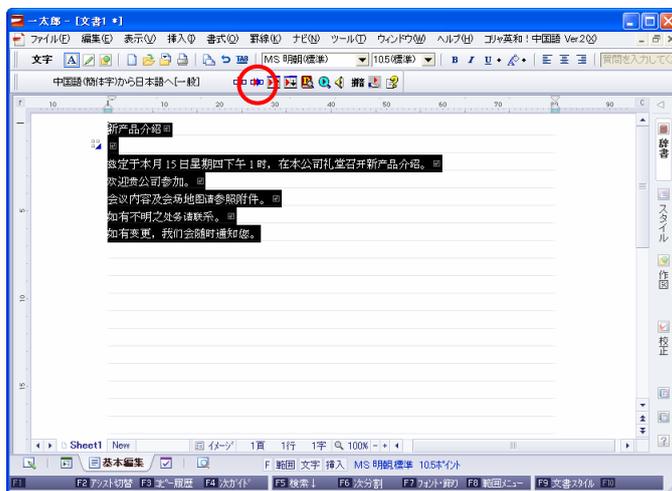
ヘルプ

一太郎アドイン翻訳機能のオンラインヘルプを表示します。

基本的な翻訳操作

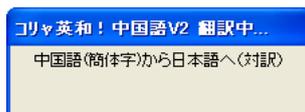
ここでは、[コリャ英和！中国語 V2 翻訳(対訳)]ボタンで行う翻訳操作の例を紹介します。

1

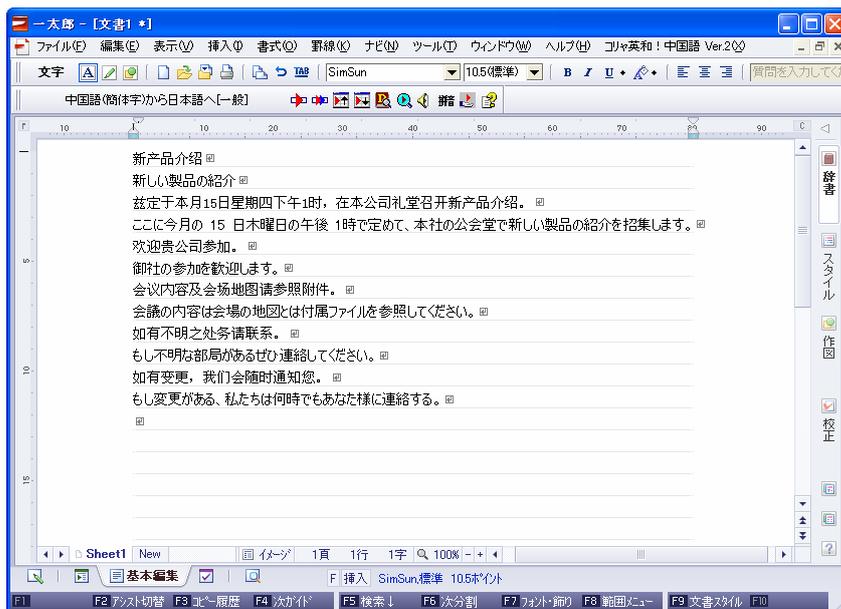


一太郎に文書を入力し、翻訳する文を選択します。次に[コリャ英和！中国語V2 翻訳(対訳)]ボタンをクリックします。

翻訳が開始され、翻訳中を示すダイアログが表示されます。



終了すると、翻訳結果が表示されます。



このように、一太郎の文書を簡単に翻訳することができます。

5

Adobe Acrobat / Adobe Reader で翻訳を行うには

ここでは、Adobe Acrobat や Adobe Reader に翻訳機能を組み込んで翻訳する方法を説明します。



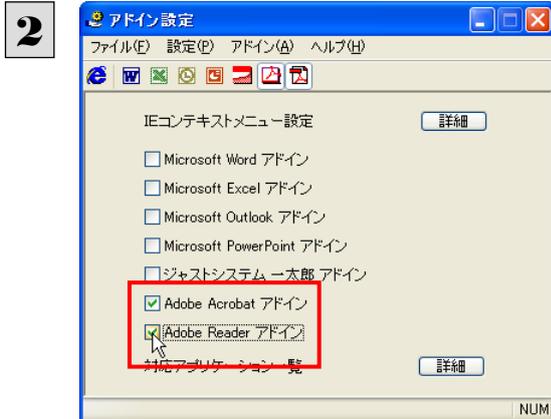
- 他の LogoVista 製品に含まれる Adobe Acrobat または Reader アドインとコリヤ英和！中国語 V2 の Adobe Acrobat または Reader アドインを併用することはできません。コリヤ英和！中国語 V2 のアドインを利用する場合は、他の LogoVista 製品に含まれるアドインを解除してください。
- 制限ユーザの場合、そのままではアドイン機能を利用できないことがあります。Adobe Acrobat または Reader アドインが機能するためには、コリヤ英和！中国語 V2 のモジュールが Adobe Acrobat または Reader の [plug_ins] フォルダにコピーされる必要があります。この処理をコリヤ英和！のアドイン設定機能が実行しています。制限ユーザの場合、システムドライブ（起動ディスク）の [Program Files] フォルダへの書き込み権限がありません。このため、Adobe Acrobat または Reader をシステムドライブの [Program Files] フォルダにインストールしている場合は、制限ユーザの権限ではアドイン設定機能でアドインを設定できません。あらかじめ、管理者権限を持ったユーザでアドインを設定しておく必要があります。

Adobe Acrobat / Adobe Reader に翻訳機能を組み込むには

翻訳機能を組み込む手順を説明します。

- 1 [スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[コリヤ英和！中国語V2]→[設定ツール]→[アドイン設定]の順に選択します。

[アドイン設定]ダイアログボックスが開きます。

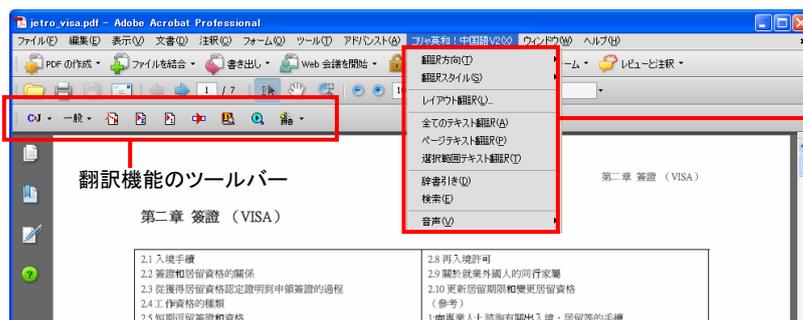


[Adobe Acrobat アドイン]または[Adobe Reader アドイン]をONにし、ダイアログボックスを閉じます。

ヒント [Adobe Acrobat アドイン]または[Adobe Reader アドイン]を OFF にすると、翻訳機能を解除できます。

Adobe Acrobat / Adobe Reader に組み込まれた翻訳機能

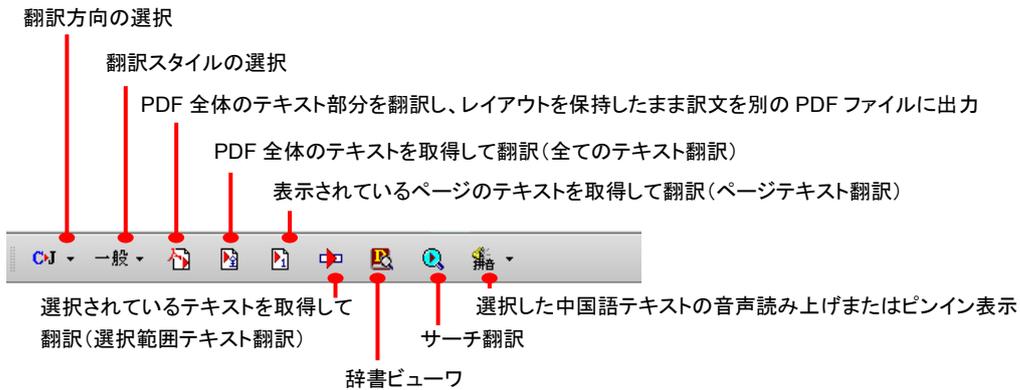
翻訳機能が組み込まれた Adobe Acrobat / Adobe Reader では、翻訳機能のメニューおよびツールバーが表示されます。



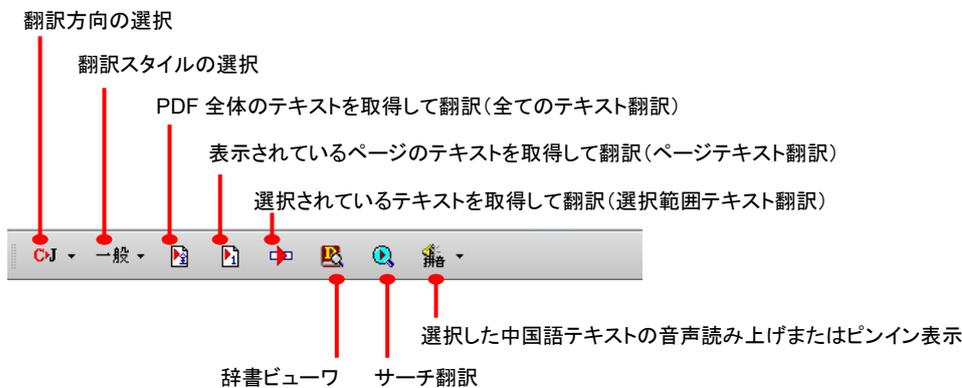
コリヤ英和！中国語 Ver.2.0 メニュー

ツールバーのコマンドの名称と機能.....

Adobe Acrobat に組み込まれたコリヤ英和！中国語 V2 ツールバー



Adobe Reader に組み込まれたコリヤ英和！中国語 V2 ツールバー

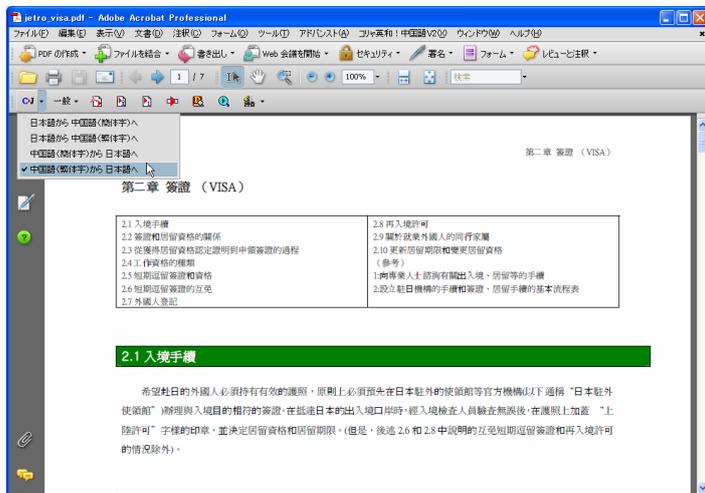


基本的な翻訳操作

訳文を別の PDF ファイルに出力.....

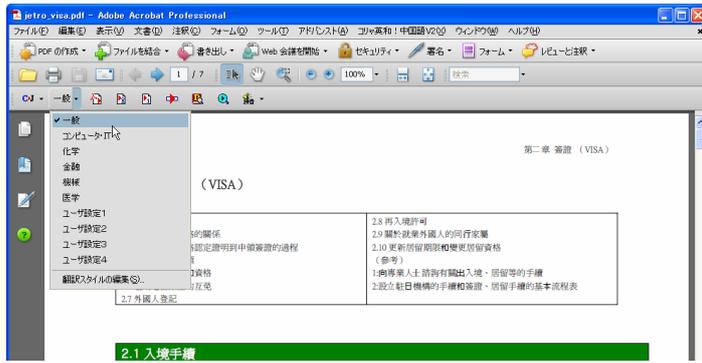
Adobe Acrobat をお使いのときは、PDF 全体のテキスト部分を翻訳し、レイアウトを保持したまま訳文を別の PDF ファイルに出力できます。

1



Adobe Acrobatで翻訳するPDFファイルを開きます。翻訳方向を設定します。

2



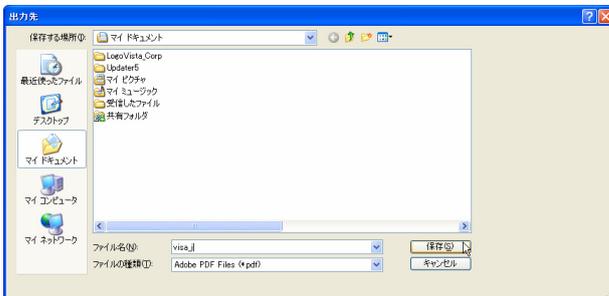
必要に応じて翻訳スタイルを設定します。

3



 [レイアウト翻訳] ボタンをクリックします。

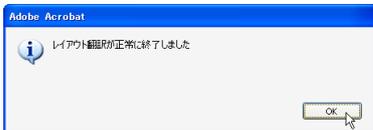
4



出力先のファイル名を入力し、[保存] ボタンをクリックします。

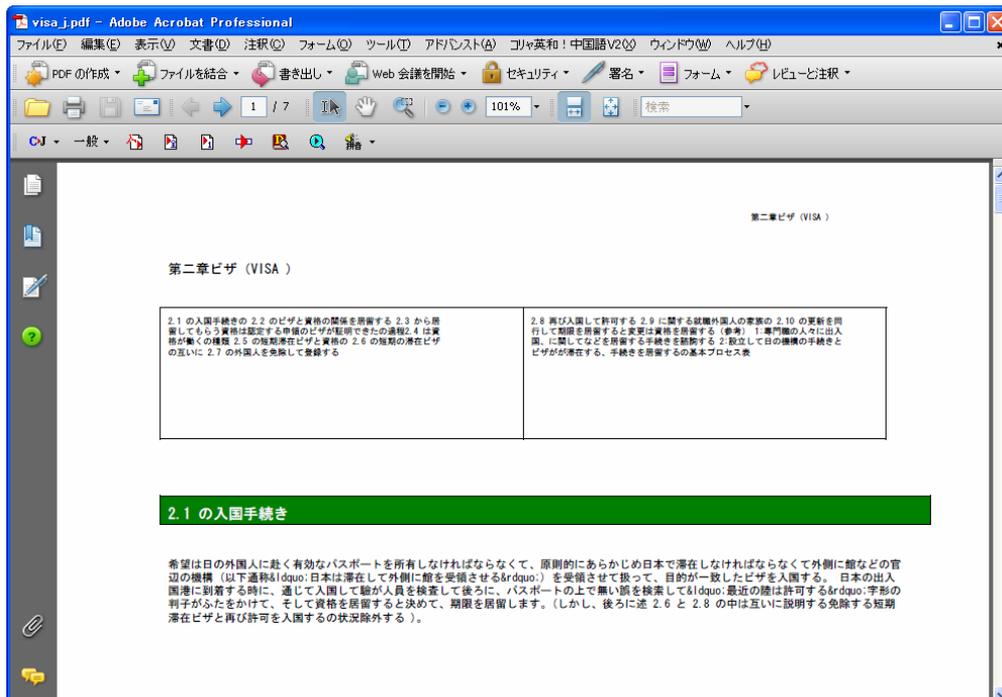
PDF全体の翻訳が始まります。

5



翻訳が正常に終了すると、メッセージが表示されます。確認して[OK]ボタンをクリックします。

翻訳結果が表示されます。



このように、レイアウトを保持して、訳文のPDFファイルを作成できます。

PDFのテキストを取得して訳文を表示

PDF から指定した範囲のテキストを取得して翻訳できます。翻訳対象とする範囲は、PDF 全体、表示されているページ、選択したテキストのいずれかを指定できます。ここでは、Adobe Reader で表示されているページのテキストを翻訳する方法を紹介します。Adobe Acrobat でも同様の操作で翻訳できます。

1



Adobe Readerで翻訳するPDFファイルを開きます。翻訳方向を設定します。

2



必要に応じて翻訳スタイルを設定します。

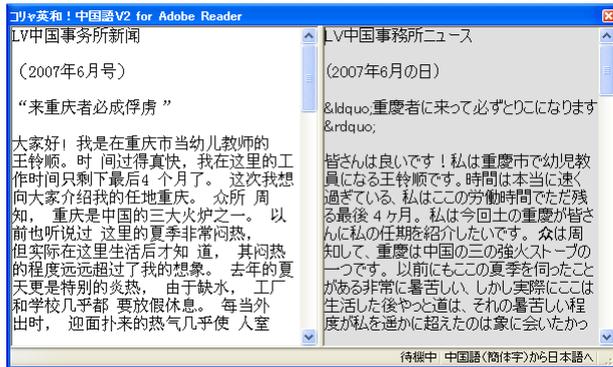
3



[ページテキスト翻訳]ボタンをクリックします。

翻訳が開始されます。

終了すると、Adobe Reader専用の[コリヤ英和！2008 for Adobe Reader]が起動し、翻訳結果が表示されます。



このように、PDFのテキストを簡単に翻訳できます。



[コリヤ英和！2008 for Adobe Reader]では、翻訳結果を保存できません。詳細はオンラインヘルプをご覧ください。



Adobe Acrobat で翻訳する場合は、翻訳エディタが起動して訳文が表示されます。翻訳結果は、翻訳エディタの機能を使って保存することができます。

- 翻訳エディタの詳細については、「第 7 章 翻訳エディタで翻訳するには」をご覧ください。

制限事項

翻訳アドインには、次のような制限事項があります。

- 翻訳が可能なのは本文だけです。しおりやサムネール、注釈、署名、PDF フォームの入力文字列など、特殊な文字列は翻訳の対象となりません。
- セキュリティのかかったドキュメントに対してはいかなる処理も行おうことができないため、翻訳を行うことはできません。
- ヘッダ・フッタを含む文書やページをまたいだ文など、一部の文書において単語の区切りおよび翻訳が部分的に正常でないことがあります。
- レイアウト翻訳の場合、PDF 文書のレイアウトや作成方法によっては、書式情報が完全に再現されないことがあります。
- ドローツール (VISIO など) を用いた PDF 文書をレイアウト翻訳した場合には、特殊なテキスト描画が行われているため、期待した翻訳結果が得られない ことがあります。
- レイアウト翻訳後の使用フォントは、MS ゴシックに統一されます。(PDF 文書によっては埋め込みフォントが使用されている可能性があるため。)
- レイアウト翻訳において、翻訳結果が原文の長さを大きく超えてしまった場合には、文字が重なって表示されることがあります。
- レイアウト翻訳において、特殊な画像 (Acrobat アイコン) などは再現されないことがあります。
- レイアウト翻訳において、用紙の方向が 0 度、90 度以外に設定されている文書は翻訳を行うことはできません。

Memo

Chapter 6

その他の翻訳・入力機能を使うには

1

ファイル単位で翻訳するには一ファイル翻訳の使い方

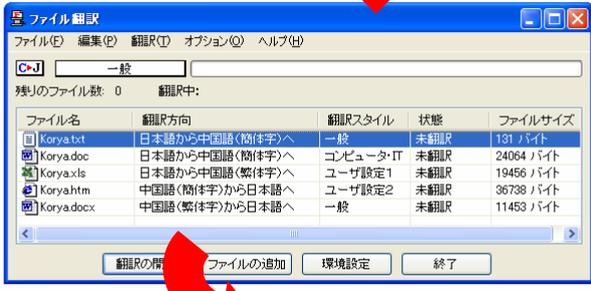
ファイル翻訳は、指定された原文ファイルを翻訳し、別の訳文ファイルを生成する翻訳アプレットです。テキストファイル、HTML ファイル、Word、Excel、PowerPoint の文書ファイルを翻訳することができます。

ファイル翻訳で行える翻訳

ファイル翻訳では、原文となるファイルを翻訳し、訳文を別のファイルに保存します。

- 一度に複数の原文ファイルを翻訳できます。
- ファイルごとに、適用する翻訳方向、翻訳スタイルを設定できます。このため、タイプの異なるファイルを一括して翻訳することができます。

原文ファイル

■ファイル翻訳の流れ



翻訳できるファイル

ファイル翻訳では、次のファイルを翻訳できます。

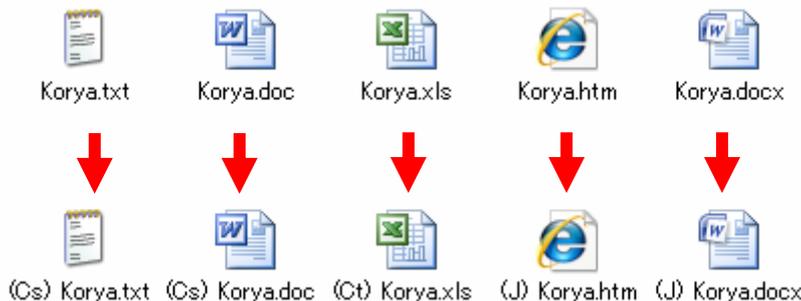
- テキストファイル
- HTML ファイル (Web ブラウザで保存されたファイル、拡張子「htm」、「html」など)
- Word 文書ファイル (拡張子「doc」、「docx」、「rtf」)^{※1}
- Excel 文書ファイル (拡張子「xls」、「xlsx」)^{※2}
- PowerPoint 文書ファイル (拡張子「ppt」、「pptx」)^{※1}

※1 対応しているアプリケーションのバージョンは、2000/2002/2003/2007 です。

※2 OS が Windows XP または Vista で、かつ Excel 2002/2003/2007 がインストールされている必要があります。

翻訳されたファイル

翻訳結果は、それぞれに同じ種類(同じ拡張子)の別のファイルに書き出され、初期値では、元のファイルがあるフォルダと同じフォルダに保存されます。



ファイル翻訳を起動するには

ファイル翻訳は、次のいずれかの方法で起動することができます。

- [スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[コリヤ英和！中国語 Ver.2]→[翻訳ツール]→[ファイル翻訳]の順に選択します。



- デスクトップの[コリヤ英和！中国語 V2 操作パネル]をダブルクリックして操作パネルを起動し、[ツール]ボタンから[ファイル翻訳]を選択します。



[ファイル翻訳]ウィンドウが表示されます。



[ファイル翻訳]ウィンドウの各部の名称と機能

[ファイル翻訳]ウィンドウの主な各部には、次の名称と機能があります。

[翻訳方向の選択]ボタン

[翻訳スタイルの選択]ボタン

プログレストラッカー



翻訳状況の表示領域

翻訳ファイルリスト

[翻訳の開始/翻訳の中止]ボタン

[ファイルの追加]ボタン

[環境設定]ボタン

【翻訳方向の選択】ボタン

原文ファイルを追加したときに適用される翻訳方向が表示されます。何もしないと、最後に翻訳したときに使われた翻訳方向が表示されます。変更するときは、クリックしてポップアップリストから目的の翻訳方向を選択します。

【翻訳スタイルの選択】ボタン

原文ファイルを追加したときに適用される翻訳スタイルが表示されます。何もしないと、最後に翻訳したときに使われた翻訳スタイルが表示されます。変更するときは、クリックしてポップアップリストから目的の翻訳スタイルを選択します。

翻訳状況表示領域

ファイルの翻訳中に、以下の情報を表示します。

プログレストラッカー

翻訳の進行状況を表示します。翻訳が開始されると、左から右にバーが進み、進行状況を示します。

残りのファイル数

複数のファイルを翻訳するとき、まだ翻訳していないファイルの数を表示します。すべてのファイルを翻訳し終わると「0」になります。

翻訳中

翻訳中のファイル名を表示します。

翻訳ファイルリスト

原文ファイルを追加すると、このリストに表示されます。以下の情報が表示されます。

ファイル名	翻訳方向	翻訳スタイル
状態(未翻訳／翻訳待機中／翻訳中／翻訳済み)		ファイルサイズ

各行を右クリックすると、コンテキストメニューでそれぞれ翻訳方向や翻訳スタイルを変更できます。

【翻訳の開始】ボタン

翻訳ファイルリストに表示されているファイルの翻訳を開始します。翻訳中は[翻訳の中止]ボタンになり、クリックすると翻訳を中止します。

【ファイルの追加】ボタン

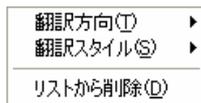
翻訳ファイルリストにファイルを追加します。クリックすると、[ファイルを開く]ダイアログが表示されます。

【環境設定】ボタン

ファイル翻訳の環境を設定します。このボタンをクリックすると、[ファイル翻訳の環境設定]ダイアログが開きます。

コンテキストメニュー

ファイルリストの上でマウスの右ボタンをクリックすると、次のコンテキストメニューが表示されます。ファイルごとに翻訳方向や翻訳スタイルを変更できます。また、リストから削除する際にもコンテキストメニューを使います。



翻訳を実行するには

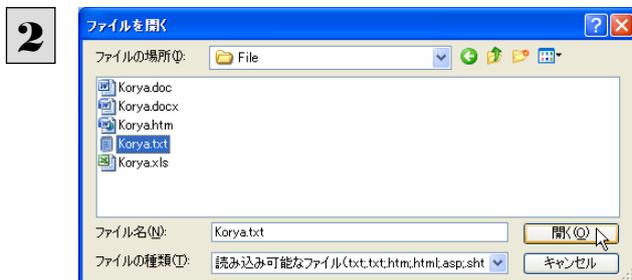
翻訳するファイルの登録

まず、翻訳する原文ファイルを[ファイル翻訳]ウィンドウのファイルリストに登録します。[ファイルの追加]ボタンで登録する方法とドラッグ&ドロップして登録する方法があります。

[ファイルの追加]ボタンで登録する



[ファイルの追加]ボタンをクリックします。



[ファイルを開く]ダイアログが開きます。

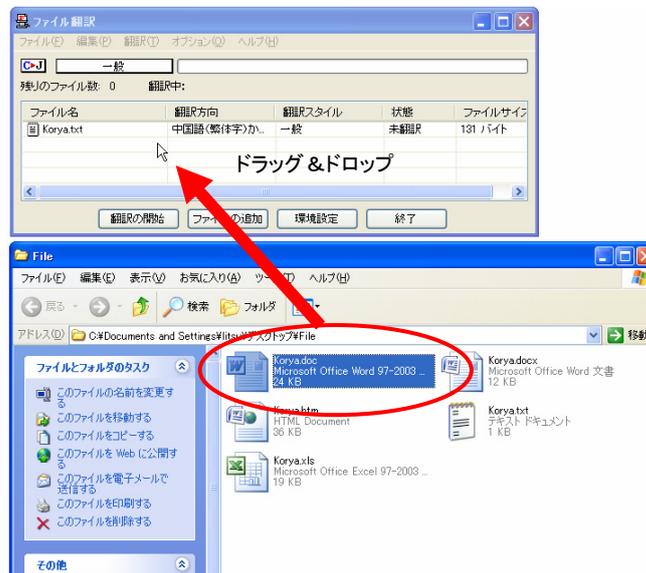
登録するファイルを選択し、[開く]ボタンをクリックします。



原文ファイルがリストに登録されます。

ドラッグ&ドロップして登録する

Windows のエクスプローラで原文ファイルを選択し、[ファイル翻訳]ウィンドウにドラッグ&ドロップします。これで、原文ファイルがリストに登録されます。複数のファイルを一度にドラッグ&ドロップして登録することもできます。



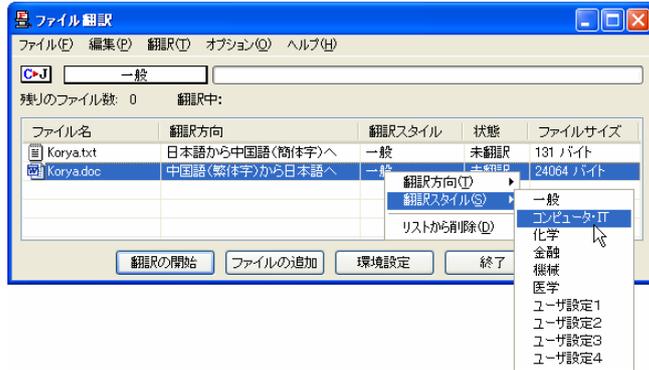
翻訳方向の変更.....

ファイルリストに登録した原文ファイルの個別の翻訳方向は、コンテキストメニューで個々に変更します。例えば、日本語から簡体字の中国語に翻訳するときは、対象の原文ファイルを選択し、右クリックして開くメニューから[翻訳方向]→[日本語から]→[中国語(簡体字)]を選択します。



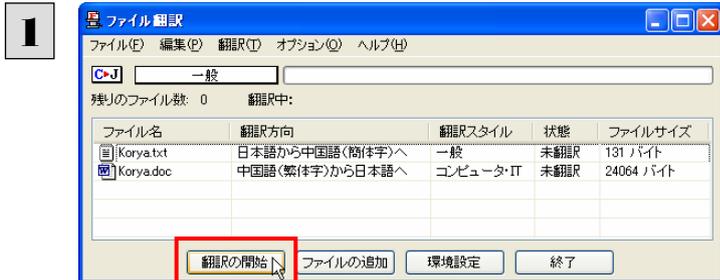
翻訳スタイルの変更.....

ファイルリストに登録した原文ファイルの個別の翻訳スタイルは、コンテキストメニューで個々に変更します。例えば、「一般」から「コンピュータ・IT」に変更するときは、対象の原文ファイルを選択し、右クリックして開くメニューから[翻訳スタイル]→[コンピュータ・IT]を選択します。



翻訳の実行.....

翻訳方向や翻訳スタイルが設定できたら、[翻訳の開始]ボタンで翻訳を開始します。



[翻訳の開始]ボタンをクリックします。



先頭のファイルから翻訳が実行されます。翻訳中は、プログレストラッカーが伸び、[状態]の列に「翻訳中」と表示されます。

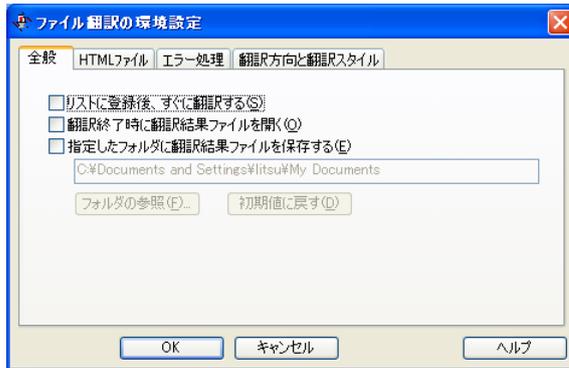
翻訳された訳文ファイルは、初期値では、原文ファイルと同じフォルダに生成されています。

ファイル翻訳の環境を設定するには

ファイル翻訳の動作を変更したり、翻訳対象の HTML ファイルを指定したりすることができます。ファイル翻訳の環境設定は、[ファイル翻訳]ウィンドウの[環境設定]ボタンをクリックするか、[オプション]メニューから[ファイル翻訳の環境設定]を選択し、[ファイル翻訳の環境設定]ダイアログを表示させて行います。

ファイル翻訳の動作を設定する－[全般]タブ

[ファイル翻訳の環境設定]ダイアログの[全般]タブでは、以下の設定を行い、ファイル翻訳の動作を変更することができます。



[リストに登録後、すぐに翻訳する]

翻訳ファイルリストに原文ファイルを追加すると、すぐに翻訳を開始します。翻訳方向と翻訳スタイルは、[ファイル翻訳]ダイアログの[翻訳方向の選択]ボタンおよび[翻訳スタイルの選択]ボタンで設定されているものが適用されます。初期値では、このチェックボックスはオフになっています。

[翻訳終了時に翻訳結果ファイルを開く]

翻訳が終了すると、翻訳結果のファイル形式に従ってアプリケーションソフトを起動し、翻訳結果を表示します。初期値では、このチェックボックスはオフになっています。

[指定したフォルダに翻訳結果ファイルを保存する]

チェックボックスがオンになっていると、翻訳結果のファイルまたはフォルダが保存先指定ボックスに入力したフォルダに保存されます。オフになっていると、訳文ファイルが原文ファイルと同じフォルダに保存されます。初期値では、このチェックボックスはオフになっています。

[保存先指定]ボックス

訳文ファイルを保存するフォルダを指定します。

[フォルダの参照]ボタン

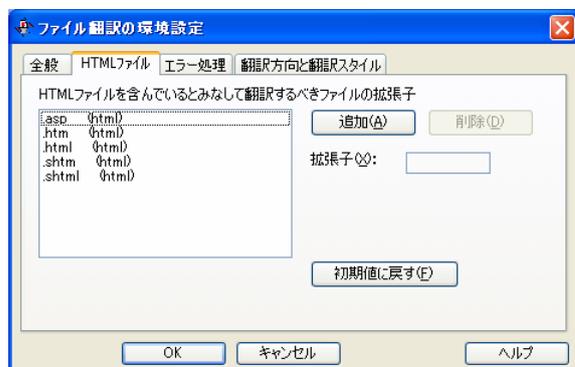
クリックすると[フォルダの参照]ダイアログが表示されます。保存したいフォルダを選択して[OK]ボタンをクリックすると、そのフォルダのディレクトリが[保存先指定]ボックスに入力されます。

[初期値に戻す]ボタン

クリックすると、保存先が My Documents に戻ります。

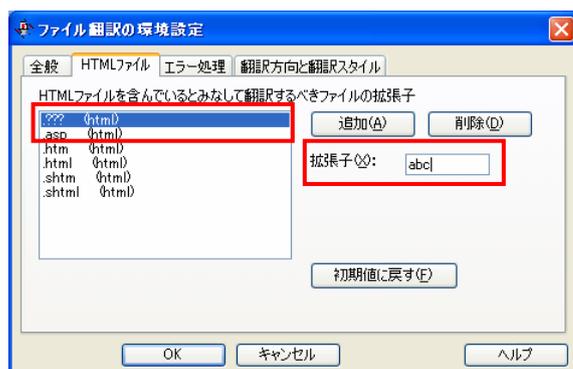
翻訳対象の HTML ファイルを指定する－[HTML ファイル]タブ

ファイル翻訳が翻訳する HTML ファイルの拡張子を登録しておく、これを基準にファイルを識別し、HTML ファイルであった場合、自動的にタグを正しく処理して翻訳を行います。[HTML ファイル]タブでは、このため拡張子の追加登録または削除を行うことができます。



拡張子の追加と削除

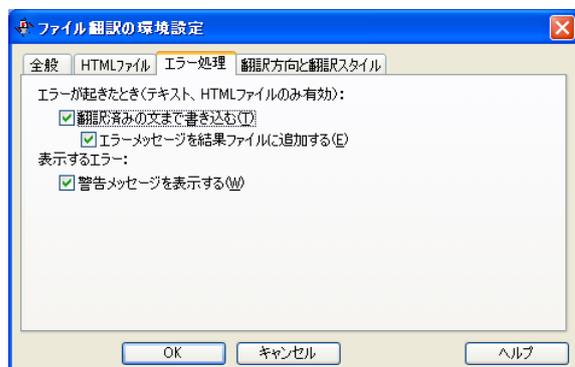
拡張子を追加する場合は、[追加]ボタンをクリックします。新しい項目が作成され、[拡張子]入力ボックスが表示されますので、キーボードから拡張子を入力して登録します。



拡張子を削除する場合は、対象の拡張子を選択してから[削除]ボタンをクリックします。

エラー時の処理方法を変更するには－[エラー処理]タブ

翻訳を行っているときに起きたエラーの処理方法を設定します。



[エラーが起きたとき]

[翻訳済みの文まで書き込む]

エラー発生時以前に翻訳を終了していた文までを保存先のファイルに書き込みます。オフにすると、翻訳済みの文は保存されません。初期値では、このチェックボックスがオンになっています。

[エラーメッセージを結果ファイルに追加する]

エラーの内容を保存先のファイルに書き込みます。このタブは、[翻訳済みの文まで書き込む]チェックボックスがオンになっているときに有効です。初期値では、このチェックボックスがオンになっています。

[表示するエラー]**[警告メッセージを表示する]**

エラーが発生したときにダイアログを開き、警告メッセージを表示します。初期値では、このチェックボックスがオンになっています。

翻訳方向と翻訳スタイルを設定するには—[翻訳方向と翻訳スタイル]タブ

原文ファイルを追加したとき、デフォルトで適用される翻訳方向と翻訳スタイルを設定します。

**[翻訳方向]**

デフォルトの翻訳方向が表示されます。クリックするとリストから別の翻訳方向を選択して変更できます。

[使用する翻訳スタイル]

原文ファイルを追加したときにデフォルトで適用される翻訳スタイルが表示されます。クリックするとリストから別の翻訳スタイルを選択して変更できます。

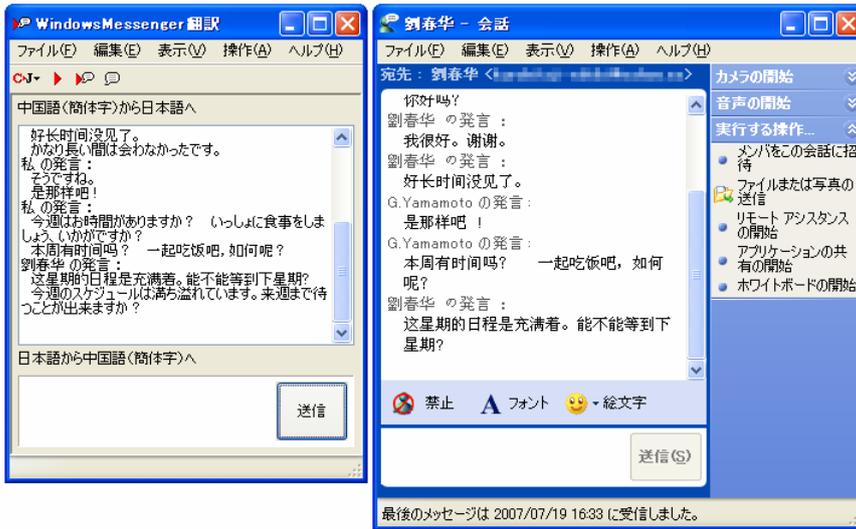
2

WindowsMessenger 翻訳で会話するには

WindowsMessenger 翻訳は、Windows Messenger で会話を行う際に、会話内容を翻訳して送受信するアプレットです。Windows Messenger 4.6～5.1 を利用するときには使用できます。



Windows Vista には Windows Messenger は付属していません。



■WindowsMessenger 翻訳による会話の様子(左: [WindowsMessenger 翻訳] ウィンドウ、右: Windows Messenger)

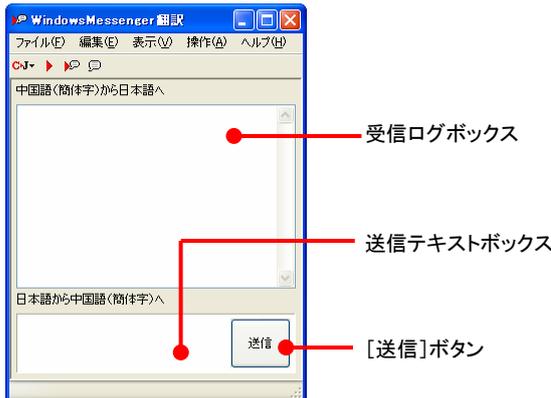
WindowsMessenger 翻訳について

WindowsMessenger 翻訳を起動するには

WindowsMessenger 翻訳は、[スタート]ボタン→[すべてのプログラム]→[コリヤ英和！中国語 Ver.2]→[翻訳ツール]→[WindowsMessenger 翻訳]の順に選択して起動することができます。



起動すると、次の[WindowsMessenger 翻訳]ウィンドウが表示されます。



[WindowsMessenger 翻訳]ウィンドウの各部の名称と機能

[翻訳方向の選択/翻訳スタイルの選択]ボタン

クリックして開くプルダウンメニューで、翻訳方向と翻訳スタイルの切り替えを行います。翻訳スタイルを編集することもできます。

[翻訳]ボタン

送信テキストボックスに入力されたテキストを翻訳します。送信はしません。

[翻訳して送信]ボタン

送信テキストボックスに入力されたテキストを翻訳して送信します。

[そのまま送信]ボタン

送信テキストボックスに入力されたテキストを翻訳せずに送信します。

受信ログボックス

会話のやりとりを表示します。送信されてきた会話内容は翻訳され、原文と訳文が表示されます。

送信テキストボックス

送信したい会話の内容を入力します。キーボードから直接入力できます。

[送信]ボタン

送信テキストボックスに入力されたテキストを翻訳して送信します。([翻訳して送信]ボタンと同じです。)

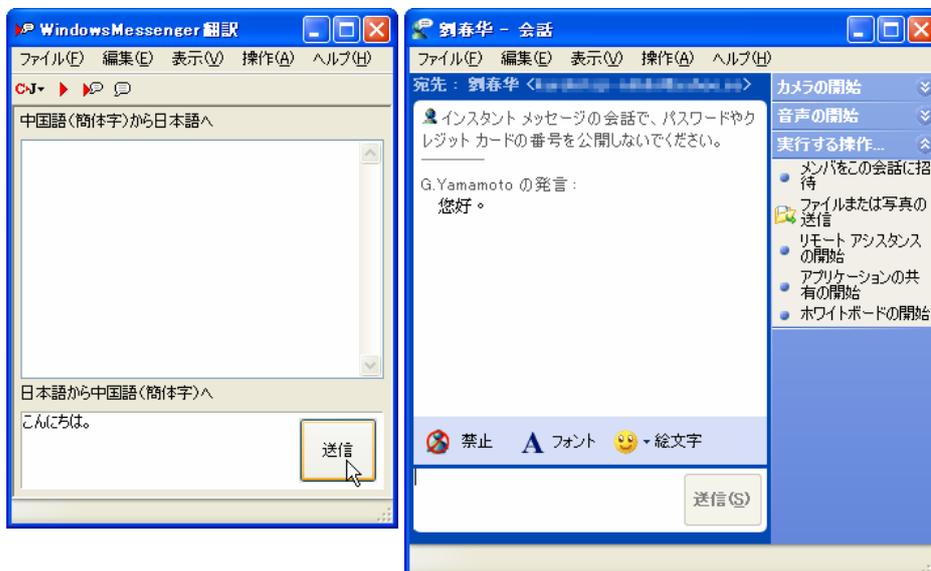
WindowsMessenger 翻訳の使い方

WindowsMessenger 翻訳の基本的な使い方を紹介します。Windows Messenger で会話が発立している状態で操作する方法を紹介します。

- Windows Messenger の使い方については、Windows のマニュアルなどをご覧ください。

1

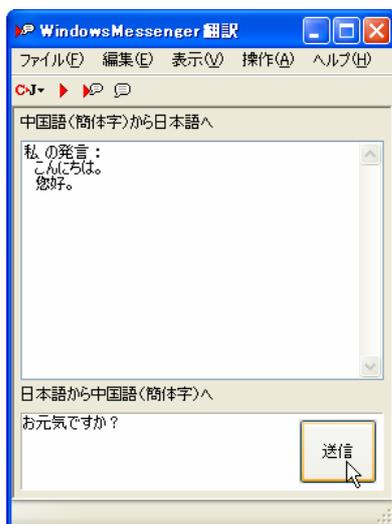
[WindowsMessenger 翻訳]ウィンドウの送信テキストボックスに会話内容を入力して、[送信]ボタンをクリックします。翻訳されて送信されます。結果は、Windows Messenger の[会話]ウィンドウで確認することができます。



相手先では、次の図のように翻訳されたメッセージが届いています。



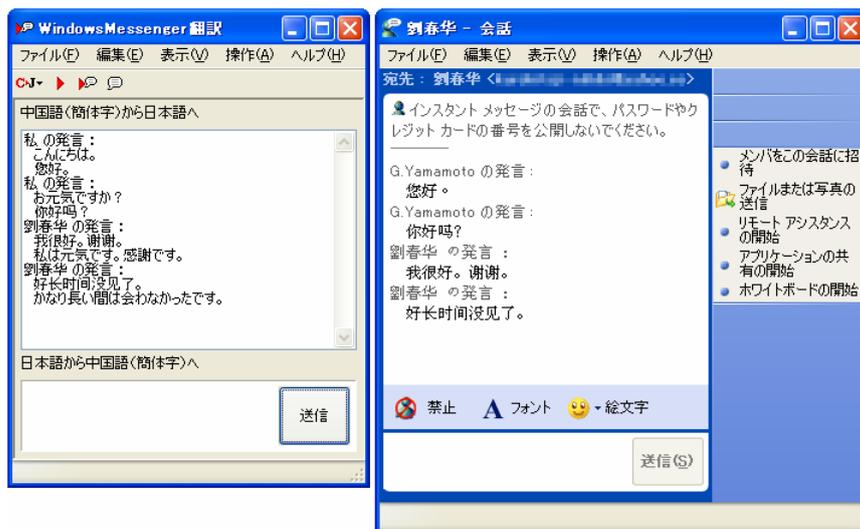
2



[WindowsMessenger翻訳] ウィンドウの受信ログボックスには送信した原文と訳文が表示されます。続けてメッセージを入力し、送信することもできます。

3

相手からメッセージ(この例では簡体字の中国語のメッセージ)が届いた場合、Windows Messenger のウィンドウに原文でメッセージが届きます(左図)。同時に、[WindowsMessenger 翻訳] ウィンドウの受信ログボックスには、送られてきた原文と翻訳された訳文が表示されます(右図)。



このように、簡単に翻訳した会話を楽しむことができます。

- その他の WindowsMessenger 翻訳の機能については、オンラインヘルプをご覧ください。

Chapter 7

翻訳エディタで翻訳するには

1

翻訳エディタについて

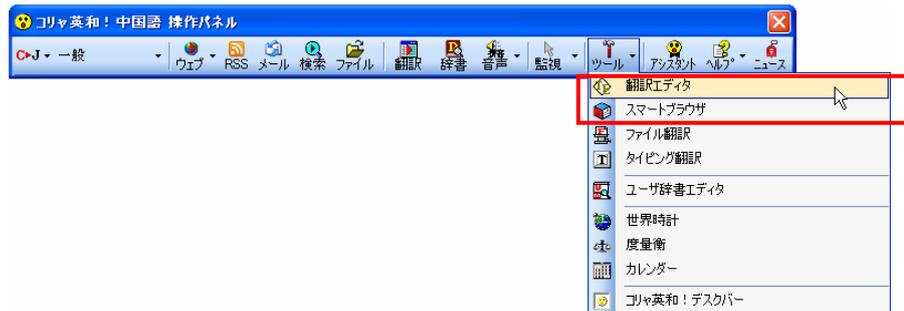
翻訳エディタでは、入力した原文の訳や翻訳結果の書き出し、印刷をはじめとして、原文や訳文の編集、翻訳方法の変更、辞書引き、ユーザ辞書への語句の登録などが行えます。この章では、翻訳エディタの主な機能や、よりよい翻訳結果を得るためのコツを、実際の翻訳例に添って説明します。

翻訳エディタを起動するには

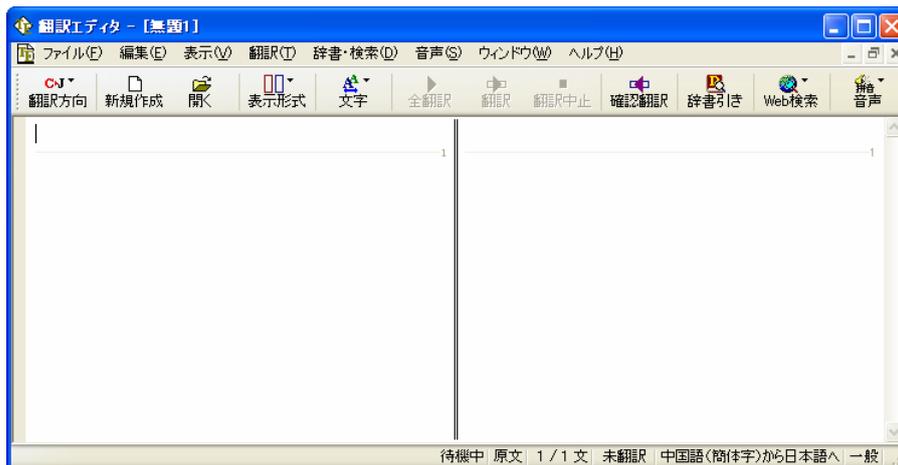
- [スタート]ボタン→[(すべての)のプログラム]→[コリヤ英和！中国語 Ver.2]→[翻訳エディタ]の順に選択します。



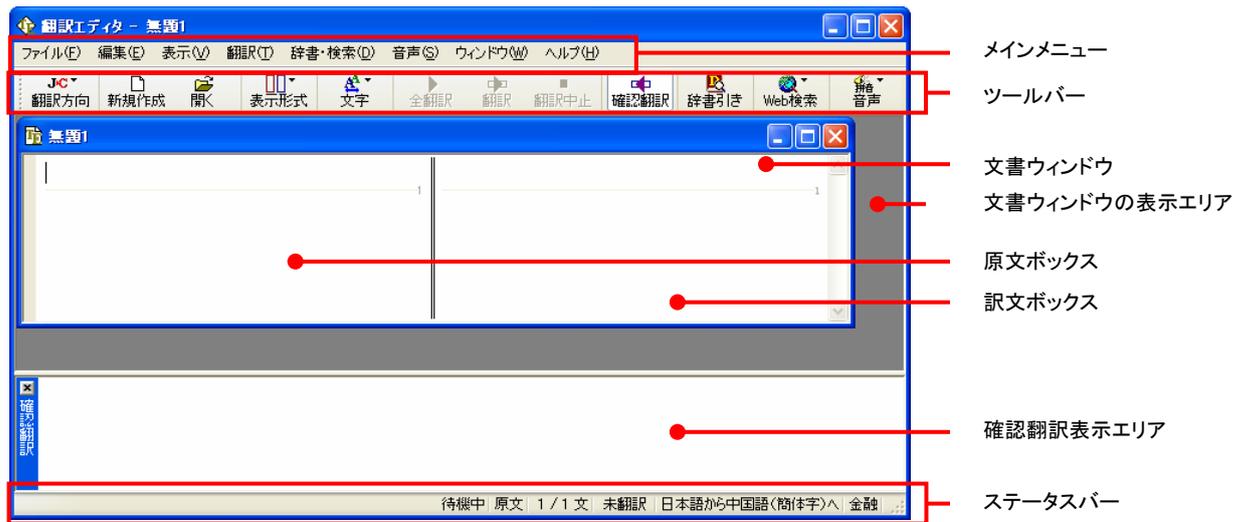
- デスクトップの[コリヤ英和！中国語 V2 操作パネル]をダブルクリックして[コリヤ英和！中国語 V2 操作パネル]を起動し、[ツール]ボタンから[翻訳エディタ]を選択します。



[翻訳エディタ]ウィンドウが表示されます。

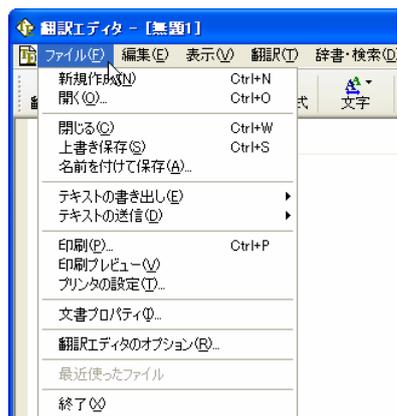


翻訳エディタの名称と機能



メインメニュー

翻訳エディタのコマンドがメニュー形式でまとめられています。操作方法は、一般的な Windows のアプリケーションと同じです。メニュー項目をクリックすると、プルダウンメニューが表示され、その中から実行するコマンドを選択します。



■プルダウンメニューの例([ファイル]メニュー)

☛ メインメニューのコマンドについてはオンラインヘルプをご覧ください。

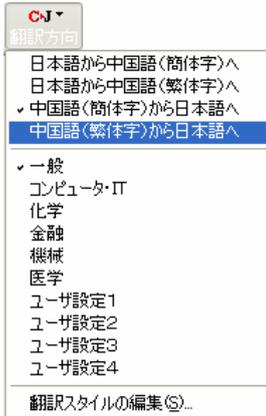
ツールバー

よく使用する翻訳エディタのコマンドがボタンの形式でまとめられています。クリックすると、実行できます。



[翻訳方向]ボタン

翻訳方向の選択と翻訳スタイルの選択を行います。クリックすると、リストが表示されます。



[新規作成]ボタン

新しい文書を開き、空の文書ウィンドウを表示します。

[開く]ボタン

すでに保存してある翻訳エディタ専用の文書ファイル(拡張子「.kcj」)のほか、以下のファイルを開くことができます。

- テキストファイル(拡張子「.txt」)
- HTML ファイル(Web ブラウザで保存されたファイル、拡張子「.htm」「.html」など)
- Word の文書ファイル(拡張子「.doc」「.docx」)
- リッチテキスト形式のファイル(拡張子「.rtf」)



- HTML ファイル、Word の文書ファイルやリッチテキスト形式のファイルを読み込んだときは、フォントやスタイルなどの書式情報は失われます。
- 読み込めるファイルのサイズは、約 4MB(30,000 文程度)までです。
- Word の文書ファイル、リッチテキストファイルを読み込むためには、Word 2000/2002/2003/2007 のいずれかが必要です。

[表示形式]ボタン

文書ウィンドウの表示形式を変更します。左右対訳表示、上下対訳表示、原文のみ表示、訳文のみ表示のいずれかを選択できます。



[文字]ボタン

文書ウィンドウに表示する文字サイズやフォントを変更します。クリックすると、リストが表示されます。[文字サイズを大きく][文字サイズを小さく][文字サイズのリセット]では、原文ボックス、訳文ボックス、確認翻訳表示エリアすべての文字サイズを同時に変更します。[フォントの設定]では、言語ごとにフォントと文字サイズを指定できます。



[全翻訳]ボタン

原文ボックスのすべての未翻訳の原文を翻訳し、訳文ボックスに訳文を表示します。すでに翻訳済みであっても、翻訳後に原文が編集されている場合は、その原文も翻訳対象にします。

[翻訳]ボタン

ポインタが置かれている原文、または選択されている複数の原文を翻訳し、訳文を訳文ボックスに表示します。

[翻訳中止]ボタン

実行中の翻訳を中止します。

[確認翻訳]ボタン

ポインタが置かれている訳文をもとの言語へ逆方向で再翻訳します。このボタンをクリックして実行すると、確認翻訳表示エリアが開き、翻訳結果が表示されます。日中翻訳などで正しく翻訳されているかを検証したいときなどに使用します。

[辞書引き]ボタン

選択された語句を翻訳辞書で辞書引きします。

[Web 検索]ボタン

文書ウィンドウで選択した語句をキーワードに、Google または Yahoo! で Web サイトを検索します。[サーチ翻訳]を選択すると、選択した語句の訳語で Web サイトを検索し、検索結果を日本語で表示します。



[音声]ボタン

選択された中国語テキストの音声読み上げ、またはピンイン表示を実行します。



● 音声が聞こえないときは、Windows の [Volume Control] パネルの音量を確認してください。

文書ウィンドウ

翻訳エディタでは、原文と訳文を含む文章のセットを 1 つの文書として扱います。[翻訳エディタ]ウィンドウには、文書ウィンドウで表示されます。

文書と文書ファイル

文書には、原文や訳文以外に、翻訳方向、翻訳に使用した辞書、翻訳のしかたに関する情報などが含まれます。これらの情報は、翻訳エディタ専用の文書ファイル(拡張子「.kcj」)に保存できます。翻訳エディタでは複数の文書を開くことができます。

原文ボックス

翻訳元のテキストを入力するボックスです。翻訳エディタはこのボックスにあるテキストを翻訳します。原文ボックスには、次のいずれかの方法でテキストを入力できます。

- キーボードから直接入力する
- ファイルに保存されたテキストを読み込む
- アプリケーション上から、テキストをコピー&貼り付け、またはドラッグ&ドロップする
- OCR ソフトでテキストファイルに保存されたテキストを読み込む

原文ボックスのテキストは[編集]メニューのコマンドやキーボードを使って編集することができます。



- **日本語の文は、句点・疑問符・感嘆符で終わるのが原則です。**
全角の句点(。)、疑問符(?)・感嘆符(!)で文の区切りとします。これらの後に括弧が続いても構いません。
- **中国語の文は、句点・疑問符・感嘆符で終わるのが原則です。**
全角の句点(。)、全角または半角の疑問符(?!/?)・感嘆符(!/!)で文の区切りとします。
- **2 つ以上の改行コードは文末と認識します。**
見出しや箇条書きのように句読点を含まない文の場合は、次の文とつながらないように、改行を2 つ以上入れます。

訳文ボックス

翻訳された訳文が表示されます。1 文ごとに原文に対応する形で表示されます。訳文ボックスのテキストは[編集]メニューのコマンドやキーボードから直接入力して編集することができます。

文書ウィンドウの表示エリア

初期状態の翻訳エディタでは、文書ウィンドウは最大化され、[翻訳エディタ]ウィンドウと一体化しています。文書ウィンドウを複数表示させたり、最小化したときは、このエリアの中に文書ウィンドウが表示されます。これは複数文書を扱える一般的な Windows のアプリケーションと同じです。

確認翻訳表示エリア

[翻訳]メニューの[確認翻訳]コマンド、またはツールバーの[確認翻訳]ボタンで表示/非表示が切り替わります。日本語から中国語へ翻訳する場合には、自動的に表示されるように初期設定されています(自動表示しないように、オプションを変更できます)。

選択またはカーソルが置かれている文の訳文を原文の言語に翻訳し、その結果を表示します。複数の文が選択されているときは、選択されているすべての文の確認翻訳結果が表示されます。

ステータスバー

コマンドボタンの説明や、現在行われている作業の内容(待機中、翻訳中など)、ポインタが置かれている場所(原文か訳文か、行数)を表示します。また、選択されている翻訳方向や翻訳スタイルも表示されます。



■ [確認翻訳]ボタンにマウスカーソルが置かれている例

基本的な翻訳

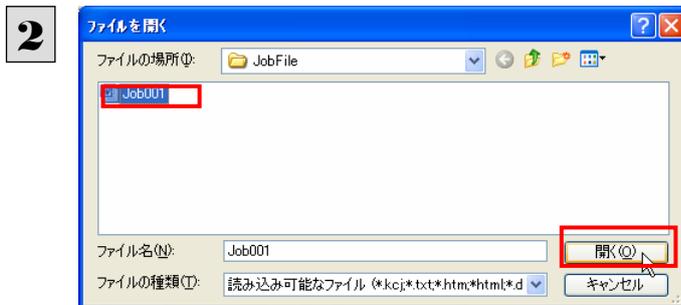
翻訳エディタは、原文ボックスに入力された原文を翻訳し、訳文ボックスに訳文を訳出します。1文ごとに翻訳し、対応する訳文を表示します。左右対訳形式で表示されますので、訳出後は、原文と訳文を比較対照して検討し、正しい訳文になっているかを検証することもできます。また、辞書にはない語句をユーザ辞書に登録して再翻訳したり、別訳語を一覧表示させて訳語を置換したりすることができます。このように、1文ごとに丁寧に訳文を仕上げているときに効果を発揮する翻訳アプリです。ここでは、翻訳エディタによる基本的な翻訳方法を紹介します。

原文を入力する.....

原文ボックスに原文を入力します。入力方法については、「翻訳エディタの名称と機能」の「文書ウィンドウ」をご覧ください。ここでは、テキストファイルを読み込む例を紹介します。

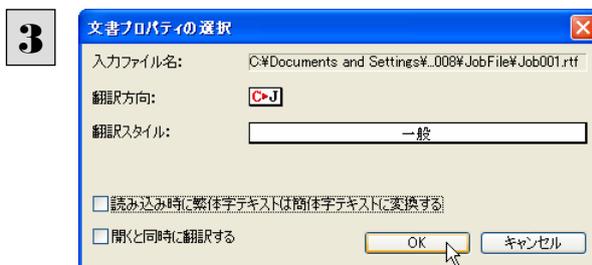


翻訳エディタを起動し、[開く]ボタンをクリックします。
[ファイルを開く]ダイアログボックスが表示されます。



テキストファイルを選択して、[開く]ボタンをクリックします。

[文書のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



使用する翻訳方向や翻訳スタイルを選択したり、文字コードを変更することができます。ここでは、このまま[OK]ボタンをクリックします。

テキストが原文ボックスに読み込まれます。これで翻訳できるようになります。



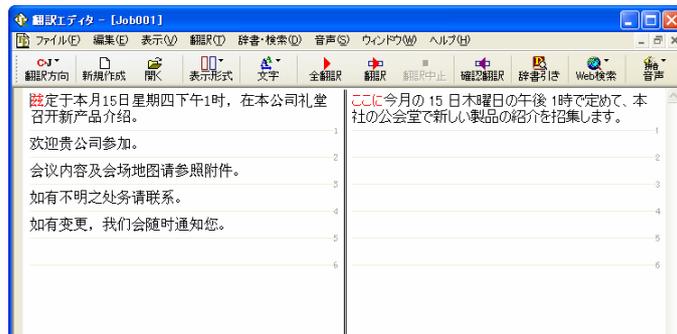
翻訳する

翻訳エディタでは、原文ボックスに入力された原文すべてを一度に翻訳する「すべて翻訳」と、ポインタを置いた 1 文だけを翻訳する「選択文翻訳」のどちらかで翻訳できます。

1



[選択文翻訳]コマンドで翻訳してみましょう。1行目の原文にポインタを置き、[翻訳]ボタンをクリックします。

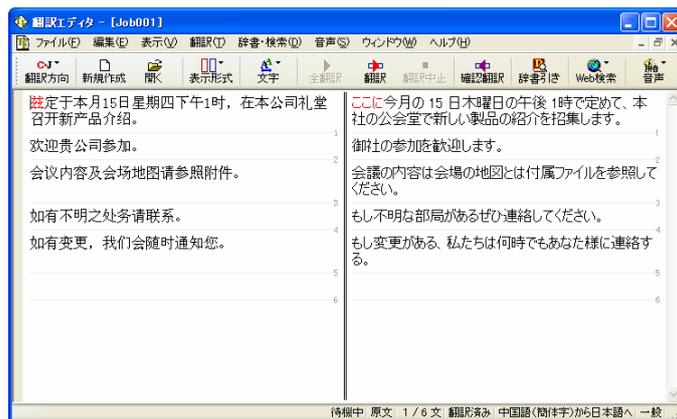


1行目の文が翻訳され、訳文ボックスの1行目に訳文が表示されます。このように[選択文翻訳]では、1文ごとに翻訳を実行します。

2



残りの文を[すべて翻訳]コマンドで翻訳してみましょう。[全翻訳]ボタンをクリックします。



未翻訳のすべての原文が翻訳され、訳文ボックスのそれぞれの行に訳文が表示されます。



- [選択文翻訳]コマンドは、翻訳・未翻訳に関わらず、ポインタが置かれている行または選択している複数の行の原文を翻訳します。
- [すべて翻訳]コマンドは、未翻訳のすべての原文を頭の行から順次翻訳します。



「未翻訳の原文」には、翻訳後、原文を編集した場合、その原文も「未翻訳」として扱われます。

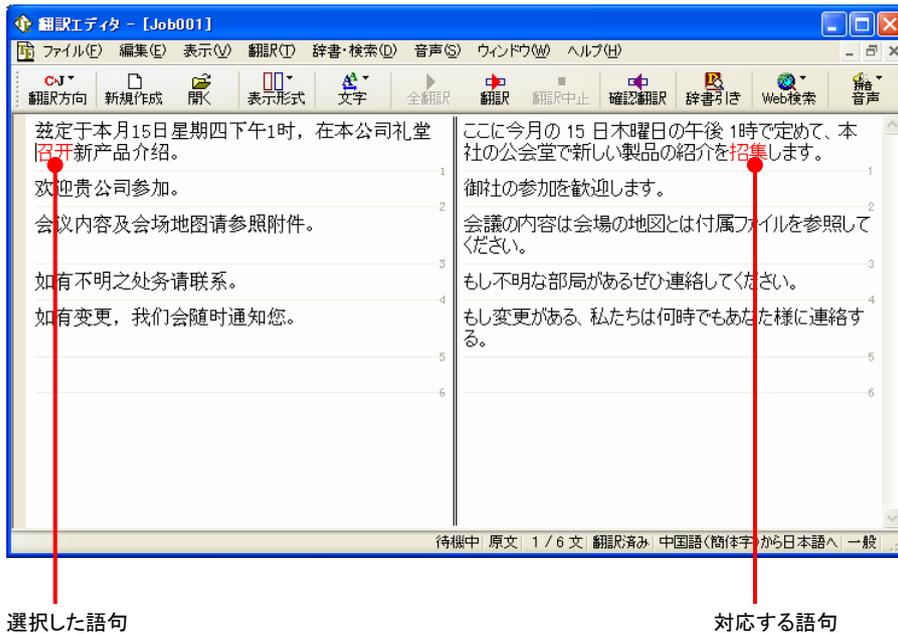
2

翻訳結果を検討するには

翻訳エディタには、原文と訳文の対応する単語を表示したり、別訳語を選んだり、Web で他の実例を調べたりする機能が用意されています。これらの機能を使って翻訳結果を検討し、訳文を改良できます。

対応する語句を表示して検討する

翻訳後、原文または訳文のひとつの語句をクリックすると、対応する語句が赤で強調表示されます。原語と訳語の対応を明確にすることで、訳文をより検討しやすくなります。



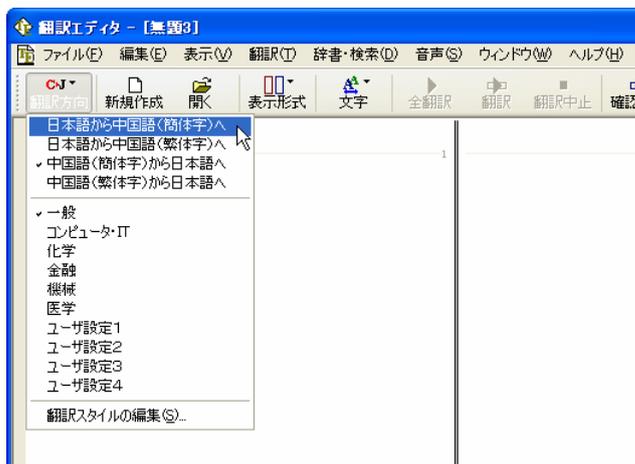
確認翻訳で翻訳結果を検証する

確認翻訳では、訳文を原文の言語に翻訳しなおし、その結果を確認翻訳表示エリアに表示します。確認翻訳の結果と原文を比較して内容的にはほぼ同じであれば、訳文が適切だと判断できます。

日本語から中国語に翻訳するときは、確認翻訳表示エリアは自動的に表示されます。中国語から日本語に翻訳するときは、[確認翻訳]ボタンで表示／非表示を切り換えます。

ここでは、日本語から中国語(簡体字)に翻訳する場合で説明します。

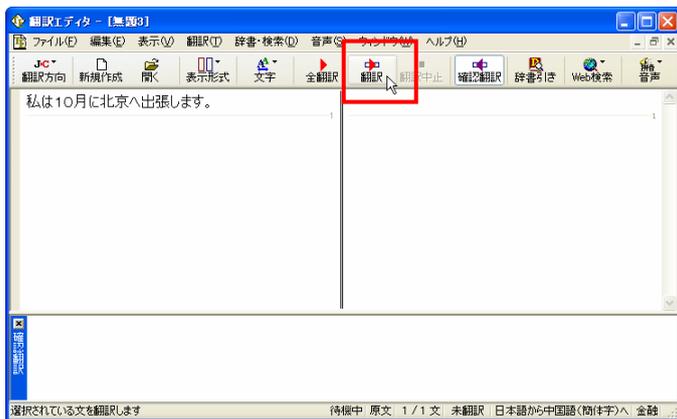
1



[翻訳方向]ボタンをクリックして表示されるプルダウンメニューから[日本語から中国語(簡体字)]をクリックします。

翻訳方向が変更され、確認翻訳表示エリアが自動的に表示されます。

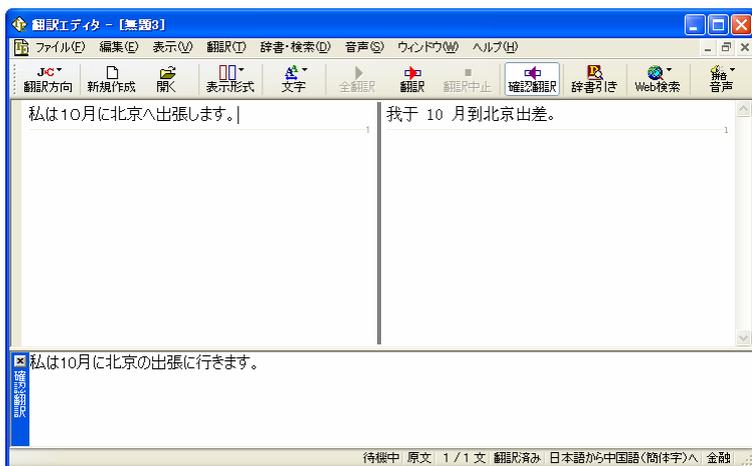
2



原文の日本語を入力し、[翻訳]ボタンをクリックします。

翻訳が始まります。

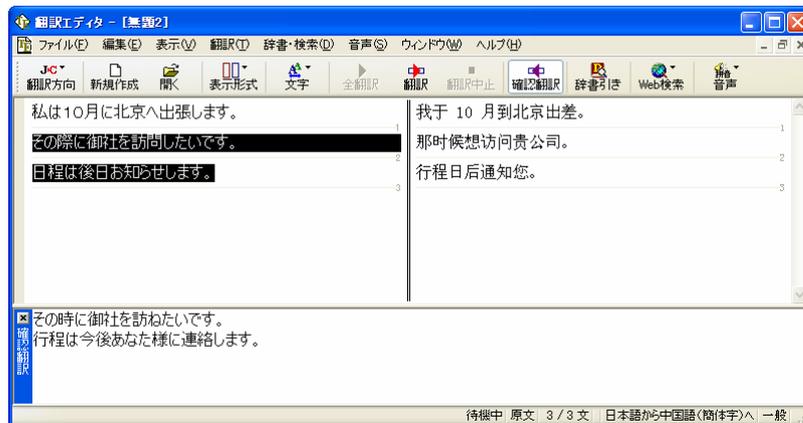
訳文が表示され、少し遅れて確認翻訳の結果が表示されます。



原文と確認翻訳の結果を比較することで、原文の意味がきちんと訳されているか推測できます。

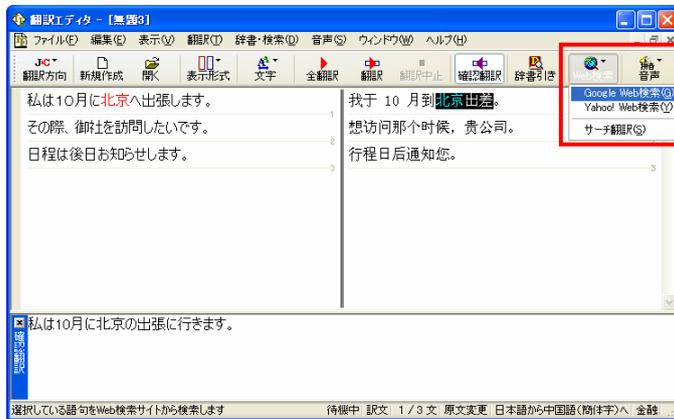


- 複数の文を選択すると、それらの文の確認翻訳の結果が同時に表示されます。



Web 検索で実例と比較する

訳文で使われた語句が、実際にどのように使われているか確認したいとき、Web でその語句を検索して用例を確認できます。
[原文ボックス]または[訳文ボックス]で選択した語句を、Google や Yahoo!で検索できます。



[原文ボックス]または[訳文ボックス]で検索する語句を選択します。

[検索]ボタンをクリックして、表示されるプルダウンメニューから検索サイトを選択します。



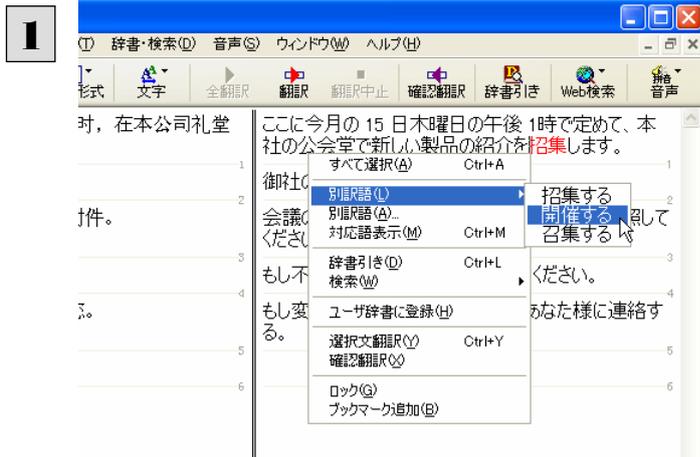
選択した検索サイトで語句が検索され、ブラウザに結果が表示されます。

3 訳文をよりよくするには

別訳語を選択したり、うまく翻訳されない語句をユーザ辞書に登録することで、訳文を改良していくことができます。

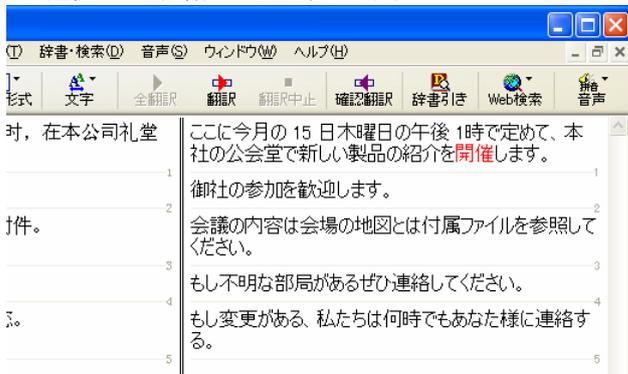
別訳語に置き換えるには

ひとつの語句に対して複数の訳語がある場合、訳語を別の候補に置き換えることができます。



別の訳語にしたい語句の上にマウスカーソルを置き、右クリックします。表示されるコンテキストメニューから[別訳語(L)]を選択し、サブメニューから置き換えたい別訳語を選択します。

語句が選択した別訳語に入れ替わります。

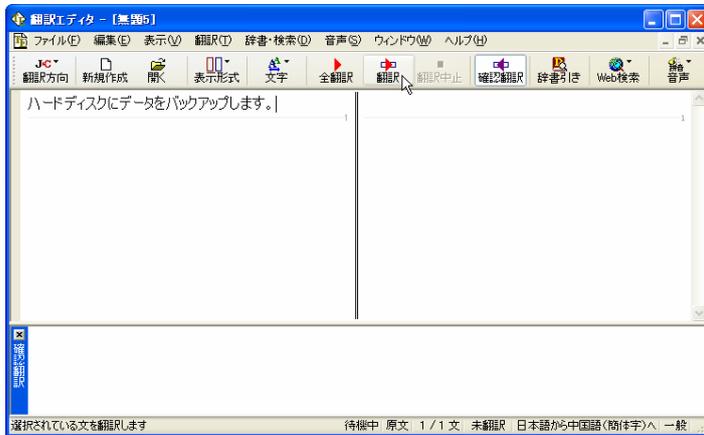


- 原文の語句の上で右クリックして、別訳語を選択することもできます。

専門辞書を使って翻訳するには

コンピュータや医学など、専門用語を多く使う分野の翻訳では、専門用語を登録した辞書を使用することでより適格な訳文が得られるようになります。コリヤ英和！中国語 V2 では、翻訳スタイルを切り替えることにより、使用する専門辞書を変更できます。

1

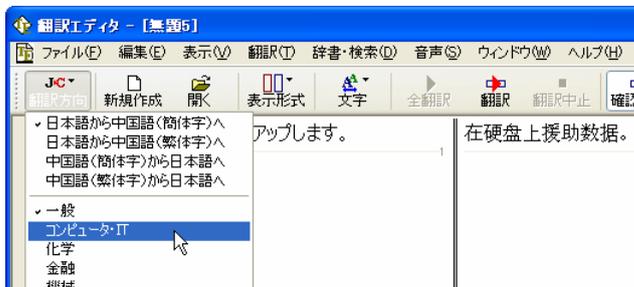


まず、一般のスタイルで次の日本語を翻訳してみます。

原文ボックスに「ハードディスクにデータをバックアップします。」と入力し、[選択文翻訳]をクリックします。

翻訳結果が表示されます。

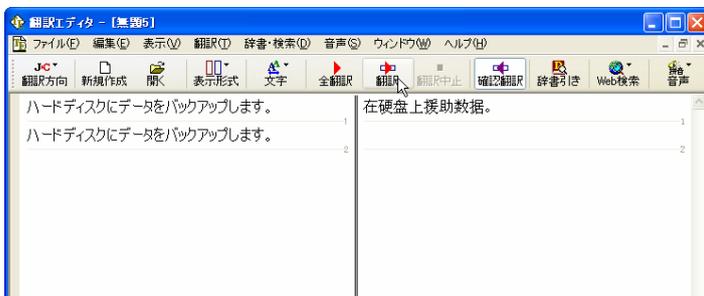
2



次に、翻訳スタイルを変更します。[翻訳方向]ボタンをクリックして、表示されるメニューから[コンピュータ・IT]を選択します。

翻訳スタイルが変更され、コンピュータ・ITの専門辞書が翻訳に使われるようになります。

3

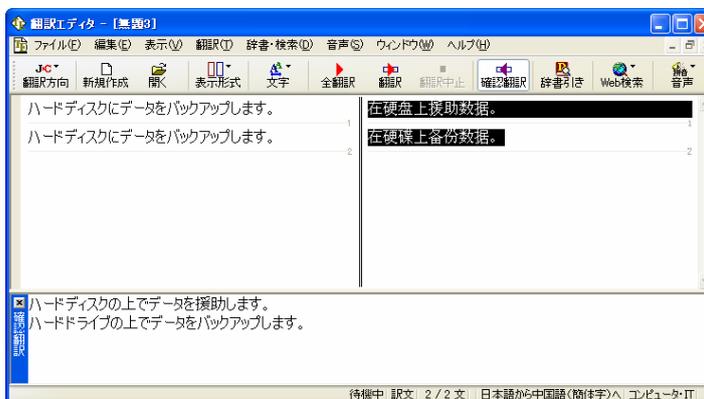


再度、同じ文を翻訳します。

原文ボックスに「ハードディスクにデータをバックアップします。」と入力し、[選択文翻訳]をクリックします。

翻訳結果が表示されます。

4



二つの訳文を選択し、確認翻訳表示エリアの内容を検討してみます。

[コンピュータ・IT]の専門辞書が使われている二つ目の文が、より適切であることがわかります。

ユーザ辞書に語句を登録する

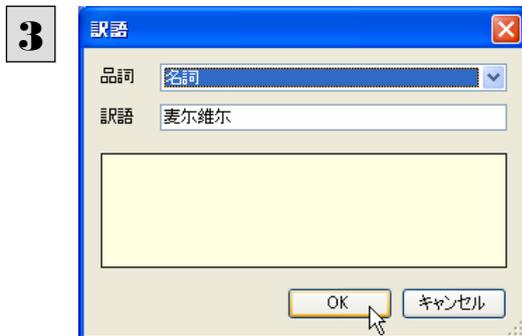
コリヤ英和！中国語 V2 には、各翻訳スタイルごとにユーザ辞書が用意されています。固有名詞など、システム辞書に登録されていない語句をユーザ辞書に登録することで、より正確な翻訳結果が得られます



"メルヴィル" を選択して、[辞書・検索]メニューから[ユーザ辞書に登録]をクリックし、表示されるメニューから登録先のユーザ辞書を選択します。[ユーザ辞書エディタ]が起動し、[ユーザ辞書編集]ダイアログボックスが表示されます。



原語(この例では日本語)を入力します。漢字の欄には、選択した"メルヴィル"が自動的に入力されますが、ここでは漢字の欄を削除して空欄にし、"メルヴィル"をかな・カナの欄に入力しなおします。
[新規]ボタンをクリックします。



訳語を入力します。ここでは品詞として名詞を選択し、訳語に「麦尔维尔」と入力し、[OK]ボタンをクリックします。これで「メルヴィル」の訳語として「麦尔维尔」が登録されました。



[OK]ボタンをクリックして、登録を終了します。



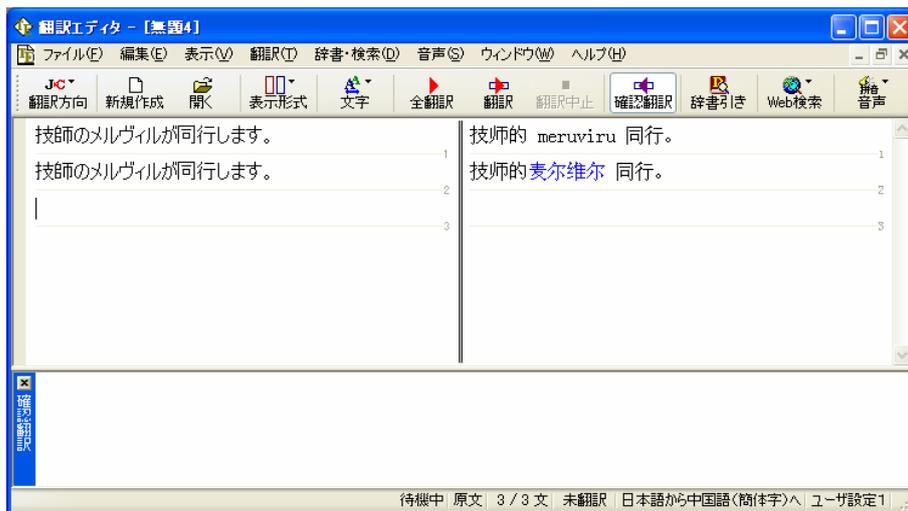
同じ原語に対して複数の訳語があるときは、[ユーザ]辞書編集ウィンドウで[新規]ボタンをクリックして、新たな訳語を登録できます。

5



登録した語句が[ユーザ辞書]ウィンドウに表示されます

再度翻訳すると、以前はローマ字で約出されていたメルヴィルが翻訳されます。1行目はユーザ辞書に登録しないで翻訳した場合、2行目は登録後の場合です。このように、ユーザ辞書を活用すると、より正確に翻訳できるようになります。



4

簡体字と繁体字を変換する

簡体字のテキストを繁体字に、または繁体字のテキストを簡体字に変換できます。

例えばふだん、主に簡体字－日本語の翻訳をしていると、簡体字のユーザ辞書が充実します。このようなユーザが繁体字－日本語の翻訳をする場合、繁体字を簡体字に変換してから日本語に翻訳したり、日本語を簡体字に翻訳し訳文を繁体字に変換した方が、より正確な翻訳結果を得られる場合があります。

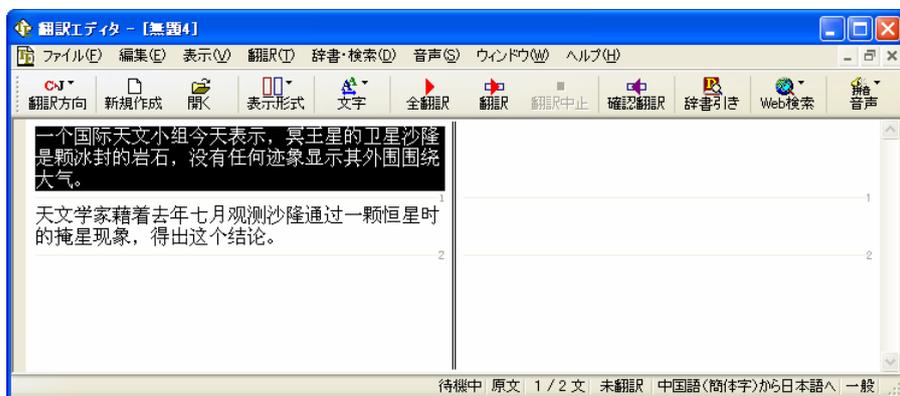
ここでは、原文ボックスの繁体字テキストを簡体字に変換する例で説明します。簡体字を繁体字に変換する場合や、訳文ボックスのテキストを変換する場合も、操作のしかたは同じです。

1



変換するテキストを選択し、[翻訳]メニューから[繁体字を簡体字へ変換]コマンドを選択します。

選択した繁体字テキストが簡体字に変換されます。



簡体字と繁体字を変換すると、漢字が置き換えられるだけでなく、一部の単語が別の単語に変換されることもあります。これは、簡体字が使われている中国と、繁体字が主に使われている台湾では、使われている言葉が多少異なるためです。

5

翻訳結果を保存する

翻訳結果は翻訳エディタ専用の文書ファイルに保存できます。文書ファイルには、原文と訳文のほか、翻訳方向や翻訳スタイルなどの情報も記録されます。

テキスト形式のファイルに書き出したり、メールソフトに転送して添付ファイルにすることもできます。

文書ファイルに保存する

翻訳結果を翻訳エディタ専用の文書ファイルに保存します。

1



[ファイル]メニューから[名前を付けて保存]コマンドを選択します。

2



[ファイル名を付けて保存]ダイアログボックスが表示されます。

必要に応じて、保存先のフォルダに移動し、ファイル名を入力して[保存]ボタンをクリックします。

これで文書ファイルに保存できます。



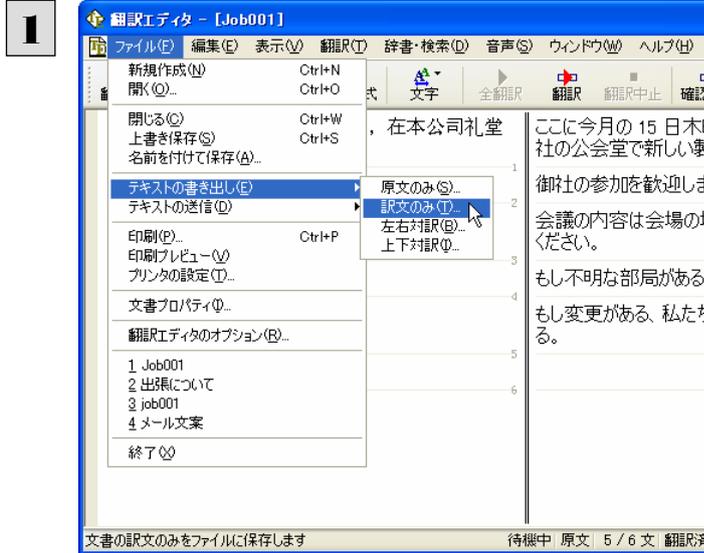
すでに保存してある文書ファイルに上書き保存するときは、[上書き保存]コマンドか[保存]ボタンを使います。まだ保存したことがない文書の場合は、[ファイル名を付けて保存]ダイアログボックスが表示されます。

テキストファイルに書き出す

テキストファイルには、次のいずれかの形式で保存できます。

- 原文のみ
- 訳文のみ
- 左右対訳
- 上下対訳

ここでは「訳文のみ」で保存してみましょう。



[ファイル]メニューから[テキストの書き出し]を選択し、サブメニューから[訳文のみ]を選択します。

[ファイルに書き出し]ダイアログボックスが表示されます。



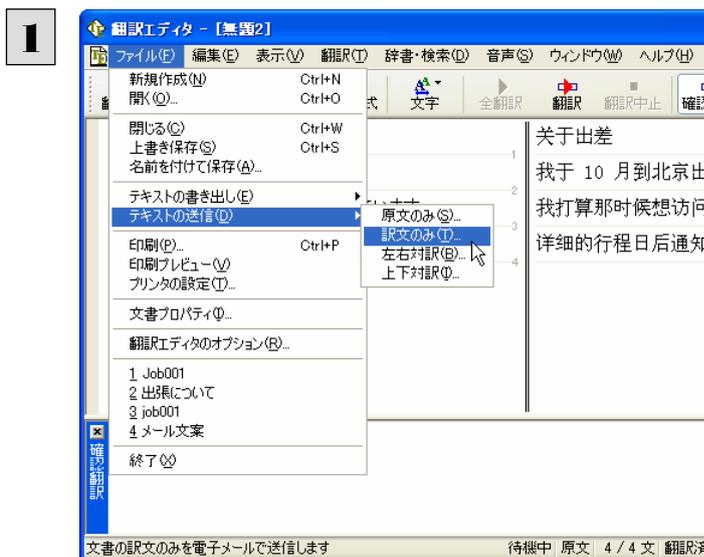
必要に応じて、保存先のフォルダに移動し、ファイル名を入力して[保存]ボタンをクリックします。

これでテキストファイルに書き出すことができます。

テキストファイルをメールソフトに転送する

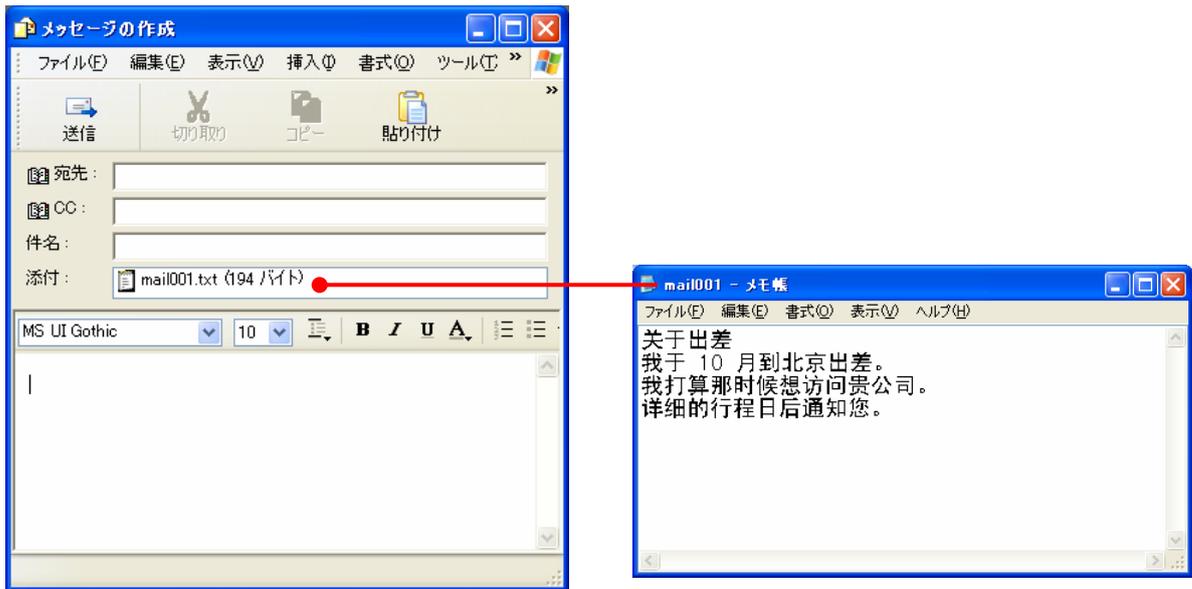
MAPI方式に対応したメールソフト(OutlookExpressなど)をお使いのとき、翻訳結果をUnicode形式のテキストファイルに保存し、添付ファイルとしてメールソフトに転送できます。

テキストファイルの保存と同様に、原文のみ、訳文のみ、左右対訳、上下対訳のいずれかの形式を選択できます。



[ファイル]メニューから[テキスト送信]を選択し、サブメニューからファイルの形式を選択します。

選択した形式でテキストファイルが保存され、添付ファイルとしてメールソフトに転送されます。
メールソフトが起動し、テキストファイルが添付された新規メールのウィンドウが表示されます。



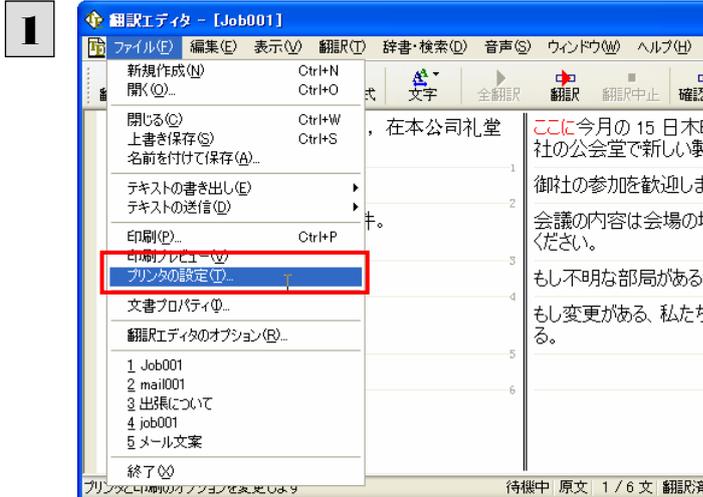
6

翻訳結果を印刷する

翻訳エディタでは「左右対訳」形式または「訳文表示」で印刷できます。最初に[左右対訳]ボタン、または[訳文表示]ボタンをクリックして、印刷する表示形式を決めておきます。

プリンタの設定

始めに印刷するプリンタや用紙サイズ、用紙の向きなどの設定を行います。



[ファイル]メニューから[プリンタの設定]を選択します。

[プリンタの設定]ダイアログボックスが開きます。



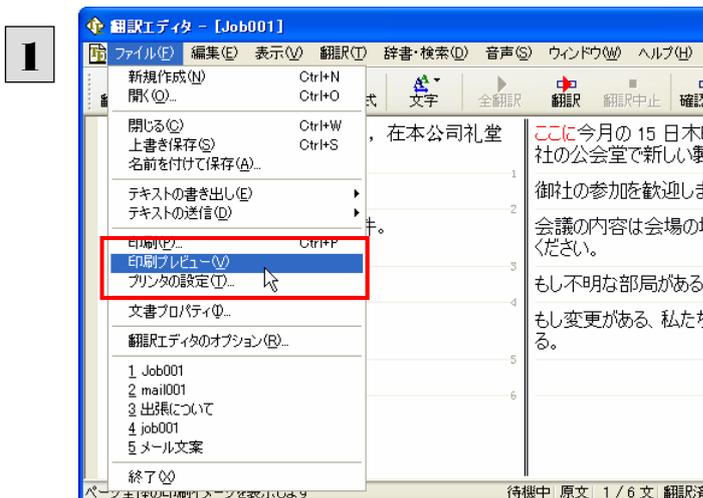
印刷するプリンタや用紙サイズ、用紙の向きなどを設定し、[OK]ボタンをクリックします。



ご使用のプリンタによって、ダイアログの内容は異なります。

印刷される状態の確認

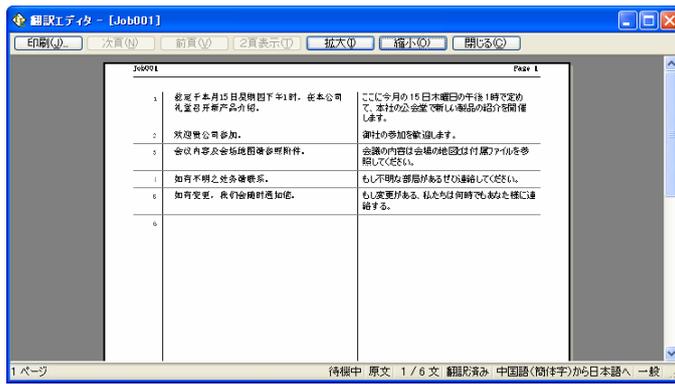
印刷される状態を確認することができます。



[ファイル]メニューから[印刷プレビュー]を選択します。

プレビュー画面に変わり、印刷される様子が表示されます。

2

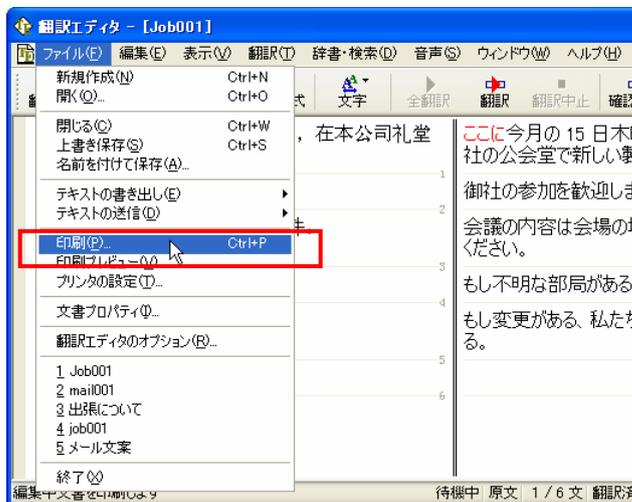


確認できたら、[閉じる]ボタンでプレビュー画面を閉じます。

印刷の実行

プリンタを設定し、プレビューで印刷結果を確認できたら、印刷を実行します。

1



[ファイル]メニューから[印刷]コマンドを選択します。

[印刷]ダイアログボックスが表示されます。



ご使用のプリンタによって、ダイアログの内容は異なります。

2



印刷部数などを設定し、[OK]ボタンをクリックして印刷を実行します。

Memo
